

提供日 2025/05/21
タイトル 第2回県立高等学校の在り方に係る地域協議会
(西遠地区)の開催
担当 教育委員会 高校教育課
連絡先 学校づくり推進班
TEL 054-221-3113



第2回県立高等学校の在り方に係る地域協議会（西遠地区）を開催します

教育委員会では、教育を取り巻く新たな状況変化や課題等を踏まえ、県立高校の在り方について改めて検討し、令和6年3月に「静岡県立高等学校の在り方に関する基本計画」(以下、「基本計画」)を策定しました。基本計画では、生徒個々に応じた主体的な学びや多様な学びの展開には、「地域(実社会)との連携<地域の視点>」を不可欠としています。そこで、西遠地区の実態やニーズを踏まえた県立高校の役割や教育活動について地域住民と考えや思い等を共有し、長期的な視点から県立高校の在り方を検討するため、第2回「県立高等学校の在り方に係る地域協議会(西遠地区)」を開催します。

- 日時 令和7年5月27日(火)午前9時から午前11時まで
- 場所 クリエイト浜松 2階 ホール
(浜松市中央区早馬町2-1)
- 参加者 ・浜松市副市長、湖西市長
・西遠地区2市(浜松市、湖西市)教育長
・PTA会長、産業界代表、高校同窓会長
・県教育長 他
(オブザーバー)
・地区の中学校及び県立高等学校長
- 内容
(1)情報共有事項
・県立高等学校の在り方にかかる地域協議会(西遠地区)の議論状況
・「高校選びに関するアンケート」(中学生・保護者・高校生・中学校教員)の結果
(2)協議事項
・西遠地区の県立高校の今後の在り方について(具体的な論点提示)

会

静岡県教育委員

提供日 2025/05/21
タイトル 清水港日の出埠頭にクルーズ船が2隻同時に寄港
します
担当 交通基盤部 港湾局港湾振興課
連絡先 ポートマーケティング推進班
TEL 054-221-3779



清水港日の出埠頭にクルーズ船が2隻同時に寄港します

春のクルーズ船寄港が続く清水港では、5月25日(日)に「セレブリティ・ミレニアム」「ノルウェー・スピリット」の2隻が日の出埠頭に同時寄港します。
今年4月に駿河湾フェリーの乗降場が江尻埠頭に移転して以降、初めて2隻同時の接岸となります。
大型クルーズ船が一度に見られる絶好の機会となっておりますので、現地で御覧ください。

1 寄港概要

(1)日時 令和7年5月25日(日)

セレブリティ・ミレニアム	10時30分入港/18時30分出港(予定) 清水港 寄港:51回目 次港:横浜
ノルウェー・スピリット	7時入港/17時出港(予定) 清水港 寄港:17回目 次港:名古屋

※入港・出港時間は多少前後する場合があります。

(2)場所 清水港 日の出埠頭

2 クルーズ船情報

セレブリティ・ミレニアム (マルタ船籍、9万963トン)	・運航会社 セレブリティ・クルーズ(アメリカ) ・全長 294m ・乗客定員 2,218人
ノルウェー・スピリット (バハマ船籍、7万5904トン)	・運航会社 ノルウェー・クルーズライン(アメリカ) ・全長 268.6m ・乗客定員 2,032人

3 その他

- ・クルーズ船寄港時は周辺道路が大変混雑します。見学の際は、公共交通機関または周辺駐車場を御利用ください。
- ・当日、取材を希望する場合は、5月23日(金)12時まで以下の問い合わせ先に社名と人数を御連絡ください。

4 お問い合わせ先

静岡県交通基盤部港湾局港湾振興課ポートマーケティング推進班
電話:054-221-3779 メール:kouwan_shinko@pref.shizuoka.lg.jp

(セレブリティ・ミレニアム)

(ノルウェー・スピリット)



提供日 2025/05/21
タイトル 【変更】2025年度リニア中央新幹線建設促進期成同盟会総会の開催及び要望活動の実施について
担当 交通基盤部 政策管理局建設政策課
連絡先 交通政策推進班 赤堀・森
TEL 054-221-3192



2025年度 リニア中央新幹線建設促進期成同盟会総会の開催 及び要望活動の実施について

5月21日にリリースした内容について、別添を赤字のとおり変更しました。(5月26日14時変更)

リニア中央新幹線建設促進期成同盟会(会長:愛知県知事)では、沿線の都府県で連携し、リニア中央新幹線の早期全線整備に向け、取組を進めています。

この度、別添のとおり総会及び要望活動を行いますのでお知らせします。

なお、総会及び要望活動の取材については、事務局(愛知県都市・交通局交通対策課リニア事業推進室建設推進グループ)へお尋ねください。

※本県は、総会及び要望活動には、平木副知事が出席します。

※当日の取材の詳細については、別添を御参照ください。

提供日 2025/05/21
タイトル 【5/26に最新版あり】2025年度 リニア中央新幹線建設促進期成同盟会総会の開催及び要望活動の実施
担当 交通基盤部 政策管理局建設政策課
連絡先 交通政策推進班 赤堀・森
TEL 054-221-3192



※5月26日に、情報を追記・変更した資料を提供いたしましたので、最新情報はそちらを御確認ください。

2025年度 リニア中央新幹線建設促進期成同盟会総会の開催 及び要望活動の実施について

リニア中央新幹線建設促進期成同盟会(会長:愛知県知事)では、沿線の都府県で連携し、リニア中央新幹線の早期全線整備に向け、取組を進めています。

この度、別添のとおり総会及び要望活動を行いますのでお知らせします。

なお、総会及び要望活動の取材については、事務局(愛知県都市・交通局交通対策課リニア事業推進室建設推進グループ)へお尋ねください。

※本県は、総会及び要望活動には、平木副知事が出席します。

※当日の取材の詳細については、別添を御参照ください。

提供日 2025/05/21
タイトル 静岡県の試験研究に力を！ クラウドファンディングを活用した研究資金の募集を開始
担当 経済産業部 産業革新局産業イノベーション推進課
連絡先 研究推進班
TEL 054-221-2609



静岡県の試験研究に力を！ クラウドファンディングを活用した研究資金の募集を開始します

1 要旨

静岡県では、厳しい財政状況の中、試験研究費の水準を維持・拡充するため、クラウドファンディングを活用して研究資金の募集をしています。

クラウドファンディングへの参加を通じて、試験研究機関の取組を知っていただくとともに、研究成果を広く社会に還元することを目指します。

2 概要

区分	内容
募集期間	5月21日（水）から7月21日（月）
類型	寄付型：All in方式 目標金額に達しない場合でも規模を縮小し、研究を実施。
備考	クラウドファンディング型ふるさと納税を活用

3 募集テーマ

研究所	募集テーマ・概要	目標金額
農林技術研究所 森林・林業研究センター	高品質な「原木生シイタケ」を食卓へ届けたい！ ～シイタケを”光”で害虫から守る～ 伊豆地域の原木生シイタケは、地域の特産品として高い評価を受けていますが、近年、キノコバエ類による食害が深刻化しています。これらの防除のため、新しい照明装置を開発します。	100万円
農林技術研究所	至高の逸品「温室メロン」を、最高のタイミングで味わってほしい！ 温室メロンは「食べごろ」がわずか2～3日と短く、見た目だけでは判断できないという難しさがあります。この問題を解決するため、どなたでも簡単に食べごろを判断できる「熟度計」と「アプリ」の開発に取り組みます。	100万円

《プロジェクトの詳細・御支援はこちらをご覧ください》

静岡県公式HP

<https://www.pref.shizuoka.jp/sangyoshigoto/kenkyukaihatsu/fujinokunikenkyujo/1054619.html>



提供日 2025/05/21
タイトル 県内最高齢者のご逝去について
担当 健康福祉部 福祉長寿局福祉長寿政策課
連絡先 福祉長寿政策班
TEL 054-221-2442



県内最高齢者のご逝去について

(要 旨)

県内最高齢者である臼井 ます(うすい ます)さんが、令和7年5月21日(水)に逝去されました。

1 臼井 ますさんについて

【生年月日】 明治43年12月18日(114歳 女性)

【住 所】 駿東郡小山町

【死亡年月日】 令和7年5月21日(水)

・令和4年12月25日に、それまで県内最高齢者であった、古屋 かほる(ふるや かほる 114歳 女性)さん(伊豆の国市)がお亡くなりになって以来、県内最高齢者でした。

・これまで国内最高齢者であった愛知県の方が令和7年5月20日にお亡くなりになり、その時点では国内最高齢者でした。

2 新たな県内最高齢者について

新たな県内最高齢者の氏名等の公表については、現在ご本人やご家族のご意向を確認しております。

(参考)男性の県内最高齢者について

【氏 名】 水野 清隆(みずの きよたか)さん

【生年月日】 大正3年3月14日(111歳)

【住 所】 磐田市

提供日 2025/05/21
タイトル 静岡県新文化施設（旧ヴァンジ彫刻庭園美術館）
でクレマチスガーデンマルシェを開催します。
担当 スポーツ・文化観光部 文化政策課
連絡先
TEL 054-221-3340



クレマチスガーデンマルシェを開催します！

1 要旨

令和6年2月に寄付受納した新文化施設（旧ヴァンジ彫刻庭園美術館）において、現在実施中のトライアル・サウンディングによる民間活用の第1号事業として、地元で大人気の mishima vege marche 主催の「クレマチスガーデンマルシェ」を開催します！

当日は、クレマチスと春バラが咲き誇る庭園内で、野菜・パン・スイーツやクラフト等の総勢51店舗が出店します。さらに、アーティストによるミニコンサートも実施！食と自然、文化を同時に楽しめる特別なマルシェです。

2 開催概要

- (1) 日時
令和7年5月25日（日） 10時から15時
- (2) 会場
静岡県新文化施設（旧ヴァンジ彫刻庭園美術館）庭園
静岡県駿東郡長泉町東野347-1
- (3) 駐車場
臨時駐車場をご利用ください。臨時駐車場以外の場所へ駐車はできません。

3 開催内容

- (1) mishima vege marche
農家が思う「今食べてほしい、旬な野菜」、三島の美味しい野菜のおいしさを沢山の世代に伝えるをテーマとし開催されているマルシェです。野菜、パン、スイーツやクラフト等、51店舗が出店します。
- (2) ミニコンサート
ウクレレとミニアコーディオンのユニット「acolele」とハンドパン奏者の「ハヤシハンドパン」によるミニコンサートを行います。

4 その他

雨天中止となります。中止の場合は23日（金）19時頃を目処に mishima vege marche公式Instagramに掲載します。

mishima vege marche公式InstagramURL
https://www.instagram.com/mishima_vege_marche?igsh=dTN4a3NqNjdvbWE2

提供日 2025/05/21
タイトル 令和7年度静岡県文化奨励賞授賞式を開催
担当 スポーツ・文化観光部 文化政策課
連絡先 芸術祭推進班
TEL 054-221-2254



令和7年度 静岡県文化奨励賞授賞式を開催

静岡県は、芸術や学術を通じ、本県の文化の振興と向上に寄与するアーティストや文化事業団体の活動を奨励するため、昭和37年に静岡県文化奨励賞を設け、今年で64回目を迎えます。
令和7年度の受賞者3者への授賞式を下記のとおり開催します。授賞式では、副知事から賞状等を授与するとともに、受賞者が挨拶を行います。

記

1 授賞式

- (1)日時 令和7年5月26日(月) 午後3時から3時45分まで
(2)会場 静岡県庁別館21階 展望ロビー
(3)出席者 令和7年度受賞者
・篠原登千藤 氏
・持塚三樹 氏
・しゃぎりフェスティバル実行委員会
受賞者関係者
来賓:静岡県文化協会会長 鬼頭 宏 氏
平木副知事、スポーツ・文化観光部長ほか

(4)次第

- ア 開式
イ 賞状及び副賞の授与
ウ 式辞(副知事)
エ 来賓祝辞
オ 受賞者挨拶(全員)
カ 閉式
(閉式後、記念写真撮影)

2 受賞者(敬称略)

氏名・名称	年齢	居住・所在地	職業	活動分野
篠原 登千藤 (しのはら とちふじ)	58歳	富士宮市	山田流箏曲演奏家	音楽(邦楽)
持塚 三樹 (もちづか みき)	50歳	藤枝市	現代美術家	美術(現代美術)
しゃぎりフェスティバル 実行委員会	-	三島市	-	伝統芸能

提供日 2025/05/21
タイトル 大井川利水関係協議会の開催
担当 暮らし・環境部 環境局水資源課
連絡先 水資源班
TEL 054-221-2256



大井川の利水団体・流域市町・県で構成する 「大井川利水関係協議会」を開催します

【要 旨】

J R 東海から、リニア中央新幹線整備における山梨県内の掘削工事等に伴う田代ダム取水抑制案の実施等について、大井川利水関係協議会（以下、協議会という）の了解を得たいとの要請がありましたので、協議会会員の意向を確認するため、下記のとおり協議会を開催します。

J R 東海からの要請の内容は下記 URL に掲載しておりますので、御覧ください。

<https://www.pref.shizuoka.jp/kurashikankyo/kankyo/1040554/1002001/1057230.html#group5>

記

1 日時

令和 7 年 5 月 27 日（火）13 時 30 分から

2 場所

藤枝総合庁舎（藤枝市瀬戸新屋362-1） 別館 2 階第 1 会議室 A B

3 出席予定者

<利水団体>

大井川土地改良区 内田理事長 ほか 10 団体（うち WEB 3 団体）

<流域市町>

島田市 染谷市長 ほか 9 市町

<静岡県>

平木副知事

<説明者>

東海旅客鉄道株式会社

4 次第

(1) 開会

(2) あいさつ（副知事）

(3) 議事

(4) 意見交換

(5) 閉会

5 取材対応

- ・ **次第「(2)あいさつ」までを公開とします。**取材を希望される場合は、直接会場にお越しください（当日13時00分受付開始）。

※ あいさつ後、報道関係の皆様は退出をお願いいたします。

- ・ 会議終了後、藤枝総合庁舎別館 2 階第 2 会議室において、囲み取材を行います。取材対応者は、幹事社と今後調整します。

提供日 2025/05/21
タイトル Jアラートの全国一斉情報伝達試験（第1回）を実施します
担当 危機管理部 危機政策課
連絡先 調整班
TEL 054-221-3512



Jアラートの全国一斉情報伝達試験を実施します

1 要旨

有事情報や気象情報を住民に伝達する体制を万全なものとするため、全国瞬時警報システム（Jアラート）の全国一斉情報伝達試験を行います。

県及び県内全35市町は、試験情報の受信確認を行い、市町はJアラートで受信した試験情報を防災行政無線等で住民へ情報伝達する試験を実施します。

2 実施日時

令和7年5月28日（水）午前11時00分

3 試験内容

- 試験情報の受信確認（県及び県内全35市町が実施）
内閣官房からJアラート端末へ配信された試験情報の受信状況を確認
- 住民への情報伝達（県内全35市町が実施）
受信した試験情報を下表の情報伝達手段を用いて住民へ伝達

情報伝達手段	実施機関
同報系防災行政無線又は そのほかの無線 (屋外スピーカー、戸別受信機等)	県内全35市町
FM放送を活用した同報系システム (屋内受信機)	静岡市、熱海市、伊東市
ケーブルテレビ網を活用した 情報伝達システム (屋内受信機)	伊東市
登録制メール配信	沼津市、三島市、伊東市、富士市、磐田市、 焼津市、掛川市、御殿場市、袋井市、 下田市、湖西市、御前崎市、伊豆の国市、 南伊豆町、西伊豆町、函南町、吉田町
SNS(LINE)	三島市、伊東市、富士市、磐田市、焼津市、 掛川市、湖西市、御前崎市、伊豆の国市、 西伊豆町、函南町、清水町、吉田町
SNS(Facebook)	伊東市、湖西市
SNS(X(旧Twitter))	伊東市、湖西市、御前崎市
テレビ・ブッシュシステムによる情報伝達	伊東市
防災アプリの活用	沼津市、富士市、御前崎市
館内放送	三島市、牧之原市、南伊豆町、函南町
ホームページ	伊東市、下田市、湖西市、御前崎市、 南伊豆町、松崎町
防災ラジオ	函南町、吉田町

～防災行政無線の放送内容例～

「チャイム」＋「これは、Jアラートのテストです。」×3回

＋「こちらは〇〇です。」＋「チャイム」

※市町によって放送内容が異なります。なお、〇〇には市町名等が入ります。

4 注意事項等

- 携帯電話への緊急速報メール（エリアメール）の配信は行われません。
- 登録制メールでは、各市町が事前に用意した試験情報を配信します。
- 当日の気象状況等により、試験が中止される場合があります。

発表日 2025/05/22
タイトル 教職員の懲戒処分
担当 教育委員会 教育総務課 高校教育課 特別支援教育課
連絡先 勤務条件・監察班
TEL 054-221-3580



(趣旨)
静岡県教育委員会は、教職員の懲戒処分を次のように実施した。

(概要)

1 懲戒処分(その1)

- (1) 処分日 令和7年5月21日(水)
- (2) 処分量定 免職
- (3) 所属 静岡県立焼津中央高等学校
- (4) 職名 教諭
- (5) 氏名 青木 隆政
- (6) 年齢 32歳
- (7) 性別 男性

(8) 事案概要(交通事犯(無免許運転)、その他職務義務違反、通勤手当、旅費の不正受給)

当該教諭は、令和4年7月に通勤途上で起こした人身事故及び令和5年5月の通勤途上での交通違反についての行政処分の結果、令和5年6月8日(木)に運転免許停止30日間の処分を受けたが、これら全ての処分について管理職への報告義務を怠った。さらに、運転免許停止処分中に無免許運転を行い、令和5年9月28日(木)に運転免許取消処分(欠格期間2年)を受けたが、このことについても管理職への報告義務を怠った。その後、令和5年11月から約1年3か月間無免許運転を行い、令和7年1月24日(金)、東名高速道路にて通行帯違反で検挙された際に無免許運転が発覚し、現行犯逮捕された。

また、当該教諭は運転免許停止期間及び運転免許取消後に、故意に通勤届や自家用車申請の変更届出をせず、通勤手当や出張旅費を不正に受給した。

2 懲戒処分(その2)

- (1) 処分日 令和7年5月22日(木)
- (2) 処分量定 停職6月
- (3) 所属 県立高等学校(中部)
- (4) 職名 教頭
- (5) 年齢 56歳
- (6) 性別 男性

(7) 事案概要(わいせつ行為(盗撮未遂))

当該教頭は、令和6年1月13日(土)午後8時49分頃、静岡市葵区にある商業施設内の飲食店において、前に並んでいた女性2名(以下、「A」、「B」という)の背後から、下着を撮影しようとして、動画撮影状態のスマートフォンをAのスカート内に差し入れ、Bの腿に近づけた。

Bに対する行為に対して、令和7年3月27日(木)に静岡地方検察庁において不起訴処分となり、Aに対する行為に対して、性的姿態等撮影未遂罪により令和7年4月4日(金)に静岡簡易裁判所から罰金50万円の略式命令を受けた。

3 懲戒処分(その3)

- (1) 処分日 令和7年5月22日(木)
- (2) 処分量定 停職6月
- (3) 所属 県立特別支援学校(中部)
- (4) 職名 教諭
- (5) 年齢 54歳
- (6) 性別 男性

(7) 事案概要(交通事犯(酒気帯び運転))

当該教諭は、令和6年6月28日(金)午後8時35分頃から6月29日(土)午前8時30分頃まで静岡市内の飲食店において飲酒した。ホテルで約1時間30分仮眠し、コインパーキングから出庫するために普通乗用自動車を運転した後、静岡市内の道路に駐車した車内で寝ていたところ、警察官から職務質問を受け、呼気1リットルにつき0.25mg以上の酒気帯び運転で検挙された。

令和7年3月27日(木)に免許取消(欠格期間2年)の行政処分を受け、同日付で静岡簡易裁判所から罰金30万円の刑事処分を受けた。

(県教育委員会教育長 池上 重弘 コメント)

教育委員会が一丸となって不祥事防止対策に取り組む中、複数の教職員がこのような非違行為を行ったことは、児童生徒、保護者をはじめ、県民の皆様への学校教育に対する信頼を著しく失わせるものであり、社会的責任はきわめて大きく、深くお詫び申し上げます。

県教育委員会といたしましては、このことを大変重く受け止め、再発防止に向けて、一人一人の教職員に対して、改めて、交通規則をはじめとする法令の遵守徹底を図るとともに、人権を尊重する感覚を養う具体的・実践的な指導や研修を行うことにより、教職員全体の一層の綱紀粛正と使命感・倫理観の高揚を図り、教育行政の信頼回復に努めてまいります。

提供日 2025/05/22
タイトル 令和8年度教員採用第1次選考試験における試験
問題配布誤りとその対応
担当 教育委員会 義務教育課
連絡先 義務教育課 人事班
TEL 054-221-3663



1 概要

令和7年5月10日(土)に実施した教員採用第1次選考試験において、出願区分「社会人経験者を対象とした選考」の受験者のうち、4人に対して、別の出願区分の試験問題を誤って配布し試験を実施した。
そのため、4人の受験者に対して謝罪し再試験を行った。
県教育委員会として、作業工程を見直す等、再発防止に努める。

2 経緯

- 令和7年5月10日(土)
採用選考試験(筆記試験)を実施
- 令和7年5月13日(火)
解答用紙と出願区分の確認を行ったところ、4人の受験者への誤配布が判明した。

3 原因

受験者が入力した出願データから、以後の作業に使用する一覧表を作成する際、出願区分の入力を誤った。

4 対応

- 当該受験者に謝罪のうえ概要の説明をするとともに、再試験を実施した。
- 1次試験の合格発表は、当初の予定どおり6月9日(月)に行う。

5 再発防止策

- 各作業工程の中で、受験者が入力した出願データと、各工程の成果物(座席表、配布物等)との突合点検の回数を増やす。
- 複数ある出願区分ごとの試験問題を1つに集約し、受験者自身が出願区分の試験問題を選択する方法等を検討する。

静岡県教育委員会

提供日 2025/05/22
タイトル 稲梓県営林で創出したJークレジットの販売（第2回）
担当 経済産業部 森林・林業局森林整備課
連絡先 森林経営班
TEL 054-221-2728



稲梓県営林で創出したJークレジットを販売します！

1 要旨

県では、Jークレジット制度を活用した森林経営を普及するため、稲梓県営林（下田市）をモデルとしてクレジットの創出に取り組んでおり、昨年度、第1回販売を行いました。
令和7年度は、下記のとおり第2回販売を行います。
なお、この販売で得た収益は、県営林の今後の森林整備等に活用します。

2 販売について

県ホームページにて、販売要領や申込方法等を公開しています。

<https://www.pref.shizuoka.jp/sangyoshigoto/ringyo/shinrinseibi/1003279/1068119.html>

販売期間	令和7年5月26日（月）～令和8年1月23日（金）
販売予定単価	15,000円/t-CO ₂ （税抜） 16,500円/t-CO ₂ （税込）
最低販売量	1 t-CO ₂ 単位で販売
販売可能数量	64t-CO ₂
留意事項	先着順のため、予定数量がなくなり次第受付を終了します。

<参考>

●Jークレジット制度とは？

省エネルギー設備の導入や再生可能エネルギーの利用によるCO₂等の排出削減量や適切な森林管理によるCO₂等の吸収量を「クレジット」として国が認証する制度。

創出されたクレジットは、カーボン・オフセットなど様々な用途に活用可能です。

※Jークレジット制度HPから抜粋 <https://japancredit.go.jp/about/outline/>

●稲梓県営林とは？

稲梓県営林は、下田市須原に位置しています。明治41年に県が土地所有者と分収造林契約を結び、森林整備を進めてきました。面積は285.18haで、SGEC・PEFC森林認証を取得しており、持続可能な森林管理を実施しています。



県ホームページはこちら

提供日 2025/05/22
タイトル 農業法人誘致強化に向けた連絡会・研修会の開催
担当 経済産業部 農業局農業ビジネス課
連絡先 経営基盤強化推進班 主任 曾根悠介
TEL 054-221-2733



～農業法人誘致の加速化に向けて～
市町・関係団体の連携強化のための連絡会・研修会を開催

1 要旨

静岡県農業法人誘致推進連絡会[※]は、農業生産基盤の拡大を予定する法人を誘致するため、市町及び関係機関と連携した取組を展開し、これまでに大規模農業法人の誘致に結びつけてきました。この度、農業法人誘致を加速化するため、全国の誘致事例紹介や戦略的に事業拡大する他県農業法人のリアルな意見を聞く連絡会及び研修会を開催します。

2 概要

名称	令和7年度 第1回農業法人誘致連絡会及び研修会	
主催	静岡県農業法人誘致推進連絡会 [※] (事務局: 県農業ビジネス課)	
日時	令和7年5月27日(火) 午後1時30分～4時	
会場	静岡県産業経済会館第1会議室(葵区追手町44-1) (WEB併用)	
参加者	市町、各農業委員会、(一社)静岡県農業会議、各農業協同組合、静岡県農業協同組合中央会、静岡県信用農業協同組合連合会、静岡県経済農業協同組合連合会、(株)日本政策金融公庫静岡支店、静岡県農業信用基金協会、関東農政局静岡県拠点、県農林事務所 約70人参加予定(WEB参加含む)	
	項目	説明・講師
内容	連絡会のこれまでの活動内容及びR7年度の計画	県農業ビジネス課
	全国の農業法人誘致の事例紹介	(株)アグリメディア 全国の農業法人と自治体のマッチングを行うコンサルティング会社
	他県で規模拡大を進める農業法人の声	アイ・エス・ネクスト(株) 関東～九州で青ネギを生産する大規模農業法人

※静岡県農業法人誘致推進連絡会は、担い手不在農地へ県内外の大規模農業法人等を誘致する活動を戦略的・一体的に推進するため、令和5年度に立上げた組織です。

3 取材対応

当日会場での取材のほか、開催結果に関する資料提供(写真等)も可能です。

提供日 2025/05/22
タイトル 令和7年 春季賃上げ要求・妥結状況（第2報 5月13日現在）
担当 経済産業部 就業支援局産業人材課
連絡先 労働政策班
TEL 054-221-2817



令和7年 春季賃上げ要求・妥結状況(第2報 5月13日現在)

～妥結額16,959円、賃上げ率5.26%で前年同期(14,547円、4.64%)を上回る～

1 概況(第2報 5月13日現在)

県内の調査対象民間労働組合500組合のうち、164組合から有効回答があり、そのうち、春季賃上げの要求を行った組合は159組合であった。これら159組合の平均要求額は、加重平均で18,577円、賃上げ率で5.77%であった。

また、159組合のうち、5月13日までに妥結した148組合の平均妥結額は、加重平均で16,959円、賃上げ率で5.26%であった。

2 前年同期との比較(加重平均)

(1) 平均要求額

春季賃上げの要求を確認できた159組合の平均要求額を、前年同期(147組合、15,775円、5.04%)と比較すると、金額で2,802円、賃上げ率で0.73ポイント、ともに上回った。

(2) 平均妥結額

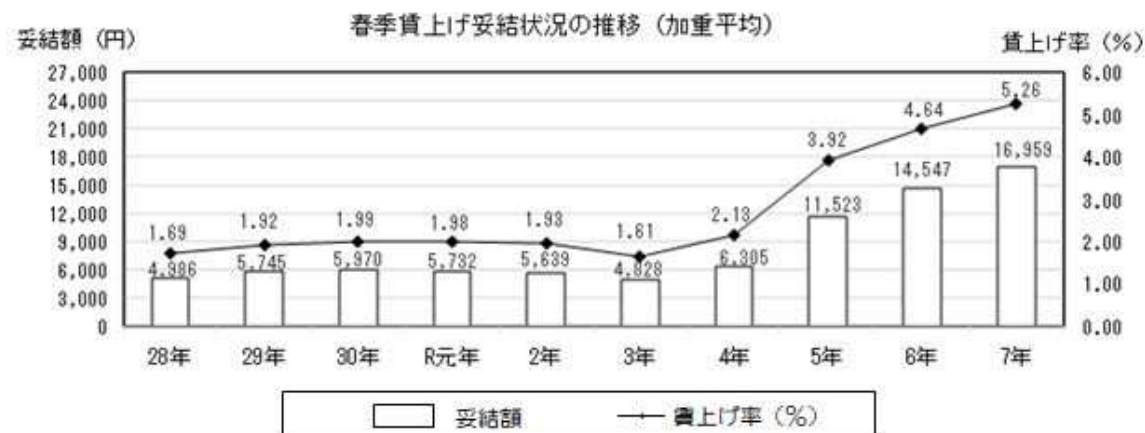
春季賃上げの要求を確認できた159組合のうち、5月13日までに妥結した148組合の平均妥結額を前年同期(128組合、14,547円、4.64%)と比較すると、金額で2,412円、賃上げ率で0.62ポイント、ともに上回った。

3 業種別妥結状況

回答数の多かった「製造業」の妥結状況をみると、平均妥結額が17,597円(5.30%)で、前年(15,243円、4.70%)と比べて上回った。また、「運輸業、郵便業」については、平均妥結額が10,882円(3.64%)で、前年(7,920円、2.82%)と比べて上回った。

4 企業規模別妥結状況

従業員規模別に妥結状況をみると、「300人以上」では17,172円(5.32%)、「299人以下」では11,285円(4.26%)であり、「300人以上」が金額で5,887円、賃上げ率で1.06ポイント上回った。



(注) 1 妥結額及び賃上げ率は、各年ともに同時期(5月13日頃)の数値である。
2 (妥結状況)賃上げ率(%) = $\frac{\text{平均妥結額} - \text{妥結状況平均賃金}}{\text{妥結状況平均賃金}} \times 100$
3 最終報(基準日6月27日)は7月8日に公表予定。

提供日 2025/05/22
タイトル 令和7年度医学修学研修資金の2次募集を開始します！
担当 健康福祉部 医療局地域医療課
連絡先 医師確保班
TEL 054-221-2868



静岡県では、将来、医師として本県の地域医療に貢献するところぞしを持つ医学部生等を支援するため、「医学修学研修資金」貸与事業を実施しています。
これまでに1,717人の方が貸与を受け、令和6年度には、703人の医師が県内で活躍中です。
一次募集後、募集定員まで若干名の余裕があることから、二次募集を開始します。

<募集概要>

区分	内容
募集期間	令和7年5月22日（木）から令和7年7月25日（金）まで
募集人数	若干名
貸与金額	月額20万円（6年間貸与の場合：総額1,440万円）
応募資格	将来、医師として県が個別に指定する静岡県内の公的医療機関等に勤務する意思のある以下の方 ・医学部生（原則1年生） ・大学院在学中の医師（原則1年生） ・産科、小児科、麻酔科の専攻医 ※出身地は県内外を問いません。
貸与期間	【医学部又は大学院在学中の医師】 卒業までの正規の修業年限 （医学部生6年間、大学院在学中の医師4年間） ※途中学年で継続辞退不可 【専攻医（産科、小児科、麻酔科）】 3年間
返還免除	県が個別に指定する公的医療機関等で、修学研修資金の貸与期間の1.5倍の期間を医師として勤務することなどにより、貸与した資金全額の返還を免除
選考方法	書類審査及び面接

↓詳細は、ふじのくに地域医療支援センターHPへ↓
<https://fujinokuni-doctor.jp/igakuse/shogakukin.html>



提供日 2025/05/22
タイトル 静岡県こどもの居場所応援基金への共同寄附金目録贈呈式（しずおか焼津信用金庫 / フコクしんらい生命保険株式会社）
担当 健康福祉部 こども若者局こども家庭課
連絡先 ひとり親支援班
TEL 054-221-2365



こどもの居場所応援基金への共同寄附金目録贈呈式 (しずおか焼津信用金庫 / フコクしんらい生命保険株式会社)

県は、こども食堂や学習支援などのこどもの居場所づくりに取り組む団体等の運営を支援するため、個人や企業の皆様からの寄附金を募集しています。
このたび、しずおか焼津信用金庫とフコクしんらい生命保険株式会社から共同寄附の申出があったため、共同寄附金目録贈呈式を行います。

1 寄附者
しずおか焼津信用金庫 / フコクしんらい生命保険株式会社

2 寄附金額
184,000円

3 共同寄附金目録贈呈式

- (1)日時
令和7年5月26日(月) 午後1時30分開始(所要時間:20分程度)
- (2)場所
県庁西館3階 健康福祉部長室
- (3)出席者
〈しずおか焼津信用金庫〉
常務理事 岩崎 浩季 様
〈フコクしんらい生命保険株式会社〉
取締役常務執行役員 川口 学 様
〈静岡県〉
こども若者政策部長 赤堀 健之
- (4)内容
贈呈者紹介、共同寄附金目録贈呈、礼状授与、写真撮影、歓談

◆今回の共同寄附について

地域社会への貢献を目的として、しずおか焼津信用金庫で取り扱う、フコクしんらい生命保険株式会社の定期保険の販売件数によってそれぞれ同額を拠出し、県のこどもの居場所応援基金事業への寄附を実施。

◆寄附金の使いみち

いただいた寄附金は、県費と合わせて、社会福祉法人静岡県社会福祉協議会を通じ、県内のこどもの居場所づくりに取り組む団体等に対して助成金として贈呈します。

◆こどもの居場所づくりを応援するための寄附を随時募集しています

・個人の方は、ふるさと納税を利用した寄附となります。
・法人の場合は、法人税の算出にて、寄附額の全額を損金に算入することができます。なお、本社が県外に所在し、寄附額が10万円以上の場合は、企業版ふるさと納税(地方創生応援税制)の優遇措置が受けられます。

提供日 2025/05/22
タイトル 県内最高齢者について
担当 健康福祉部 福祉長寿局福祉長寿政策課
連絡先 福祉長寿政策課
TEL 054-221-2442



(要旨)

令和7年5月21日報道提供した県内最高齢者のご逝去に伴う、現在の県内最高齢者について、公表の承諾が得られたので以下のとおりお知らせします。

なお、ご本人への取材はご遠慮ください。

新たな県内最高齢者について

【氏名】遠藤 ひで(えんどう ひで)さん
【年齢】112歳 ※生年月日は同意が得られませんでした。
【住所】静岡市

提供日 2025/05/22
タイトル 山梨県が県防災ヘリによる救助の有料化を検討しているとの報道についての知事コメント
担当 危機管理部 消防保安課
連絡先 消防保安課
TEL 054-221-2546



山梨県の救助有料化の報道に関する知事のコメントは、以下のとおりです。

【知事コメント】

- ・山梨県が防災ヘリによる救助の有料化を今後検討していくことについては、報道により承知しています。
- ・救助の有料化にかかる検討につきましては、私からも関係部局に検討の指示をしたところであります。
- ・こうした事案は、全国的な問題であり、まずは国において課題整理を行うなど、遭難救助費用の自己負担のあり方を検討されることが望ましいと考えます。
- ・また、県議会でも特別委員会において、本事案にかかる検討をされると聞いています。
- ・本県においても、こうした動きを注視しながら、山梨県とも歩調を合わせて検討を進めてまいります。

提供日 2025/05/23
タイトル 令和7年度「行きたい学校づくり」推進事業（探究学習推進）台北市立内湖高級中学校（台湾）との交流
担当 教育委員会 静岡県立清水南高等学校、同中等部
連絡先 教頭 湯川淑子
TEL 054-334-0431



令和7年度「行きたい学校づくり」推進事業(探究学習推進) 台北市立内湖高級中学校(台湾)との交流

～内湖高校の生徒が清水南高南陵祭展示部門に参加します～

内湖高校の生徒と本校の生徒がペアで南陵祭展示の部を見学します。
また、三保松原を1000年先に繋ぐプロジェクト「3Ringsプロジェクト」に参加した本校生徒による「三保の海洋汚染」についてのプレゼンテーション、及びディスカッションを行います。
なお、本交流はすべて英語で実施します。

- 日時
令和7年5月31日(土)午前8時30分から午後4時50分まで
- 会場
静岡県立清水南高校、同中等部（静岡市清水区折戸3丁目2-1）
- 内容
8:35～8:45 Welcome Ceremony
8:50～9:25 文化祭紹介、学校紹介プレゼン
9:30～11:30 南陵祭展示の部(前半)
11:30～12:00 昼食
12:00～13:30 南陵祭展示の部(後半)
13:30～14:30 有志生徒による「3Rings プロジェクト」三保の海洋汚染についてのプレゼンテーション、ディスカッション
15:00～15:30 Farewell Ceremony(内湖高校生徒発表)、記念撮影
15:45～16:50 後夜祭
16:50 内湖高校バス出発、見送り
- 参加者
内湖高校 生徒34人、引率教諭2人
清水南高校 中等部生292人、高校生393人
- お問合せ先
静岡県立清水南高等学校
担当 教頭 湯川淑子
電話 054-334-0431
E-mail shimizuminami-h@edu.pref.shizuoka.jp

静岡県教育委員会

提供日 2025/05/23
タイトル 富士山静岡交響楽団弦楽合奏による学校訪問コンサート
担当 教育委員会 静岡県立静岡南部特別支援学校
連絡先 教頭 稲木 龍元
TEL 054-285-1633



「富士山静岡交響楽団」弦楽合奏による 学校訪問コンサートを行います！

静岡県内唯一の常設プロオーケストラ「富士山静岡交響楽団」の弦楽合奏による学校訪問コンサートです。本校に加え、近隣の方にも呼びかけ、多くの方々とともに、弦楽器の響きや音色を多様な曲で味わいます。普段見ることや聴くこと、触れることの少ない弦楽器に親しむ貴重な機会となります。

- 日時
令和7年5月29日(木)午後1時15分から午後2時まで
- 会場
静岡県立静岡南部特別支援学校 体育館
(静岡市駿河区曲金5-3-30)
- 内容
『となりのトトロ』、『くるみ割り人形』等、親しみやすい曲で味わいます。
児童生徒が本物の音色を聴き、弦楽器のふれあい体験をします。
- 参加者
・楽団スタッフ、本校児童生徒及び教職員
・以下希望者のみ参加
本校保護者、静岡済生会療育センター令和職員及び利用者
NPO法人ひまわり事業団職員及び利用者
- その他
肖像権に配慮が必要な児童生徒がいるため、当日、教頭が説明、対応します。
児童生徒の撮影ができない場合もあります。
- 問合せ先
静岡県立静岡南部特別支援学校
担当 教頭 稲木 龍元
電話番号 054-285-1633

静岡県教育委員会

提供日 2025/05/23
タイトル 令和8年度 静岡県立ふじのくに中学校入学者募集
担当 教育委員会 義務教育課
連絡先 指導班
TEL 054-221-2828



令和8年度 静岡県立ふじのくに中学校入学者募集

様々な理由で中学校を卒業していない方、ほとんど通えないまま中学校を卒業した方等の「学び直し」の場として令和5年度に開校した県立ふじのくに中学校について、令和8年度入学者募集要項を定めました。

<募集の概要>

1 学校の所在地

磐田本校 磐田市中泉1丁目6-16 天平のまち3階
三島教室 三島市文教町1丁目3-93 県立三島長陵高等学校6階

2 入学者（編入学(注)を含む）募集から決定までの日程

内容	実施日等
募集要項等周知	・ふじのくに中学校ホームページに募集要項等掲載 令和7年 5月23日(金) ～10月31日(金)
入学願書の受付	・希望する教場（磐田又は三島）に郵送又は持参 磐田本校/三島教室 10月27日(月) ～10月31日(金)
入学希望者面接	・入学資格及び配慮事項等の確認 磐田本校/三島教室 11月中旬～11月下旬
入学者の決定	・入学予定者に対し入学許可通知書を送付 12月上旬

(注) 編入学…2年生または3年生への入学
※募集期間中に、磐田本校と三島教室にて、入学希望者向け説明会・体験授業、支援者向け説明会を実施（実施日は、7月7日にホームページに掲載予定）。

※入学希望者向け説明会と面接は通訳同伴可。また、学校側は、「やさしい日本語」による説明を実施するとともに、面接では自動翻訳機を用意。

3 入学・編入学資格

- 静岡県に住んでいる人
- 令和8年（2026年）4月1日に15歳以上になっている人（平成23年（2011年）4月1日より前に生まれた人）
- 日本や外国で小学校や中学校を卒業できなかった人や、十分な勉強ができないまま中学校を卒業した人
- 外国籍の人の場合、原則、在留カードを持っている人（在留資格が留学ではない人）

4 問い合わせ先等

県教育委員会 義務教育課 (054)221-2828
ふじのくに中学校 磐田本校 (0538)37-3003、三島教室 (055)986-3003

※ふじのくに中学校ホームページ(<https://fujinokuni-jhs.jp>)



静岡県教育委員会



iwatayoko2.pdf



mishimayoko2.pdf

提供日 2025/05/23
タイトル 静岡県地方議会議長連絡協議会定期総会・政策研修会の開催（取材依頼）
担当 議会事務局 政策調査課
連絡先 政策調査課
TEL 054-221-2559



県議会及び市町議会の正副議長が、相互に連携し、地方自治の振興を図るため、静岡県地方議会議長連絡協議会定期総会・政策研修会を開催します。

1 日時

令和7年5月30日（金）午後1時45分から3時45分まで

2 場所

ホテルグランヒルズ静岡 5階「センチュリールームB・C・D」
静岡市駿河区南町18-1 電話（054）284-0111

3 出席者

県議会、市町議会の正副議長等 約120人

4 来賓

静岡県知事

5 会議

(1)定期総会 午後1時45分から2時10分まで

議題

- ・令和6年度事業実績及び歳入歳出決算について
- ・令和7年度事業計画及び歳入歳出予算(案)について

(2)政策研修会 午後2時15分から3時45分まで

演題 「人口減少時代における自治体の課題と議会の役割」

講師 明治大学 政治経済学部 教授 牛山久仁彦(うしやまくにひこ)氏

<参考> 静岡県地方議会議長連絡協議会の概要

(1)設立 昭和55年5月22日

(2)目的 静岡県内の各地方公共団体の議会の議長や副議長が相互に連携し、地方自治の振興を図ることを目的とする。

(3)会員 県議会及び市町議会の正副議長

(4)役員 会長:県議会議長

副会長:県議会副議長、市議会議長会会長、町村議会議長会会長

提供日 2025/05/23
タイトル 6月は「土砂災害防止月間」です！～みんなで防
ごう土砂災害～
担当 交通基盤部 河川砂防局砂防課
連絡先 砂防班 久木田 高井
TEL 054-221-3041



6月は「土砂災害防止月間」です！ ～みんなで防ごう土砂災害～

1 目的

土砂災害が発生しやすくなる梅雨時の前に、国土交通省や県では、毎年6月1日～30日までを「土砂災害防止月間」とし様々な取組を実施しています。
県では、「日頃の備え」と「早めの避難」を県民の皆様にご心掛けてもらうため、国や市町等の関係機関と連携して、防災知識の啓発や警戒避難体制の強化促進等を目指した取組を実施しています。
今年からは新たな取組として、Youtube広告やJR在来線広告を行い、県民に土砂災害の危険性や適切な避難行動の重要性を広く周知します。

2 実施内容（★印の取組は、別途、記者提供いたします）

（1）啓発活動

- ・[土砂災害啓発バス広告及び出発式 6月3日（火）★](#)
県内の路線バスを運行するバス会社や一部の市町コミュニティバスと連携し、バス広告を活用した周知を行います。
6月3日（火）には、しずてつジャストライン鳥坂営業所で**バスの出発式**を開催します。
- ・[土砂災害啓発活動 6月4日（水）～6月6日（金）★](#)
県民の皆様にご土砂災害についての理解を深めていただくため、JR静岡駅（6月4日（水））、JR浜松駅（6月5日（木））及びJR沼津駅（6月6日（金））の改札口で啓発活動を行います。
- ・[「みんなで防ごう土砂災害～砂防フェスティバル2025～」 6月14日（土）★](#)
国土交通省、静岡地方気象台、県、静岡市による、土砂災害や砂防関係事業の取組の紹介を、青葉シンボルロード（静岡市葵区呉服町）で実施します。
- ・[「絵画・作文」の募集](#)
県内の小・中学校生徒と対象に「土砂災害に関する絵画・作文」を募集し、優秀な作品を表彰します。
<募集期間> 6月1日～9月15日
- ・[デジタルサイネージ（JR静岡駅・JR浜松駅）](#)
静岡駅と浜松駅のコンコースを利用する駅利用者へ向けて伝達可能なデジタルサイネージを活用した広報動画の掲出を行います。
<掲出期間> 6月1日～6月30日
- ・[Youtube広告及びJR在来線広告（新たな取組）](#)
土砂災害防止月間の取組に合わせ、Youtube広告及びJR在来線広告を活用した広報活動を実施します。
<掲出期間> 6月1日～6月30日（Youtube広告）
<掲出期間> 6月4日～6月30日（JR在来線広告）

（2）訓練・パトロール

- ・[「土砂災害・全国防災訓練」の実施★](#)
6月1日（日）の全国統一日を中心に、県内の各市町において、行政と土砂災害警戒区域周辺の住民による避難訓練や情報伝達訓練を行います。
- ・[急傾斜地パトロール](#)
県土木事務所の職員が、市町職員や警察、消防、地域住民及び砂防ボランティアの協力を得て、急傾斜地崩壊危険区域内の点検パトロールを行います。

（3）体制強化

- ・[関係機関の意見交換会](#)
国、県、市町の河川・砂防担当の職員を対象に、水害・土砂災害対策の推進に関する意見交換会を地区ごとに（賀茂・東部・中部・西部）開催します。

地区	土木事務所	月日	時間	場所
賀茂	下田土木	5月30日（金）	13：30～15：30	下田市中531-1 下田総合庁舎 2階第3会議室
東部	熱海土木 沼津土木 富士土木	5月26日（月）	13：30～15：30	沼津市高島本町1-3 東部総合庁舎 別棟2階大会議室
中部	静岡土木 島田土木	5月27日（火）	13：30～15：30	静岡市駿河区有明町2-20 静岡総合庁舎 7階第8会議室
西部	袋井土木 浜松土木	5月16日（金）	13：30～15：30	袋井市山名町2-1 袋井土木事務所 3階大会議室



提供日 2025/05/23

タイトル 「一社一村しずおか運動」天子ヶ岳の郷保存の会
×日本大学生物資源科学部がサツマイモの定植作
業を行います！

担当 経済産業部 富士農林事務所農村計画課

連絡先

TEL 0545-65-2201



「一社一村しずおか運動」
天子ヶ岳の郷保存の会×日本大学生物資源科学部が
サツマイモの定植作業を行います！

1 要旨

「一社一村しずおか運動」に認定されている「天子ヶ岳の郷保存の会」と「日本大学生物資源科学部(神奈川県藤沢市)」が、富士宮市半野の農地でサツマイモの定植作業を行います。なお、収穫した芋は、地域住民等へ配布されます。

※両者の活動は平成23年度に「一社一村しずおか運動」に認定

2 概要

日時	令和7年5月30日(金) 13時から16時まで ※少雨実施、雨天延期
場所	富士宮市半野の農地(別紙参照)
参加者	天子ヶ岳の郷保存の会会員 8名 日本大学生物資源科学部教職員・学生 18名
連絡先	天子ヶ岳の郷保存の会 渡邊

3 取材について

取材を希望される方は現地に直接お越しください。

■「一社一村しずおか運動」とは？

企業と農山村が対等な関係のパートナーシップを組み、それぞれの資源、人材、ネットワーク等を生かした双方にメリットのある協働活動の実現を目指し、農山村と企業の要望を県がコーディネートする取組です。令和7年3月末時点で36の農山村地域と42の企業・団体が認定されています。



■「ふじのくに美農里プロジェクト」とは？

静岡県における多面的機能支払交付金制度に基づいた活動の愛称です。静岡県では平成19年度からプロジェクトに取り組み、地域の農業を守り、美しい景観や、多様な生態系をはぐくむ農地や農業用施設を保全し、未来につなぐ地域ぐるみの活動を支援しています。令和7年3月末時点で249の組織が活動しています。



■天子ヶ岳の郷保存の会

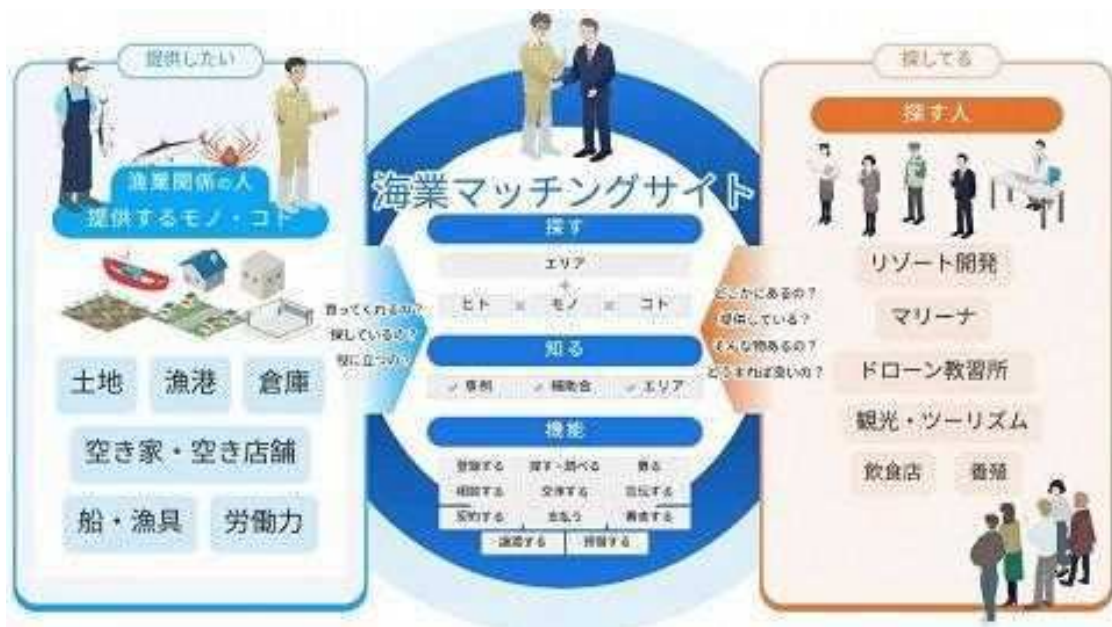
ふじのくに美農里プロジェクトの活動組織として、平成22年に設立された団体です。農地や農道の保全、彼岸花の移植活動の他にも、日大生と協働で耕作放棄地を利用してサツマイモを栽培しています。

提供日 2025/05/23
 タイトル 「海業マッチング」と連携×静岡県海業推進本部
 担当 経済産業部 水産・海洋局水産振興課
 連絡先 水産振興班 中村
 TEL 054-221-2744



「海業マッチング」の運用開始×静岡県海業推進本部

静岡県海業推進本部（会長：東海大学 李銀姫准教授）では、漁協や漁業者の所得向上を目的とし、海業に関する情報発信や関係者の意識醸成に取り組んでいます。
 取り組みのひとつとして、株式会社フィッシャーマン・ジャパン・マーケティングと株式会社ドッツが運用を開始した、海業推進を加速する新たなサービス「海業マッチング」 (<https://www.umigyo-matching.jp/>) と連携し、静岡県内での展開をスタートします。



【サービス概要】

「海業マッチング」は、全国の漁協や自治体等が保有する漁港施設・建屋・土地・港湾内水域などの遊休資産と、それらを活用して新たな事業（観光、飲食、養殖、加工販売、交流イベント等）を展開したい民間企業等をつなぐ、オンラインのマッチングサービスです。

全国的に水揚げや漁業者数の減少、施設の遊休化が進む漁村地域において、本サービスは地域の眠れる資源を発掘して利活用を推進することにより、漁村地域に新たな賑わいと収益機会の創出することを目指します。

【海業マッチングの仕組み】

登録者	登録する情報
漁協、漁業者等	遊休資産（例：漁港施設、建屋、土地、港湾内水域、空き加工場、冷蔵庫、倉庫、漁船、漁具等）
民間企業等	海業の構想（例：加工拠点の開設、観光イベントの実施、飲食店・宿泊施設の開業等） ノウハウ・技術（例：養殖技術、建物リノベーション、海洋アクティビティ造成）

漁協や漁業者が遊休資産情報、民間企業が海業の構想やノウハウをサイトに登録

→ サイト上で相互の情報を検索・閲覧

→ マッチング希望に応じてコンタクトを取ることができます

海業マッチングはこちらから→「海業マッチング」

(<https://www.umigyo-matching.jp/>)

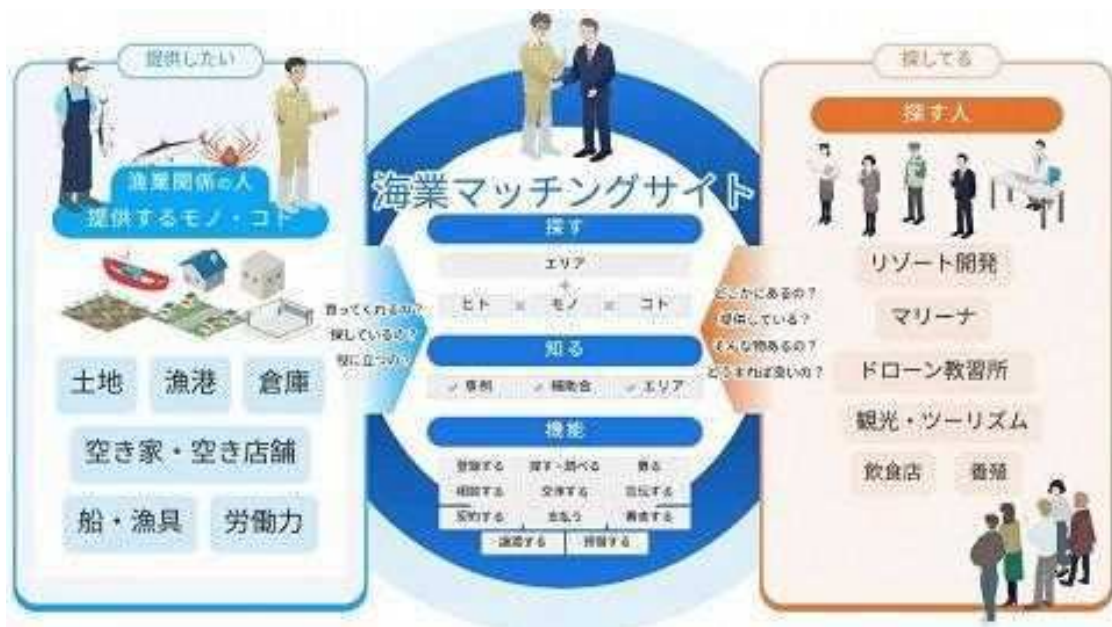
■ 「海業」とは、海や漁村に関する地域資源の魅力を活用して所得向上を図る取組です。

提供日 2025/05/23
 タイトル 「海業マッチング」と連携×静岡県海業推進本部
 担当 経済産業部 水産・海洋局水産振興課
 連絡先 水産振興班 中村
 TEL 054-221-2744



「海業マッチング」の運用開始×静岡県海業推進本部

静岡県海業推進本部（会長：東海大学 李銀姫准教授）では、漁協や漁業者の所得向上を目的とし、海業に関する情報発信や関係者の意識醸成に取り組んでいます。
 取り組みのひとつとして、株式会社フィッシャーマン・ジャパン・マーケティングと株式会社ドッツが運用を開始した、海業推進を加速する新たなサービス「海業マッチング」 (<https://www.umigyo-matching.jp/>) と連携し、静岡県内での展開をスタートします。



【サービス概要】

「海業マッチング」は、全国の漁協や自治体等が保有する漁港施設・建屋・土地・港湾内水域などの遊休資産と、それらを活用して新たな事業（観光、飲食、養殖、加工販売、交流イベント等）を展開したい民間企業等をつなぐ、オンラインのマッチングサービスです。

全国的に水揚げや漁業者数の減少、施設の遊休化が進む漁村地域において、本サービスは地域の眠れる資源を発掘して利活用を推進することにより、漁村地域に新たな賑わいと収益機会の創出することを目指します。

【海業マッチングの仕組み】

登録者	登録する情報
漁協、漁業者等	遊休資産（例：漁港施設、建屋、土地、港湾内水域、空き加工場、冷蔵庫、倉庫、漁船、漁具等）
民間企業等	海業の構想（例：加工拠点の開設、観光イベントの実施、飲食店・宿泊施設の開業等） ノウハウ・技術（例：養殖技術、建物リノベーション、海洋アクティビティ造成）

漁協や漁業者が遊休資産情報、民間企業が海業の構想やノウハウをサイトに登録

→ サイト上で相互の情報を検索・閲覧

→ マッチング希望に応じてコンタクトを取ることができます

海業マッチングはこちらから→「海業マッチング」

(<https://www.umigyo-matching.jp/>)

■ 「海業」とは、海や漁村に関する地域資源の魅力を活用して所得向上を図る取組です。

提供日 2025/05/23
タイトル 野生イノシシの豚熱検査結果（5/16～5/22）
担当 経済産業部 農業局畜産振興課
連絡先 家畜衛生防疫班
TEL 054-221-2709



県内における豚熱の防疫対策に関する情報（第592報）
<野生イノシシの豚熱検査結果（5/16～5/22）結果判明分>

静岡県は、県内全域を対象に、死亡及び捕獲野生イノシシの豚熱遺伝子検査を実施しています。
新たに検査結果が判明したのは、下表の17頭で、豚熱ウイルスの感染事例はありませんでした。
平成30年9月以降、18,080頭（死亡389頭、捕獲17,691頭）の検査を実施し、620頭の陽性（死亡171頭、捕獲449頭）を確認しています。

番号	発見日	発見場所	捕獲・死亡	成長区分	性別	体長 (cm)	体重 (kg)	検査実施日	検査結果 (遺伝子検査)
1	5月11日	裾野市下和田	捕獲	成獣	♀	100	55	5月19日	陰性
2	5月13日	南伊豆町一條	捕獲	成獣	♀	120	70	5月16日	陰性
3	5月13日	森町飯田	捕獲	成獣	♂	120	80	5月22日	陰性
4	5月14日	浜松市天竜区佐久間町大井	捕獲	成獣	♀	120	20	5月16日	陰性
5	5月14日	富士宮市人穴	捕獲	成獣	♂	100	60	5月20日	陰性
6	5月15日	熱海市下多賀	捕獲	成獣	♀	120	60	5月19日	陰性
7	5月16日	南伊豆町青市	捕獲	成獣	♂	80	40	5月20日	陰性
8	5月16日	牧之原市大江	捕獲	成獣	♂	115	50	5月20日	陰性
9	5月17日	掛川市西大淵	捕獲	成獣	♀	105	45	5月20日	陰性
10	5月17日	河津町小鍋	捕獲	成獣	♂	100	25	5月20日	陰性
11	5月18日	湖西市横山	捕獲	成獣	♂	120	80	5月20日	陰性
12	5月18日	藤枝市花倉	捕獲	成獣	♀	140	50	5月20日	陰性
13	5月18日	沼津市多比	捕獲	成獣	♀	80	30	5月20日	陰性
14	5月18日	静岡市葵区足久保口組	捕獲	成獣	♀	80	50	5月20日	陰性
15	5月18日	森町一宮	捕獲	幼獣	♂	50	5	5月22日	陰性
16	5月19日	掛川市山崎	捕獲	成獣	♀	130	65	5月21日	陰性
17	5月20日	下田市白浜	捕獲	幼獣	♀	35	9	5月22日	陰性

* 過去の検査の情報は、静岡県ホームページに掲載しています。
(ホーム > 産業・しごと > 農業 > 畜産業 > 家畜衛生に関する情報)
<https://www.pref.shizuoka.jp/sangyoshigoto/nogyo/1040479/1003362/index.html>

提供日 2025/05/23
タイトル 地域で頑張るお店を応援！
～令和7年度「地域のお店」デザイン表彰の募集～
担当 経済産業部 商工業局地域産業課
連絡先 商業まちづくり班
TEL 054-221-2524



地域のお店デザイン表彰10周年！
地域で頑張るお店を応援！
～令和7年度「地域のお店」デザイン表彰の募集～

県では、デザインの振興と地域商業の活性化を目的として、『「地域のお店」デザイン表彰』を実施しており、6月2日から令和7年度の募集を開始します。

外観のデザインに加え、おもてなしや地域・社会貢献等広い意味でのデザインという観点から、魅力と個性に優れたお店を表彰します。

受賞店舗は、パンフレットや県ホームページ、「ふじのくに魅力ある個店」ウェブサイト等にて広くPRします。

1 募集対象

「ふじのくに魅力ある個店」登録店
※未登録店も応募時の登録で応募可。

2 応募方法

自薦又は他薦（市町・商工団体／消費者）

「ふじのくに魅力ある個店」ウェブサイトの「県からのお知らせ」にアクセスし、該当の応募フォームに入力ください。

URL/<https://f-koten.pref.shizuoka.jp/news/hyoushou2025.html>

※消費者の方からの推薦店舗が受賞した場合、抽選で推薦者（若干名）に受賞店セレクト商品等をプレゼントします。

3 応募期間

令和7年6月2日（月）から6月30日（月）まで

4 賞の種類

大賞（知事賞）1店舗、優秀賞 数店舗、特別賞 数店舗

※特別賞は、特に優れた点を併記して表彰します。併記する賞の名称は、2次審査委員会で決定します。（例：ローカルフード賞、サステナブルデザイン賞等）

5 審査方法

デザイン、まちづくり等の専門家4人から構成される審査委員会により、各賞の選考を行います。

6 表彰式

令和8年2月3日（火）に静岡市内にて開催予定

7 問合せ先

静岡県経済産業部商工業局地域産業課商業まちづくり班

〒420-8601 静岡市葵区追手町9番6号

TEL/054-221-2524 FAX/054-221-5002 E-mail/mati@pref.shizuoka.lg.jp

【参考】令和6年度受賞店

大賞		木のおもちゃカフェSOWERS（沼津市）
優秀賞		桂花園（掛川市）
特別賞	ローカルフード賞	KURUHA（伊豆の国市）
	サステナブルデザイン賞	根継商店（三島市）
	プレイスメイキング賞	すごせる酒屋MUGI（静岡市葵区）
	ウェルビーイング賞	まるたま茶屋（浜松市浜名区）

提供日 2025/05/23
タイトル 次世代型太陽電池部会の会員募集を開始しました
担当 経済産業部 産業革新局エネルギー政策課
連絡先 エネルギー政策班
TEL 054-221-2949



令和7年5月19日(月)から次世代型太陽電池部会の会員募集を開始しました。
入会申込は申込書のメール送付又はFAX送信により受け付けいたします。

<次世代型太陽電池部会>

ペロブスカイト太陽電池を始めとする次世代型太陽電池について
講演会や視察会、ビジネスマッチング交流会、開発支援などを行い、
県内企業等の関連ビジネスへの参入を促進します。

提供日 2025/05/23
タイトル イオンモール富士宮で「静岡県フェア」を開催！
担当 経済産業部 産業革新局マーケティング課
連絡先 マーケティング企画班
TEL 054-221-3713



イオンモール富士宮で「静岡県フェア」を開催！

(要旨)

- ・県とイオン株式会社が締結する包括連携協定の一環として、イオンリテール株式会社中部カンパニーが、5月29日（木）から6月1日（日）までの4日間、富士宮市の「イオンモール富士宮」をメイン会場として、静岡県フェアを開催します。
- ・イオンスタイル富士宮の食品売場では、クラウンメロンや折戸なすを始めとする県産農林水産物や浜松餃子や富士宮やきそば、菓子、地酒などの特産品を販売します。

(開催概要)

区分	内容
開催日	令和7年5月29日（木）から6月1日（日）までの4日間
メイン会場	イオンモール富士宮（富士宮市浅間町1番8号）
主催	イオンリテール株式会社中部カンパニー（後援：しずおか地産地消推進協議会 協力：静岡県）
内容	・県産農林水産物（クラウンメロン、折戸なす 等）や、浜松餃子、富士宮やきそば、菓子、地酒 などの特産品の販売 ・県産食材を使用した料理の試食やキッチンカーによる販売 ・防災や日本遺産に関するパネルの展示 等
備考	静岡、愛知、岐阜、三重（イオン日永店を除く）、富山、石川、福井、長野県内「イオン」「イオンスタイル」91店舗とイオン新宮店（和歌山）の食品売場にて、県産農林水産物等を販売する「静岡県フェア」を5/30（金）～6/1（日）に開催。

参考 (イオンモール富士宮概要)

区分	内容
総面積	64,000平方メートル（敷地面積）、40,000平方メートル（総売場面積）
来客数	年間約900万人

提供日 2025/05/23
タイトル チェジュ航空による静岡ーソウル線の増便初便のお出迎え！
担当 スポーツ・文化観光部 空港振興課
連絡先 西垣・高橋
TEL 054-221-3166



チェジュ航空による静岡ーソウル線の増便初便のお出迎え！

静岡ーソウル(仁川)線を運航するチェジュ航空は、令和7年6月1日(日)より午前便・週7往復を増便し、合計週14往復運航します。
ついては、令和7年6月1日(日)の増便初便(静岡空港到着便)のソウルからの搭乗者に対して、お出迎え及び記念品配布を実施します。

【概要】

- 日時 令和7年6月1日(日)
- 場所 富士山静岡空港旅客ターミナルビル1階 国際線到着ロビー
(静岡県牧之原市坂口3336-4)
- 主催 静岡県、富士山静岡空港株式会社、富士山静岡空港利用促進協議会
- 内容

内容	時間	場所等
お出迎え・記念品配布	9:10～10:40	空港1階 国際線ロビー
備考	ふじっぴーもお出迎えします	

5 取材申込・当日集合

- 取材希望の方は、5月29日(木)12時まで別添申込書により富士山静岡空港株式会社へ直接お申込みください
- 当日は8時55分までに、富士山静岡空港旅客ターミナルビル1階国際線到着ロビーへお越しください。
(連絡先:0548-29-2001 富士山静岡空港(株)企画管理部経営企画ユニット)
※搭乗客等を取材、撮影する場合は、必ず御本人の許可を取ってください。

(参考) 運航計画 (定期便)

運航曜日	便名	発空港	発時間	着空港	着時間
毎日	7C1601	仁川空港	6:50	静岡空港	8:55
	7C1602	静岡空港	10:10	仁川空港	12:25
毎日	7C1603	仁川空港	15:10	静岡空港	17:05
	7C1604	静岡空港	17:55	仁川空港	20:10

提供日 2025/05/23
タイトル 令和7年度第1回静岡県環境審議会を開催します
担当 暮らし・環境部 環境局環境政策課
連絡先 企画班
TEL 054-221-3597



令和7年度第1回静岡県環境審議会を開催し、「特定鳥獣管理計画の変更」及び「太田川圏域流域水循環計画の策定」の諮問等を行います。

- 1 日時 令和7年6月4日(水)13時30分から15時30分まで
- 2 会場 県庁本館4階特別会議室(委員の一部はオンラインでの出席)

3 出席者

- (1) 県環境審議会委員 17名(予定)
- (2) 県 暮らし・環境部長ほか

4 議題

- (1) 諮問事項
 - ・ 特定鳥獣管理計画の変更
 - ・ 太田川圏域流域水循環計画の策定
- (2) 報告事項
 - ・ 水源保全地域の指定区域の変更
 - ・ 温泉部会審議結果

5 傍聴について

傍聴を希望される方は、当日の13時15分から13時30分までの間に会場へお越しください。

6 問合せ先

054-221-3597(暮らし・環境部環境局環境政策課 企画班)

参加者募集告知 ・ 催事等の当日取材 ・ 実施事業等の紹介 ・ 調査結果の公表

提供日 2025/05/23
タイトル 「消費生活相談員」(国家資格)資格取得支援講座が無料で受講できます！
担当 暮らし・環境部 県民生活局県民生活課
連絡先 消費者支援班
TEL 054-221-2175



「消費生活相談員」(国家資格)資格取得支援講座が無料で受講できます！

1 概要

消費生活相談員は、県や市町の消費生活センターなどで、消費者からの相談対応や消費生活に関する啓発などを行う専門職(国家資格)です。
本講座は、「消費生活相談員資格試験」(国家試験)に合格し、今後、県内で相談員として従事していただける人材の養成を目的に開催するものです。
受講料は無料で、Web配信を中心とした講座のため、自分のペースで学ぶことができます。(ただし、通信費等は自己負担となります)

2 講座内容

項目	内容		日にち等
集合講座 (会場) 静岡市内	ガイダンス他	ガイダンスと初回講座を実施	7月5日(土)
	頻出論点講座	民法、特定商取引法の重要論点を学ぶ	9月6日(土)
	模擬試験	模擬試験及び解説を実施	9月14日(日)
Web講座	基礎講座	資格試験の出題範囲全体を学ぶ	7月12日(土)～ 全8回配信
		講座の動画をオンデマンド配信。1回につき2～4コマ。(1コマ約50分)	
メール添削	論文対策	メールで提出した論文を講師が添削し、メールで返却	8月(2テーマ)

3 対象者

静岡県内に在住又は通勤・通学されている方で、以下の全ての条件を満たす方
※2025年度消費生活相談員資格試験(10月18日(土))の合格を目指す方
※県内で消費生活相談員として従事する意思のある方
※インターネット(有線またはWi-Fi)を利用できる、パソコン又はタブレットを所有し、YouTube視聴、電子メール送受信、ワード文書作成操作ができる方

4 定員

30名(応募動機書類選考により受講者を決定します)

5 受講料

無料(ただし、Web視聴のための通信費、受験に係る費用、会場までの交通費(3回程度)は受講者負担となります)

6 申込方法

実施団体ホームページから申込みフォームに入力してください

7 募集締切

令和7年6月22日(日)

8 主催

暮らし・環境部県民生活課 電話 054-221-2175

9 実施団体・問合せ先

消費者問題ネットワークしずおか
電話 054-204-2348(静岡県生活協同組合連合会内)
HP <https://net-shizuoka.com/>

提供日 2025/05/23
タイトル 静岡県職員再採用選考試験（キャリアリターン採用試験）を実施します
担当 総務部 人事課
連絡先 人事班
TEL 054-221-2015



過去に静岡県職員として一定の勤務実績があり、結婚・出産・育児・介護・転職などの事情により一度退職された方を対象として、再度、県職員に採用する試験（キャリアリターン採用試験）を実施します。

1 受付期間、試験日

受付期間	令和7年5月26日（月）～ 随時
試験時	応募者と調整の上、随時実施

2 募集職種、採用予定人数

募集職種	採用予定人数
一般行政、土木、農業、林業、農業土木、水産、建築、獣医師、薬剤師、保健師、心理、電気、電気（研究）、機械（研究）、工業研究、職業訓練指導員	各職種 若干名

※採用者数が採用予定数に達した時点で、以降の募集及び採用選考を中止します。
※原則として退職時の職種で採用します。

3 勤務場所、職務内容

本庁各課及び出先機関等において、各職種に応じた職務に従事

4 受験資格

以下の要件のすべてを満たす者

- ・結婚、出産・育児、介護、転職などの事情により静岡県職員を退職した者（勲奨を受けて退職した職員を除く）
- ・静岡県の知事部局の職員としての実務経験（会計年度任用職員、任期付職員等は除く）を5年以上有する者（ただし、休職、停職、育児休業、配偶者同行休業、自己啓発休業等の期間は実務経験から除く）
- ・昭和39年4月2日以降に生まれた者
- ・平成24年度以降に静岡県職員を退職した者

5 試験の方法

口述試験及び県職員として在職時の勤務成績により選考を行います。

6 採用予定日

令和8年4月1日
（ただし、令和7年度中に採用する場合があります。）

提供日 2025/05/23
タイトル (株)CPコスメティクスからの寄附金寄贈と感謝状贈呈式の開催
担当 企画部 企画課
連絡先 企画部企画課企画班
くらし・環境部自然保護課富士山・南アルプス保全班
TEL
企画班:054-221-2145
富士山・南アルプス保全班:054-221-2963



(株)CPコスメティクスからの寄附金寄贈と感謝状贈呈式の開催

1 要旨

株式会社CPコスメティクスから企業版ふるさと納税制度を活用して、御寄附をいただきました。寄附金については、「南アルプスの環境保全と魅力の発信」に活用させていただきます。
同社に対し、平木副知事から感謝状を贈呈します。

<南アルプスの環境保全と魅力の発信の概要>

項目	内容
寄附金充当先	南アルプスの環境保全と魅力の発信
取組	・ユネスコエコパークに登録され、希少な動植物が残されている「世界の宝」である南アルプスの自然環境の保全や魅力発信に取り組んでいる。 ・令和6年度は、エコパーク登録から10周年を迎えることを記念し、写真・動画コンクールや記念シンポジウムなどのイベントを開催した。

2 寄附金拠出企業

項目	内容
企業名	株式会社CPコスメティクス
本社所在地	東京都新宿区北新宿
従業員数	98名(令和7年3月末)
事業内容	化粧品、医薬部外品の開発・製造・販売 化粧用具、理美容機器、理化学機器、音響機器の開発・製造・販売
県内事業所等	静岡プロダクツセンター(焼津市上泉)

3 感謝状贈呈式

- (1) 日時 令和7年5月30日(金) 午前11時30分から
- (2) 場所 県庁東館5階 平木副知事室

提供日 2025/05/26
タイトル 治山・農地・急傾斜地パトロールの実施
担当 経済産業部森林・林業局森林保全課、農地局農地
保全課 交通基盤部河川砂防局河川砂防管理課
連絡先 治山班、農地保全班、河川砂防管理班
TEL 054-221-2648、-2756、-3195



治山・農地・急傾斜地パトロールの実施

—集中豪雨や台風等に起因した山地・農地及び急傾斜地崩壊の未然防止—

梅雨期を控え、近年頻発する集中豪雨や台風等による災害の未然防止に努め、県民の生命・財産を守るとともに、住民の防災意識の高揚に資するため、「治山・農地・急傾斜地パトロール」を実施します。

1 実施期間

- (1) 治山・農地 令和7年6月1日(日)～15日(日)
(2) 急傾斜地 令和7年6月1日(日)～30日(月)の土砂災害防止月間を中心に実施
※詳細は別紙のとおり

2 パトロール実施者

県農林・土木事務所職員、市町職員等が、地元自治会等と協働で実施

3 パトロールの内容

主要な道路、公共施設、人家に近接している災害防止施設の機能点検及び周辺状況の調査

パトロールの種類	点検施設及び調査区域
治山パトロール	・山崩れや土砂の流出を防止するための施設(土留工や治山ダム等の治山施設)と治山施設周辺の保安林、海岸防災林
農地災害防止パトロール	・農地を保全するための施設(集水井等の農地地すべり防止施設と防潮堤等の農地海岸保全施設)
急傾斜地パトロール	・がけ崩れを防止するための施設(擁壁や法枠等の急傾斜地崩壊防止施設)と急傾斜地崩壊危険区域

4 パトロールと併せて行う普及啓発活動

- (1) 点検施設周辺の住民にパンフレット等を配布し、災害への注意喚起及び防災意識の高揚を図る。
(2) 県庁舎や市町役場等へポスターやパネルを掲示する。

5 パトロール取材時のお願い

現地取材(パトロールの状況など)を希望される場合は、別紙に記載している担当課と調整をお願いします。
パトロール全般に関することについては、以下の問合せ先まで御連絡くださいますようお願いいたします。

6 問合せ先

- ・森林保全課 治山班 電話番号054-221-2648
・農地保全課 農地保全班 電話番号054-221-2756
・河川砂防管理課 河川砂防管理班 電話番号054-221-3195

提供日 2025/05/26
タイトル 第2回県立高等学校の在り方に係る地域協議会
(静岡地区)を開催します
担当 教育委員会 高校教育課
連絡先 学校づくり推進班
TEL 054-221-3147



第2回県立高等学校の在り方に係る地域協議会(静岡地区)を開催します

教育委員会では、教育を取り巻く新たな状況変化や課題等を踏まえ、県立高校の在り方について改めて検討し、令和6年3月に「静岡県立高等学校の在り方に関する基本計画」(以下、「基本計画」)を策定しました。
基本計画では、生徒個々に応じた主体的な学びや多様な学びの展開には、「地域(実社会)との連携<地域の視点>」を不可欠としています。そこで、静岡地区の実態やニーズを踏まえた県立高校の役割や教育活動について地域住民と考えや思い等を共有し、長期的な視点から県立高校の在り方を検討するため、第2回「県立高等学校の在り方に係る地域協議会(静岡地区)」を開催します。

●日時 令和7年6月4日(水)午前9時45分から11時45分まで

●場所 静岡県庁 別館20階 第一会議室A・B
(静岡市葵区追手町9番6号)

●参加者 ・静岡市副市長、教育長
・PTA会長、産業界代表、高校同窓会長
・県教育長 他
(オブザーバー)
・地区の中学校及び公立高等学校長

●内容

(1)情報共有事項
・県立高校の在り方に係る地域協議会の設立について
・第1回地域協議会(静岡地区)の状況

(2)協議事項
・静岡地区における今後の県立高校の在り方について

静岡県教育委員会

提供日 2025/05/26
タイトル 美しいしずおかの景観づくりを募集します！
～第18回静岡県景観賞～
担当 交通基盤部 都市局景観まちづくり課
連絡先 景観づくり推進班
TEL 054-221-3702



美しいしずおかの景観づくりを募集します！ ～第18回静岡県景観賞～

県及び関係団体で構成する「美しいしずおか景観推進協議会」では、景観に対する県民の関心、意識の喚起・高揚を図ることを目的として、令和7年度においても良好な景観地区を募集し、景観形成に貢献している個人又は団体を顕彰しています。

1 募集対象

(1)、(2)のいずれにも該当するもの

(1)良好な景観

都市景観、歴史文化景観、田園・農山漁村等において、良好な景観を形成している地区又は施設

(2)活動

住民団体、特定非営利活動法人、企業、学校、自治体等が主体となって良好な景観の形成や保全に寄与しているもの(建造物や眺望点の形成等を含む)

2 募集期間

令和7年5月28日(水)～7月18日(金) (必着)

3 応募方法

応募用紙に必要事項を記入し、周辺景観のわかる写真を添付の上、Eメール又は郵送により応募(応募用紙は、県ホームページからダウンロードできます)

4 選考

書類審査、現地審査により実施

5 表彰式(予定)

【日時】令和8年1月

【場所】静岡市内

【表彰】最優秀賞1件、優秀賞2件程度(受賞地区には、賞状と記念品を贈呈)

6 応募先(問合せ先)

美しいしずおか景観推進協議会事務局(静岡県交通基盤部都市局景観まちづくり課)

〒420-8601 静岡市葵区追手町9-6 / 電話番号: 054-221-3702

Eメール: keikan@pref.shizuoka.lg.jp

HP: <https://www.pref.shizuoka.jp/machizukuri/keikan/keikanshou/1029797.html>

7 主催

美しいしずおか景観推進協議会

【正会員】静岡県、(一社)静岡県建築士事務所協会、(公社)静岡県建築士会、(一社)日本造園建設業協会静岡県支部、(一社)静岡県建設業協会、(公社)静岡県観光協会

【協力会員】(公社)静岡県造園緑化協会、(公社)静岡県山林協会、(公社)静岡県屋外広告協会、静岡県土地改良事業団体連合会、静岡県道路利用者会議、静岡県土地地区画整理組合連合会、静岡県河川協会

★「静岡県景観賞」とは

昭和63年度に、「静岡県都市景観賞」として始まり、平成20年度からは対象を田園や農山漁村景観にも拡大した「静岡県景観賞」に改め、今回で通算38回目を迎えます。

過去の受賞地区は、県ホームページやインスタグラム(@shizuoka_keikan)で紹介しています。

また、静岡県公式観光アプリ TIPS でも、景観賞の受賞地区を掲載しています。

(<https://www.pref.shizuoka.jp/kankosports/kanko/hallonavi/1021757.html>)

提供日 2025/05/26
タイトル 県内各地で「土砂災害・全国防災訓練」を実施します！ ～情報の確認、早めの避難～
担当 交通基盤部 河川砂防局砂防課
連絡先 砂防班 久木田 高井
TEL 054-221-3041



県内各地で「土砂災害・全国防災訓練」を実施します！ ～情報の確認、早めの避難～

土砂災害による犠牲者をなくすため、6月1日(日)の全国統一日を中心に、避難体制の強化と防災意識向上を図るため、県内の全市町、住民、国、防災機関等による住民参加型の「土砂災害・全国防災訓練」を実施します。

より実効性のある訓練として「情報の確認、早めの避難」をキャッチフレーズとし、市町と連携して実施します。

- 1 全国統一日(6月1日(日)) 訓練実施市町 14市町 ※別紙参照
その他の市町は別日程で実施予定
- 2 訓練内容
 - (1) 情報伝達訓練
国、県及び市町より、住民や要配慮者利用施設に対して「土砂災害警戒情報」や「避難指示」等を情報伝達します。
 - (2) 避難訓練
住民による避難所への避難や要配慮者の避難への支援を行います。
 - (3) 土砂災害防止の啓発活動等
土砂災害防止講習会等の開催や住民等によるハザードマップの作成、土砂災害防止に関するチラシの配布等を行います。
- 3 参加機関
国、県、市町、警察、消防、自主防災組織及び住民等
※異常気象等により、訓練を中止する場合があります。

【昨年度写真】



提供日 2025/05/26
タイトル 【変更】2025年度リニア中央新幹線建設促進期成同盟会総会の開催及び要望活動の実施について
担当 交通基盤部 政策管理局建設政策課
連絡先 交通政策推進班 赤堀・森
TEL 054-221-3192



2025年度 リニア中央新幹線建設促進期成同盟会総会の開催 及び要望活動の実施について

5月21日にリリースした内容について、別添を赤字のとおり変更しました。(5月26日14時変更)

リニア中央新幹線建設促進期成同盟会(会長:愛知県知事)では、沿線の都府県で連携し、リニア中央新幹線の早期全線整備に向け、取組を進めています。

この度、別添のとおり総会及び要望活動を行いますのでお知らせします。

なお、総会及び要望活動の取材については、事務局(愛知県都市・交通局交通対策課リニア事業推進室建設推進グループ)へお尋ねください。

※本県は、総会及び要望活動には、平木副知事が出席します。

※当日の取材の詳細については、別添を御参照ください。

提供日 2025/05/26

タイトル 【ふじのくに美しく品格のある邑（むら）】
はちくぼ山麓つながるプロジェクト実行委員会
が、
「ふじのくに地域共生大賞・最優秀賞」を受賞し
ました！（伊豆市長へ受賞報告）



幸福度日本一の静岡県

担当 経済産業部 東部農林事務所農村計画課

連絡先

TEL 055-920-2165

【当日取材希望】

【ふじのくに美しく品格のある邑（むら）】
はちくぼ山麓つながるプロジェクト実行委員会が、
「ふじのくに地域共生大賞・最優秀賞」を受賞しました！
（伊豆市長へ受賞報告）

1 要旨

「ふじのくに美しく品格のある邑（むら）」に認定されている「いずのやね茅野（伊豆市湯ヶ島）」では、令和3年度に地元有志の棚田保全や地域活性化に取り組む「はちくぼ会」が、市内の福祉事業所「プラム（伊豆市月ヶ瀬）」や、「静岡大学」「早稲田大学」のゼミなど地域外の団体と連携し、「はちくぼ山麓つながるプロジェクト実行委員会」を組織し、活動しています。

この活動では、遊休農地を活用して栽培したライ麦を使用した自然素材の麦ストロー「つなぐストロー・つながるヒンメリ」の加工・販売、大学と連携した棚田保全活動や自然遊歩道づくり、地元特産物のマルシェ開催などの取組が地域共生・連携により行われています。今回本取組が、静岡県社会福祉協議会の「令和6年度 ふじのくに地域共生大賞・最優秀賞」を受賞したことから、伊豆市長へ受賞報告を行います。

2 概要

日時	令和7年5月28日（水） 午前10時から午前11時まで
場所	伊豆市役所本庁舎2F 市長応接室
参加者	はちくぼ山麓つながるプロジェクト実行委員会（会長 山本宗男）5名 はちくぼ会 山本会長 1名 就労継続支援B型事業所プラム 大城顧問、稲村所長、山崎 3名 農福連携コーディネーター 鳥居 1名 静岡県社会福祉協議会 1名
連絡先	就労継続支援B型事業所プラム 山崎（0558-85-1919）

3 表彰の概要

(1) ふじのくに地域共生大賞とは：

誰もが地域の中で役割と生きがいを持つ「地域共生社会」の実現に向け、多様な主体・分野が連携・協働して展開される活動を表彰します。

（最優秀賞1件、優秀賞3件）

(2) 受賞理由

農福連携により遊休農地を活用して、福祉事業所や大学のゼミ、デザイナー等と連携し、関係人口の拡大に取り組んだ点が高く評価されました。

4 取材について

取材を希望される方は現地へ直接お越しください。

■ 「ふじのくに美しく品格のある邑（むら）づくり」とは？

静岡県では、農業や美しい景観、地域に伝わる文化・伝統などの県民共有の財産でもある地域資源を保全・活用し、次世代に継承する活動を行う集落等を「ふじのくに美しく品格のある邑（むら）」として登録し、情報発信や知事顕彰を行っています。



令和7年3月末時点で155の地域が認定されています。

■ 「いずのやね茅野（はちくぼ会）」とは？

伊豆市茅野地区は、伊豆半島のほぼ中央に位置し、「伊豆半島ジオパーク」の構成資産「鉢窪山」の山麓に、天城山系からの清流が「浄蓮の滝」、「滑沢溪谷」を流れ、緑豊かな森林と世界農業遺産「静岡の水わさび」に認定される「わさび田」や「つなぐ棚田遺産・茅野の棚田」など、自然・環境・景観などが豊かで美しい、水と緑に囲まれた中山間地域である。

本地区では、地元住民有志が「はちくぼ会」を結成し、遊休農地を一元的に管理し、棚田米（天城（あまぎ）米（ごめ））の生産を行うとともに、地域内の支障木などを薪として生産販売、ICT技術を活用した鳥獣被害防止など、地域環境の保全や活性化に取り組んでいる。

提供日 2025/05/26
タイトル 経営革新計画の承認（令和7年4月分）
担当 経済産業部 商工業局経営支援課
連絡先 経営革新班
TEL 054-221-2526



静岡県は、令和7年4月の経営革新計画を41件承認しました。
承認企業の地域別内訳は、東部17件、中部17件、西部7件となっており、市町別では静岡市が最多の12件となっています。
業種別の内訳は、製造業が最多で14件となっています。

1 令和7年4月の承認件数

区分	東部	中部	西部	計	令和7年度計
件数	17件	17件	7件	41件	41件

2 市町別内訳

東部

区分	沼津市	富士市	三島市	富士宮市	伊豆の国市
件数	2件	10件	2件	1件	1件

区分	長泉町
件数	1件

中部

区分	静岡市	藤枝市	牧之原市	吉田町
件数	12件	1件	2件	2件

西部

区分	浜松市	掛川市	袋井市	御前崎市
件数	4件	1件	1件	1件

3 業種別内訳

区分	製造業	建設業	情報通信業	運輸業	卸売・小売業
件数	14件	5件	2件	0件	6件
区分	飲食店・宿泊業	医療・福祉	教育学習支援	サービス業	その他
件数	1件	3件	1件	6件	3件

<参考>

◆「経営革新計画の承認」とは

県は、中小企業者等による新規事業への取組で、相当程度の経営の向上が見込める計画について承認します。承認企業は、制度融資や信用保証の別枠、補助金など主に資金調達に係る支援策が利用できます。（ただし、利用する支援策ごとに個別審査が別途必要となります。）

◆具体的な経営革新の取組事例を紹介している経営革新事例集（R6版）は、県経営支援課のホームページでご覧いただけます。

http://192.168.224.31/system/assets/projects/default_project/_page_/001/028/472/r6-zireisyu.pdf?_=1742953924

提供日 2025/05/26

タイトル 【当日取材希望】挑戦する学生が集うコミュニティ「CREWS」キックオフイベント開催

担当 経済産業部 産業革新局産業イノベーション推進課
連絡先 産業イノベーション推進班
TEL 054-221-2609



挑戦する学生が集うコミュニティ「CREWS」キックオフイベント開催

1 要旨

県が運営するイノベーション拠点「SHIP」の取組の一環として、起業などに挑戦をしたい学生が集まるコミュニティ「CREWS」を新たに発足し、5月30日（金）にキックオフイベントを開催します。

2 CREWSの概要

目的	起業などに関心のある学生が集まる場をつくり、起業家や支援者などと触れ合う機会などを提供することで、学生のアントレプレナーシップを育み、チャレンジを促す
名称の由来	イノベーション拠点「SHIP」の乗組員 C: Challenge (挑戦) R: Relation (つながり) E: Experience (経験) W: Wisdom (知恵) S: Step up (成長)
対象	大学生、高校生（大学院生、高専生、専門学校生を含む）
主な取組	・学生起業家等による講演 ・県内スタートアップ・企業との交流 ・CREWS会員同士の交流

3 「SHIP-CREWSキックオフイベント」の概要

日時	令和7年5月30日（金）18:00～20:00
場所	SHIP（静岡市葵区呉服町2丁目7-26静専ビル2階）
参加者	起業などに関心のある学生
プログラム	○CREWSやSHIPの説明 ○主催者挨拶 ○トークセッション ・HR高等学院2年生 大井湧瑛 氏 ・株式会社CurioBase CEO 沼津工業高等専門学校 専門科2年生 蔭山朱鷺 氏 ・静岡銀行地方創生部 課長 杉山太基 氏 ○グループディスカッション ○交流会

4 取材申込み

当日取材を希望される社は、5月29日（木）正午までに上記担当あて御連絡ください。

発表日 2025/05/26
タイトル 【訂正】令和7年4月の富士山静岡空港利用状況
担当 スポーツ・文化観光部 空港振興課
富士山静岡空港株式会社
連絡先 空港振興課 西垣、高橋
TEL 054-221-3166



※搭乗者数及び搭乗率を訂正しました。(9/18 14時時点)

富士山静岡空港の令和7年4月の搭乗者数は~~43,738~~ **43,737人**。
令和6年7月から10か月連続で前年同月を上回った。

1 富士山静岡空港の令和7年4月の搭乗者数、搭乗率等
(航空会社からの情報提供の集計)

路線	提供座席数(席)	搭乗者数(人)	搭乗率(%)
札幌地区	19,840	7,850	39.6
新千歳線	14,800	5,923	40.0
うちANA	9,960	3,657	36.7
うちFDA	4,840	2,266	46.8
丘珠線	5,040	1,927	38.2
出雲線	5,040	2,698	53.5
福岡線	14,920	10,102	67.7
熊本線	824	411	49.9
鹿児島線	5,040	3,510	69.6
沖縄線	9,960	6,365	63.9
チャーター便	496	248 247	50.0 49.8
国内線計	56,120	31,184 31,183	55.6
ソウル線	11,340	9,029	79.6
上海線	5,088	3,525	69.3
杭州線	0	0	-
国際線計	16,428	12,554	76.4
合計	72,548	43,738 43,737	60.3

※非公表の香港線は除く。
※欠航便、ダイバート便(他空港への降客)、引き返し便を除く。

2 富士山静岡空港の令和7年4月の就航状況

区分	国内	国際	合計
就航予定便数(便) a	559	138	697
就航便数(便) b	559	120	679
就航率(%) (b/a)	100.0	87.0	97.4

提供日 2025/05/26
タイトル 【取材依頼】水縁祭 ～第二回 葵舟×堀川遊覧船
交流イベント～ の開催
担当 スポーツ・文化観光部 空港振興課
連絡先 就航促進班
TEL 054-221-2777



【取材依頼】水縁祭 ～第二回 葵舟×堀川遊覧船交流イベント～ の開催

島根県松江市の堀川遊覧船を寄贈元とする「葵舟」のご縁をきっかけにした交流イベントを静岡市内で開催します。富士山静岡空港の「静岡-出雲線」をPRするため、FDAがブース出展するほか、ふじっぴーや島根県のマスコットキャラクター「しまねっこ」等も登場し、会場を盛り上げます。

- 日時 令和7年5月30日(金)13時～17時、
31日(土)10時～17時
- 場所 JR静岡駅北口地下広場 しずチカイベントスペース
- 内容 FDAによる「静岡-出雲線」のPR及びグッズ販売、
しまねっこ&ふじっぴーとの撮影会、お楽しみ抽選会、じゃんけん大会
しずチカ茶店「一茶」による静岡の新茶販売、島根県松江市の「三大銘菓」の
販売、静岡・島根の「小泉八雲」を始めとした観光情報のPR 等
- 主催 (株)TOKAIケーブルネットワーク(葵舟)
(公財)松江市観光振興公社(堀川遊覧船)
- 協力 (静岡県)静岡県、静岡市、焼津市、富士山静岡空港(株)、
静岡茶商工業協同組合、(株)フジドリームエアラインズ、
(株)アドバンス大鉄観光サービス
(島根県)島根県、松江市、(公財)松江市観光振興公社、
松江菓子協会、松江しんじ湖温泉旅館組合
- 備考 葵舟とは、駿府城公園の中堀を約40分で1周する遊覧船です。築城当時の
石垣や刻印、迫力あるやぐらを間近に体感することができます。
- 当日の取材について
島根県なごや情報センター 所長、FDA静岡営業支店 支店長が取材対応しますので、5月30日(金)16時～17時に、JR静岡駅北口地下広場しずチカイベントスペースへお越しください。取材時間に合わせて、ふじっぴー、しまねっこも登場します。

提供日 2025/05/26
タイトル 国土交通省『第3回地域価値を共創する不動産業
アワード』受賞者が受賞報告を行います
担当 暮らし・環境部 政策管理局企画政策課
連絡先 暮らし・環境部企画政策課 平松
TEL 054-221-2059



国土交通省『第3回地域価値を共創する不動産業アワード』 受賞者が受賞報告を行います

1 要旨

国土交通省が、地域の関係者と連携し、新たな地域価値を共創する不動産業者等の取組を表彰する「地域価値を共創する不動産業アワード」において、有限会社日の出企画(三島市)が優秀賞を受賞しました。表彰式に先立ち、受賞者が県関係課へ受賞報告を行います。

2 内容

(1)日 時

令和7年5月27日(火)13時15分から14時00分まで

(2)会 場

県庁本館4階 403会議室

(3)訪問者

有限会社日の出企画 代表取締役 山田 知弘 氏

(4)県関係課

経済産業部 地域産業課(リノベーションまちづくり)
暮らし・環境部 住まいづくり課(空き家対策)
暮らし・環境部 企画政策課(移住・定住促進) ほかに

(5)受賞の概要及び受賞者プロフィール

別添のとおり

(6)表彰式

「第2回地域価値共創シンポジウム」
○日 時 令和7年6月20日(金)13時30分から
○場 所 三田共用会議所 講堂(東京都港区三田2-1-8)
○プログラム
第1部 第3回地域価値を共創する不動産業アワード表彰式
第2部 地域価値共創プラットフォーム対面イベント

参加者募集告知 ・催事等の当日取材 ・実施事業等の紹介 ・調査結果の公表

提供日 2025/05/27
タイトル 「土砂災害防止を啓発する路線バス」出発式
～みんなで防ごう土砂災害～
担当 交通基盤部 河川砂防局砂防課
連絡先 砂防班 久木田 高井
TEL 054-221-3041



「土砂災害防止を啓発する路線バス」出発式 ～みんなで防ごう土砂災害～

「土砂災害防止月間」の取組の一環として、令和3年度から県内のバス会社等と連携し、土砂災害防止の広告を設置した路線バスにより、県民の皆様への周知を図っています。

6月3日（火）にしずてつジャストライン鳥坂営業所にて、[路線バス出発式を開催](#)します。

1 開催日時

- (1) 場所：しずてつジャストライン鳥坂営業所（静岡市清水区鳥坂1292）
- (2) 日時：6月3日（火）午後1時から30分程度
- (3) 出席者：しずてつジャストライン鳥坂営業所長ほか
静岡県交通基盤部河川砂防局砂防課長

2 路線バス広告掲載概要

- (1) 広告期間：6月1日～30日
- (2) 掲載バス：バス会社5社
東海バス、伊豆箱根バス、富士急バス、静鉄バス、遠鉄バス
※路線バスのほか11市3町のコミュニティバスも広告を掲載
- (3) 啓発する方法
路線バス等のフロント部に土砂災害防止の標語を記載した広告幕を取り付け
- (4) 取組の効果
 1. 県内の都心部から山間部までの広域に啓発できる
 2. バス運行時間（特に明るい時間帯）の長時間にわたり啓発できる
 3. バス利用者や、すれ違い車両、歩行者等の道路利用者にも幅広く啓発できる

3 備考

毎年6月の「土砂災害防止月間」では、土砂災害に対する「日頃の備え」と「早めの避難」を県民の皆様にご心掛けてもらうため、国や市町等の関係機関と連携して、防災知識の啓発や警戒避難体制の強化等を目指した取組を実施しています。

【昨年度写真】



提供日 2025/05/27
タイトル 富士市立東小学校5年生によるお米づくりがスタート！
担当 経済産業部 富士農林事務所農村計画課
連絡先 TEL 0545-65-2201



富士市立東小学校5年生によるお米づくりがスタート！

1 要旨

富士市西船津の田んぼで、富士市立東小学校5年生(12名)によるお米作りが、今年度もスタートします。この活動は、県が推進する「ふじのくに美農里(みのり)プロジェクト」に取り組む「はるやま21」が富士伊豆農協水稻部会とともに主催します。

2 概要

日時	令和7年6月2日(月) 午前8時30分～午前11時00分 ※小雨決行、雨天時延期:6月3日(火) 午前9時00分～午前11時30分
場所	富士市西船津南春山川西上26番地(案内図参照)
主催者	富士伊豆農協水稻部会・はるやま21 連絡先:0545-30-8380(須津宮農経済センター 藤田様)

3 取材について

取材を希望される方は直接現地へお越しください。

■「ふじのくに美農里プロジェクト」とは？

静岡県における多面的機能支払交付金制度に基づいた活動の愛称です。静岡県では平成19年度からプロジェクトに取り組み、地域の農業を守り、美しい景観や、多様な生態系をはぐくむ農地や農業用施設を保全し、未来につなぐ地域ぐるみの活動を支援しています。令和7年3月末時点で249の組織が活動しています。



■はるやま21

平成21年に「ふじのくに美農里プロジェクト」の活動組織として設立された当団体では、農地の保全活動を行う他、農業体験として地元の小学校と田植え・稲刈り体験などを行い、子どもたちが農業や農村環境への関心を高めるための活動を行っています。また、景観形成活動としてスイセンなどの植栽もしています。同団体が活動する地域一帯は、令和3年度に「ふじのくに美しく品格のある邑(むら)」に登録されています。

■「ふじのくに美しく品格のある邑(むら)」とは？

静岡県では、農業や美しい景観、地域に伝わる文化・伝統などの県民共有の財産でもある地域資源を保全・活用し、次世代に継承する活動を行う集落等を「美しく品格のある邑(むら)」として登録し、情報発信や知事顕彰を行っています。令和7年3月末時点で155の地域が認定されています。



提供日 2025/05/27
タイトル 第2回静岡県カスタマーハラスメント防止対策協議会の開催
担当 経済産業部 就業支援局産業人材課
連絡先 労働政策班 渡邊・矢野
TEL 054-221-2817



第2回 静岡県カスタマーハラスメント防止対策協議会の開催

(要旨)

第2回静岡県カスタマーハラスメント防止対策協議会を、下記のとおり開催します。
協議会では、静岡県カスタマーハラスメント防止条例の制定に向けた骨子案について協議します。

1 日時

令和7年6月2日（月）午後1時30分から午後3時00分まで

2 場所

県庁別館8階第一会議室A B（静岡市葵区追手町9-6）

3 出席者

学識経験者、経済団体、労働者団体、消費者団体等の機関で構成される協議会委員 ほか

4 内容

静岡県カスタマーハラスメント防止条例の骨子案について

5 会議の公開

(1) 傍聴定員 5名

(2) 傍聴手続

会議の傍聴を希望される方は、当日午後1時25分までに、受付で氏名、住所を記載し、事務局の指示に従って会場に入室してください。傍聴の受付は、午後1時15分から先着順で行い、定員になり次第、受付を終了します。

6 取材について

会議の取材を希望される方は、直接、会場にお越しくください。

7 問い合わせ先

静岡県経済産業部就業支援局産業人材課労働政策班

電話番号：054-221-2817 E-mail：sangyo-jinzai@pref.shizuoka.lg.jp

提供日 2025/05/27
タイトル マダニに咬まれないように注意しましょう！
（「日本紅斑熱」の患者が確認されました）
担当 健康福祉部 医療局感染症対策課
連絡先 静岡県感染症管理センター
TEL 055-928-7220



—危機管理情報—

マダニに咬まれないように注意しましょう！
～県内で「日本紅斑熱」の患者が確認されました～

1 要旨

県内で日本紅斑熱患者（今年5人目）が確認されました。例年4月から11月にかけて患者が発生しますので、より一層、野外でのマダニ対策を十分に行うようお願いします。

2 患者概要（患者さんが公表を認めた内容を記載しています）

中部保健所管内在住の80歳代男性

<経緯>

- 5月8日頃から 全身疲労感が出現、その後、熱感、食事摂取不良あり
- 5月11日 発熱があり、医療機関の救急外来を受診し、入院
- 5月16日 発熱が続き、発疹（下肢中心）が出現し、肝機能障害を認めた
マダニに咬まれた自覚はないが、大腿部に刺し口らしき傷口あり
症状等からマダニが媒介する感染症の疑い→県環境衛生科学研究所で検査を実施
- 5月20日 日本紅斑熱の病原体遺伝子を血液と刺し口のかさぶたから検出

発症前の期間に、野外において散歩や畑仕事をしていたことから、感染場所は不明ですが日本紅斑熱の病原体を保有するマダニに咬まれたことにより感染したと推定されます。なお、患者は現在も入院中ですが、快方に向かっています。

3 マダニが媒介する主な感染症

(1) 日本紅斑熱

- 日本紅斑熱リケッチアという病原体を保有するマダニに咬まれることで感染し、人から人へ感染して広がるものではありません。
- マダニに咬まれてから、2日から8日の潜伏期間の後、高熱、発疹が現れ、重症化した場合には、死に至ることもあります。
- 県内では、令和2年以降、年間5～14人、合計47人（本年は今回の報告を含めて5人）の感染が確認されており、47人のうち死亡者が2人報告されています。

<日本紅斑熱の最近の患者数（人）>

年	令和7年は現時点の暫定値						（）死亡事例再掲
	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年	
全国	421	487	460	501	523	86	
静岡県	8	8(1)	5	7(1)	14	5	

(2) 重症熱性血小板減少症候群(SFTS)

- 感染経路は、SFTSウイルスを保有するマダニに咬まれることが中心ですが、血液等の患者体液との接触や、マダニに咬まれSFTSウイルスに感染している犬や猫の体液から感染することも報告されています。
- マダニに咬まれてから、6日から14日の潜伏期間の後、発熱、消化器症状などが現れ、重症化した場合には死に至ることもあります。
- 県内では令和3年に初めて確認されて以降、年間4～6人、合計18人（本年0人）の感染が確認されており、18人のうち、届出時点での死亡者はいません。

<SFTSの最近の患者数（人）>

年	令和7年は現時点の暫定値					
	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年
全国	78	110	118	134	122	34
静岡県	0	4	6	3	5	0

4 県民の皆様へ

(1) マダニに咬まれないようにしましょう！

- 特にマダニの活動が盛んな、春から秋にかけて注意が必要です。
- 野山や草むら、畑などに入る場合は、耳を覆う帽子、首に巻くタオル、長袖、長ズボン、足を完全に覆う靴を着用し、肌の露出を少なくしてください。ズボンの裾や、シャツの裾・袖口等から服の中に侵入することもあります。
- マダニ用に市販されている忌避剤はありますが、マダニの付着を完全に防ぐことはできませんので、他の防護手段と組み合わせて対策を取りましょう。

(2) 屋外活動後は、マダニに咬まれていないか確認しましょう！

- マダニに咬まれた場合は、数日間、体調の変化に注意しましょう。
- 入浴時等、全身にマダニの付着がないか確認しましょう。付着していた場合は、無理に取らずに、医療機関を受診しましょう。
- 発熱・発疹の症状が見られたら、早めに医療機関を受診し、マダニに咬まれた可能性があることを医師に伝えましょう。

(3) ペットに付着して、マダニが家の中に入ってくることもあります！

- 飼育している犬や猫にもダニ駆除剤を使用しましょう。
- 飼育している動物の健康状態の変化に注意し、動物が体調不良の際には、咬まれたりなめられたりしないようにして、動物病院を受診して下さい。

(4) 動物との接触にも注意しましょう！

- 外で生活している動物にマダニが付着していることもあります。
- 外で生活している動物はどのような病原体を保有しているかわかりません。体液等を介して、SFTS等の感染症に感染する可能性がありますので、接触は避けてください。また、動物の死体等に接触することも控えましょう。
- 動物に触ったら必ず手を洗いましょう。

5 県内の日本紅斑熱の患者数（令和7年は現時点の暫定値）

（表中の※は亡くなった方）

年次	全国	静岡県 ()内は死亡患者 数再掲	患者 性別・年代・住所地・発生月
平成12年 (2000年)	38	1	男・60歳代・沼津市・9月
平成25年 (2013年)	175	1	女・60歳代・伊豆の国市・7月
平成27年 (2015年)	215	2(1)	男・60歳代・沼津市・8月 女・70歳代・伊豆の国市・6月※
平成28年 (2016年)	277	2(1)	男・70歳代・伊東市・11月 女・70歳代・沼津市・5月※
平成29年 (2017年)	337	6(2)	女・80歳代・熱海市・6月 男・50歳代・伊豆の国市・9月 女・70歳代・沼津市・9月※ 男・70歳代・沼津市・9月 女・80歳代・沼津市・9月※ 女・70歳代・沼津市・10月
平成30年 (2018年)	305	3	男・50歳代・三島市・3月 男・70歳代・伊東市・8月 女・70歳代・伊東市・10月
令和元年 (2019年)	318	10(1)	男・70歳代・神奈川県湯河原町・5月 女・70歳代・熱海市・5月 女・50歳代・県西部地区・6月 女・70歳代・伊豆の国市・7月※ 女・70歳代・熱海市・7月 女・40歳代・掛川市・9月 男・60歳代・熱海市・10月 女・70歳代・駿東郡清水町・10月 男・20歳代・伊東市・10月 女・70歳代・浜松市・11月
令和2年 (2020年)	421	8	女・70歳代・熱海市・5月 男・50歳代・熱海市・5月 女・90歳代・熱海市・7月 女・90歳代・南伊豆町・7月 男・70歳代・県外・8月 男・70歳代・熱海市・9月 女・70歳代・湖西市・10月 女・80歳代・熱海市・10月
令和3年 (2021年)	487	8(1)	女・70歳代・県外・5月 男・10歳代・沼津市・6月 女・80歳代・伊東市・7月※ 女・30歳代・県外・8月 男・70歳代・県外・8月 男・60歳代・牧之原市・9月 男・40歳代・県外・10月 男・70歳代・伊東市・10月
令和4年 (2022年)	460	5	男・20歳代・賀茂保健所管内・6月 女・70歳代・熱海保健所管内・6月 男・80歳代・熱海保健所管内・8月 女・70歳代・熱海保健所管内・8月 女・70歳代・熱海市・9月
令和5年 (2023年)	501	7(1)	女・70歳代・静岡市・6月 女・70歳代・静岡市・6月 男・60歳代・熱海保健所管内・7月 男・30歳代・中部保健所管内・7月 男・50歳代・西部保健所管内・7月 女・70歳代・西部保健所管内・10月 女・70歳代・熱海保健所管内・10月※
令和6年 (2024年)	523	14	女・60歳代・中部保健所管内・4月 女・50歳代・中部保健所管内・4月 非公表・80歳代・熱海保健所管内・5月 男・70歳代・熱海保健所管内・5月 非公表・県外・7月 女・60歳代・熱海保健所管内・7月 男・40歳代・県外・9月 男・70歳代・東部保健所管内・9月 男・60歳代・熱海保健所管内・9月 男・70歳代・熱海保健所管内・9月 男・80歳代・賀茂保健所管内・10月 非公表・高齢でない成人・浜松市・10月 女・80歳代・熱海保健所管内・10月

令和7年 (2025年)	86	5	男・80歳代・賀茂保健所管内・10月 女・80歳代・熱海保健所管内・4月 女・50歳代・熱海保健所管内・4月 女・80歳代・熱海保健所管内・4月 女・80歳代・中部保健所管内・5月 男・80歳代・中部保健所管内・5月
-----------------	----	---	---

参考:全国では1999年4月～2019年12月に報告された3,108人中44人(1.4%)が届出時点で亡くなっているという報告があります。

提供日 2025/05/27
タイトル ~水を大切に~ 県内の小学校で「水の出前教室」を実施します！
担当 暮らし・環境部 環境局水資源課
連絡先 水資源班
TEL 054-221-2256



~水を大切に~ 県内の小学校で「水の出前教室」を実施します！

県では、未来を担う子どもたちに、水資源の大切さや水質保全についての意識を高めてもらうため、「水の出前教室」を実施しています。

県職員が小学校に出向き、児童が取り組みやすい実験を取り入れた授業を6月から行います。

1 実施予定

○期間：令和7年6月2日(月)から9月24日(水) (土日祝日を除く)

○実施校：69校 (132時限、生徒3,847人)

○対象：小学4年生

※実施校の詳細及び日程は、別添「令和7年度 水の出前教室 日程表」を参照。

2 直近5か年の実施状況 (事業開始：平成10年度)

年度	参加校数	時限数	参加児童数
令和2年	64校	140	3,870人
令和3年	87校	190	5,533人
令和4年	98校	215	6,087人
令和5年	113校	207	6,296人
令和6年	82校	162	4,694人

3 授業内容

○水の循環の話：水はどこから流れてきて、どこへ流れていくのかな？

○【実験その1】1分間で水道からどれだけ水が出るのかな？[水を無駄にしない]

○【実験その2】お米のとぎ汁の中で魚は生きられるかな？[水を汚さない]

○蛇口をひねると水が出るのは当たり前のことかな？[まとめ：水を大切にしよう]

4 その他

○取材を行う場合には、学校に取材可否の確認を行うため、取材日3日前(閉庁日を除く)の正午までに水資源課に御連絡をお願いします。

○本出前教室は、水資源課職員のほか、賀茂、東部、中部、西部の各健康福祉センター職員が講師となって実施しています。

※【参考】対象校：政令市を除く静岡県内の公立小学校 299校

参加者募集告知 ・ 催事等の当日取材 ・ 実施事業等の紹介 ・ 調査結果の公表

提供日 2025/05/27
タイトル 静岡県中央新幹線環境保全連絡会議第20回地質構造・水資源部会専門部会の開催
担当 暮らし・環境部 環境局水資源課
連絡先 水資源班
TEL 054-221-2304



静岡県中央新幹線環境保全連絡会議 第20回地質構造・水資源部会専門部会を開催します

中央新幹線事業が大井川水系の水資源や自然環境に及ぼす影響とその保全措置について検討を行う、静岡県中央新幹線環境保全連絡会議「地質構造・水資源部会専門部会」を、以下のとおり開催します。

- 日時
令和7年6月2日（月）13時30分から
- 場所
県庁西館4階第1会議室A B
- 出席予定者
専門部会委員（下表）、事業者（東海旅客鉄道株式会社）
県（静岡県中央新幹線対策本部長（平木副知事）ほか）
オブザーバー（国土交通省鉄道局）
傍聴（大井川利水関係協議会々員）

【地質構造・水資源部会専門部会委員】

氏名	職等
○ 森下 祐一	静岡大学客員教授
大石 哲	神戸大学都市安全研究センター教授
塩坂 邦雄	(株)サイエンス技師長、特別上級技術者（土木学会）
中澤 博志	静岡理工科大学理工学部土木工学科教授
丸井 敦尚	一般社団法人地下水技術協会会長
保高 徹生	国立研究開発法人産業技術総合研究所 ネイチャーポジティブ技術実装研究センター副センター長

○：専門部会長

- 内容
・今後の主な対話項目「I 水資源編」「III 発生土編」に係るJR東海との対話
- 一般傍聴
・会場に隣接する県庁西館4階第1会議室Cで、一般傍聴が可能です。
・会議の様子は県のホームページ（ふじのくにメディアチャンネル）において、リアルタイムで配信します。
- 取材等
・会議は公開にて開催します。取材を希望される場合は直接、会場にお越しください（当日13時00分受付開始）。
・会議終了後、県庁西館4階第1会議室Cにおいて、囲み取材を行います。取材対応者は、幹事社と今後調整します。
- 会議資料
会議開催前に、会議資料を下記のURLに貼付けますので、御覧ください。

<リニア中央新幹線整備工事に伴う環境への影響に関する対応>
<https://www.pref.shizuoka.jp/kurashikankyo/kankyo/1040554/1002001/1057230.html#group1>

提供日 2025/05/27
タイトル ふじのくに生物多様性地域戦略推進パートナーシップ協定の締結
担当 暮らし・環境部 環境局自然保護課
連絡先 富士山・南アルプス保全班
TEL 054-221-3498



ふじのくに生物多様性地域戦略推進パートナーシップ協定の締結

「ふじのくに生物多様性地域戦略(令和5年3月改訂)」に基づき、持続可能な環境保全活動を推進するため、環境保全団体である特定非営利活動法人里山会公文名(くもみょう)ファイブと、株式会社静岡銀行、「小さな親切」運動静岡県本部、県の4者でふじのくに生物多様性地域戦略推進パートナーシップ協定を締結します。

今回の協定締結は今年度初めてで、令和5年8月の制度創設以降3件目の協定となります。

1 協定締結式

- (1)日 時 令和7年6月3日(火) 午後2時から2時30分まで
(2)会 場 静岡県庁西館6階 暮らし・環境部長室
(3)出席者(協定締結者)

特定非営利活動法人里山会公文名(くもみょう)ファイブ	理事長 須藤 九十九
株式会社静岡銀行(裾野支店)	支店長 長谷川 好一
「小さな親切」運動静岡県本部	事務局長 横山 達也
静岡県	暮らし・環境部長 縣 茂樹

2 協定の概要

活動の目的	4者が相互に連携・協力して、特定非営利活動法人里山会公文名ファイブが実施する生物多様性の確保と自然環境の保全を図る活動を推進する。
活動場所	静岡県裾野市公文名
活動の内容	生物多様性の保全を目的とした里山・農地保全等
協定期間	令和7年6月3日から令和8年3月31日まで(以後1年更新)

3 協定締結者の役割

特定非営利活動法人里山会公文名ファイブ	環境保全活動の計画、参加者募集、実施・運営
株式会社静岡銀行	上記の活動の補助に必要な人材等の支援 → 自行員、取引先企業、地域住民への参加の呼び掛け
「小さな親切」運動静岡県本部	上記の活動の補助に必要な人材等の支援 → 会員、会員企業等への参加の呼び掛け
静岡県	情報発信

4 取材について

開始時間までに直接会場にお越しください。

5 「ふじのくに生物多様性地域戦略推進パートナーシップ制度」とは

県が企業等と環境保全団体の連携調整(マッチング)を行った上で協定を締結し、企業等の社会貢献と環境保全団体の活動強化につなげ、生物多様性の確保と自然環境の保全を図ります。

また、企業等と環境保全団体との連携協定の締結状況や活動実績は、随時、県ホームページに公開し、活動の側面支援を行います。

催事等の当日取材

提供日 2025/05/27
タイトル 生命（いのち）のメッセージ展 in しずおか（6月、7月）
担当 暮らし・環境部 県民生活局暮らし交通安全課
連絡先 交通安全班
TEL 054-221-2104



【心で学ぶ交通安全「いのち」の教育】

生命（いのち）のメッセージ展 in しずおか

～令和7年度も県内高等学校で開催～

県では、県内高校等を対象に命の大切さを伝える「生命（いのち）のメッセージ展」を平成29年度から開催しています。

今年度は高校11校での開催を予定しており、6月、7月は下記の5校で開催します。

※ 生命（いのち）のメッセージ展とは

NPO法人いのちのミュージアム（東京都日野市）が実施する生命の大切さを伝えるためのパネル展示会です。

交通事故などの犠牲者の人型パネルに、一人一人の素顔や遺族の綴ったメッセージ、そして、「生きた証」である遺品の「靴」が添えられています。いのちのミュージアムでは、この人型パネルとなった犠牲者たちのことを、生命の大切さを伝える「メッセンジャー」と呼んでいます。

記

1 実施計画

期間	実施校	展示内容
6/3(火)14:00 ～ 6/6(金)10:00	富士市立高等学校 (富士市比奈1654)	メッセンジャー 20体の展示
6/6(金)15:00 ～ 6/7(土)13:00	稲取高等学校 (東伊豆町稲取3012-2)	
6/16(月)14:00 ～ 6/20(金)13:00	三島南高等学校 (三島市大場608)	
6/30(月)14:00 ～ 7/4(金)13:00	磐田北高等学校 (磐田市見付2031-2)	
7/7(月)14:00 ～ 7/11(金)13:00	袋井高等学校 (袋井市愛野2446-1)	

2 取材に関するお願い

撮影条件等について各校に確認するため、取材日直前の開庁日正午までに上記担当班まで連絡をお願いします。

参加者募集告知 催事等の当日取材 実施事業等の紹介 調査結果の公表

提供日 2025/05/28
タイトル 第1回移動教育委員会を焼津青少年の家において開催します
担当 教育委員会 教育政策課
連絡先 政策推進班
TEL 054-221-3134



県教育委員が焼津青少年の家を訪問 ～令和7年度第1回移動教育委員会を開催します～

県教育委員会では、教育課題について教育現場の関係者と直接意見交換等を行い、施策推進の参考とするため、学校等を訪問する移動教育委員会を実施しています。

今年度第1回の移動教育委員会は、県立青少年教育施設における自然体験活動や指導者養成事業の参加を促進するため、魅力や募集情報等を発信している焼津青少年の家において開催します。

(概要)

- 日時
令和7年6月3日(火)午後1時30分から午後3時30分まで
- 訪問先
焼津青少年の家(焼津市石津2259-408)
- 内容
13:30～14:00 入所者海洋活動見学
(静岡市立清水岡小学校・川根本町立三ツ星学園)
14:05～14:30 施設見学
14:35～15:00 施設概要説明
15:00～15:30 職員との意見交換
- 出席者
静岡県教育委員会教育長及び教育委員
焼津青少年の家所長 ほか
- 記者の皆様へ
取材いただける場合は、6月2日(月)16時までに教育政策課へ御連絡ください。

静岡県教育委員会

提供日 2025/05/28
タイトル 第27回参議院議員通常選挙に係る立候補予定者説明会及び立候補届出書類事前審査の開催
担当 選挙管理委員会 選挙管理委員会事務局
連絡先 選挙管理委員会
TEL 054-221-2058



参議院静岡県選出議員選挙に係る立候補予定者説明会及び立候補届出書類事前審査会を次のとおり開催します。

1 立候補予定者説明会

- (1) 日時
令和7年6月18日(水) 午後1時30分から
- (2) 場所
県庁別館2階第一会議室
- (3) 次第
- ・静岡県選挙管理委員会書記長あいさつ
 - ・選挙運動用自動車について (県警察本部)
 - ・選挙郵便物について (日本郵便株式会社静岡中央郵便局)
 - ・政見放送及び経歴放送について (県選挙管理委員会・NHK静岡放送局)
 - ・立候補者の日程について (県選挙管理委員会)
 - ・立候補の届出について (")
 - ・選挙運動及び各種届出について (")
 - ・選挙公報について (")
 - ・選挙公営について (")
 - ・選挙運動費用の収支報告について (")
 - ・その他

2 立候補届出書類事前審査

- (1) 日時
令和7年6月24日(火) 午前10時開始予定
- (2) 場所
静岡県庁別館2階第一会議室

提供日 2025/05/28
タイトル 【開催決定】2025静岡県小学生バス無料デーの実
施が決定！ーバスに乗って、出かけようー
担当 交通基盤部 都市局地域交通課
連絡先 地域交通班
TEL 054-221-3186



2025静岡県小学生バス無料デーの実施が決定！ ーバスに乗って、出かけようー

昨年度、全国に先駆けて「静岡県小学生バス無料デー（以下「バス無料デー」）」を実施した結果、小学生の利用が普段の4倍になるなど、利用者から大変好評だったことを受け、**今年もバス無料デーを実施することが決定**しました。
今後、対象となるバス路線を決定するとともに、バス路線沿線の観光施設、商業施設等にバス無料データイアップ企画を募集していきます。

バス無料デーの詳細は、特設サイト（9月上旬頃公開予定）でお知らせしていきます。

1 実施概要

項目	内容
対象者	県内の全小学生（国公立・私立小学校、特別支援学校等含む）
実施日	令和7年12月13日（土）～14日（日）
対象のバス	県内を運行する路線バス、県内のコミュニティバス （土日運休等一部路線・区間を除く。対象の路線は今後決定）
利用方法	リーフレットをバス運転士に提示
主催	ハッピーライドin静岡プロジェクト実行委員会 構成員：国、県、市町、（一社）静岡県バス協会、乗合バス事業者 （事業者名）しずてつジャストライン、遠州鉄道（株）、（株）東海バス、伊豆箱根バス（株）、 富士急静岡バス（株）、富士急シティバス（株）、富士急モビリティ（株）、富士急バス（株）、 秋葉バスサービス（株）、山梨交通（株）、（株）大鉄アドバンス、日本平自動車（株）
協力	静岡鉄道株式会社、県地球温暖化防止活動推進センター
備考	11月中旬頃に、小学校を通じて各家庭にリーフレットを配布

2 取組のポイント

- 小学生をはじめ地域住民にバスに乗ってもらい、**バス問題を考えるきっかけ**とする。
- バスやバス運転手を身近に感じ、**小学生のうちから興味や関心**を持ってもらう。
- みなでバスに乗り合うことで、環境負荷を低減し**温暖化防止**につなげていく。

3 実施の背景

- 公共交通機関離れによる長期的な利用者の減少に加え、コロナ禍の影響を受けて利用者が落ち込み、コロナ禍以降も利用者は8割から9割に留まっています。
- バス運転士の高齢化と労働時間の厳正化により、バス運転士不足が深刻化し、路線の維持が難しくなっています。
- こうしたことから、官民が連携して小学生がバスに乗る機会を提供し、公共交通利用意識の醸成と行動変容に取り組みます。

4 その他

- 昨年度のバス無料デー実施結果の詳細は別添資料をご参照ください。

提供日 2025/05/28
タイトル 6月は「土砂災害防止月間です」！！～JR改札口
前で啓発活動を実施～
担当 交通基盤部 河川砂防局砂防課
連絡先 砂防班 久木田 高井
TEL 054-221-3041



6月は「土砂災害防止月間」です！！

県民の皆様にご理解を深めていただくため、啓発活動を行います。
県内で土砂災害対策に取り組んでいる関係機関等が協力し、土砂災害防止について啓発します。
今年度はJR静岡駅のほか、浜松駅、沼津駅でも実施し、県内で幅広く啓発します。

- 場所・日時
【JR静岡駅改札前】
6月4日(水) 午前7時45分～午前8時30分

【JR浜松駅改札前】
6月5日(木) 午前7時45分～午前8時30分

【JR沼津駅南口改札前】
6月6日(金) 午前7時45分～午前8時30分
- 実施内容
「土砂災害防止月間」の幟を設置し、リーフレットや啓発グッズを配布することにより土砂災害防止を啓発します。
- 開催機関
主催 静岡県
協力 静岡地方気象台、静岡市、浜松市、沼津市、
全国治水砂防協会静岡県支部
- 取材について
取材を希望する方は、前日のPM2:00までに県砂防課及びJR東海静岡広報室へご連絡をお願いします。
当日は午前8時頃にお越しくださいますようお願いいたします。
・静岡県砂防課 電話：054-221-3044 (担当：久木田、高井)
・JR東海静岡広報室 (連絡先については、砂防課にご連絡いただいた際にお伝えいたします)
- 中止とする場合の判断基準
当日のAM6:00時点で静岡県内に大雨警報が発令された場合等は、啓発活動を中止します。

【令和6年度写真】



提供日 2025/05/28
タイトル 令和7年度富士山麓・伊豆半島食の魅力推進協議会総会を開催します
担当 経済産業部 農業局食と農の振興課
連絡先 地域農業班 平、森内
TEL 054-221-2749



令和7年度富士山麓・伊豆半島食の魅力推進協議会総会を開催します

「富士山麓・伊豆半島食の魅力推進協議会」は、地域の食と食文化、景観等の魅力を一体的に発信し、訪日外国人を中心とした観光客の誘客を図っています。

令和5年10月、取組が国の制度である「農泊 食文化海外発信地域（SAVOR JAPAN）」に認定されました。

この度、「令和7年度富士山麓・伊豆半島食の魅力推進協議会総会」を開催し、取組状況の報告等を行います。

- 開催日時 令和7年6月4日（水）午後3時から午後4時まで
- 会場 静岡県東部総合庁舎 別館5階第8会議室
（沼津市高島本町1-3）
- 主催 富士山麓・伊豆半島食の魅力推進協議会
- 内容 (1) 役員の選任について
(2) 令和6年度 事業報告について
(3) 令和7年度 事業計画（案）について
- 問合せ先 静岡県経済産業部農業局食と農の振興課（事務局）平、森内
電話 054-221-2749
メール chiikinou@pref.shizuoka.lg.jp

【参考】

■農泊 食文化海外発信地域（SAVOR JAPAN）とは
農泊を推進している地域のうち、特に食と食文化の魅力を伝えることでインバウンド誘致を図る優れた地域の取組を「農泊 食文化海外発信地域（SAVOR JAPAN）」として農林水産大臣が認定する制度です。
（HP：<https://www.maff.go.jp/j/shokusan/eat/savorjp/>）

■富士山麓・伊豆半島食の魅力推進協議会とは
地域の食と食を生み出す農林水産業を核として、富士山麓・伊豆半島地域のブランド化を推進し、地域の食と食文化の発信により誘客を図り、農林水産物の需要拡大と農山漁村の活性化を目的に設立した協議会です。会長は富士伊豆農業協同組合の梶穀代表理事組合長で、富士山麓・伊豆半島地域に位置する農林水産業や観光関係団体、農協、市町、県など42組織で構成されています。
（HP：<https://www.pref.shizuoka.jp/sangyoshigoto/nogyo/1040855/1057086.html>）

提供日 2025/05/28
タイトル 食品表示講習会を開催します！
担当 健康福祉部 生活衛生局衛生課
連絡先 食品監視班
TEL 054-221-2538



食品表示講習会を開催します！

県では食品関連事業者等を対象に、下記のとおり食品表示講習会を開催します。
講習会では、直近の法令改正や原料原産地表示等基本的な食品表示制度のルールについて説明するとともに、栄養成分表示についても解説します。

1 日程

回	開催日	会場
1	7月1日(火)	三島市民文化会館(ゆうゆうホール) 大会議室 (三島市一番町20-5)
2	10月10日(金)	男女共同参画センターあざれあ502 会議室 (静岡市駿河区馬淵1丁目17-1)
3	2月4日(水)	はまこら(浜松市市民協働センター)第1・2研修室 (浜松市中央区中央1丁目13-3)

2 実施方法

ハイブリット形式(会場+Zoom配信)

3 対象

県内の食品関連事業者、食品関係団体、消費者、行政職員等

4 内容

(受付 12時30分～)

講義1 「栄養成分表示について」

時間:13時～14時

講師:(公社)静岡県栄養士会 管理栄養士

講義2 「食品表示について」

時間:14時10分～15時40分

講師:静岡県健康福祉部生活衛生局衛生課

5 申込方法

・申込締切は、各開催日3営業日前までです。

・静岡県電子申請サービス又は受講申込書(会場受講のみ)からお申込ください。



https://apply.e-tumo.jp/pref-shizuoka-u/offer/offerList_detail?tempSeq=16342

6 問合せ先

当日取材を希望される方は、事前に衛生課まで御連絡ください。

事務局	静岡県 健康福祉部 衛生課 (電話:054-221-2538)
-----	---------------------------------

提供日 2025/05/28
タイトル 静岡県子ども・若者意見提案実現プロジェクト
担当 健康福祉部 子ども若者局子ども政策課
連絡先 子ども政策班
TEL 054-221-2037



静岡県子ども・若者意見提案実現プロジェクト

子ども・若者たちの”こえ(意見・思い・願いなど)”を県の事業や施策へ反映する取組の一環として、「静岡県子ども・若者意見提案実現プロジェクト」を実施します。

【要旨】

- ・指定するテーマに沿って、子ども・若者の視点で考えた提案を募集
- ・発表会を開催し、受賞者には表彰状と副賞を贈呈(商品券最大3万円)
- ・優秀な提案を県が事業化して実現(予算200万円)

【概要】

- 1 募集テーマ
テーマ1:未来に希望を持てる静岡県にするための提案
テーマ2:子育てしやすい静岡県にするための提案

2 募集部門

部門		表彰
個人部門	小学生部門	最優秀賞:各部門最大1件(副賞:商品券3万円)
	中高生部門	
	若者部門	優秀賞:各部門最大2件(副賞:商品券1万円)
団体部門		最優秀賞:最大2件(副賞:商品券3万円) 優秀賞:最大3件(副賞:商品券1万円)

3 募集期間

令和7年5月28日(水)から令和7年7月25日(金)まで

4 提案方法

- 提案書を作成し、郵送又はメールで提出
- ・郵送:〒420-8601
静岡県静岡市葵区追手町9-6 静岡県子ども政策課
 - ・メール:kodomo_seisaku@pref.shizuoka.lg.jp

5 発表会・表彰式

令和7年9月13日(土)午後 静岡県庁

6 提案の事業化

最優秀賞を受賞した提案のうち最大4件を県が選定し、予算(合計200万円)の範囲内で事業化を検討

提供日 2025/05/28
タイトル 静岡ーソウル線の午前便の運航期間延長決定!!
担当 スポーツ・文化観光部 空港振興課
連絡先 西垣・高橋
TEL 054-221-3166



静岡ーソウル線の午前便の運航期間延長決定!!

1 要旨

静岡ーソウル(仁川)線を運航するチェジュ航空は、令和7年6月1日(日)から開始する午前便・週7往復の増便について、当初予定していた8月31日(日)までの運航期間を夏ダイヤ期間中の10月25日(土)まで延長することを決定した。

2 概要

(1) 当初

期間	区分	仁川発	静岡着	静岡発	仁川着	運航頻度
6/1~8/31 (92日)	午前便	6:50	8:55	10:10	12:25	週14往復
	午後便	15:10	17:05	17:55	20:10	

(2) 延長後

期間	区分	仁川発	静岡着	静岡発	仁川着	運航頻度
6/1~10/25 (147日)	午前便	6:50	8:55	10:10	12:25	週14往復
	午後便	15:10	17:05	17:55	20:10	

(3) 使用機材 : B737-800(189席)

提供日 2025/05/28
タイトル ベルテックス静岡による平木副知事表敬訪問
担当 スポーツ・文化観光部 スポーツ政策課
連絡先 企画班
TEL 054-221-2504



ベルテックス静岡の代表及びチーム関係者が、2024 - 25シーズンB2プレーオフ結果と今後の取組報告をするため、平木副知事を表敬訪問します。

- 日時 令和7年5月30日（金）14時00分から14時30分まで
- 場所 県庁東館5階 副知事室
- 訪問者 ベルテックス静岡
松永 康太 代表取締役社長
森 高大 ヘッドコーチ
加納 誠也 選手
- 次第 (1) 訪問者紹介
(2) 挨拶及びシーズン結果・活動報告
(3) 歓談
(4) 記念撮影

※囲み取材は県庁東館5階特別応接室で行います。

(参考)
ベルテックス静岡2024-25シーズンの成果
リーグ成績：B2リーグ西地区3位 ※歴代最高順位
プレーオフ：B2プレーオフ準々決勝敗退（対富山グラウジーズ 1勝2敗）
※プレーオフ勝利はクラブ史上初
クラブ成果：ホーム来場者数増加（平均2,570名（累計77,097名／前年比123%））
B1ライセンス交付 ※クラブ史上初
年間売上高10億円突破見込み など

提供日 2025/05/28
タイトル 6月から9月は「夏季のVOC対策」重点実施期間です！
担当 暮らし・環境部 環境局生活環境課
連絡先 大気水質班
TEL 054-221-2258



6月から9月は「夏季のVOC対策」重点実施期間です！

気温が高くなる夏季は、目や喉への刺激等の健康被害をもたらす光化学オキシダントの原因物質である、揮発性有機化合物(VOC、Volatile Organic Compounds)が蒸発しやすくなります。このため、6月から9月までを「夏季のVOC対策」重点実施期間として、VOC排出削減に向けた取組を強化します。大気汚染は広域に及ぶため、本県では神奈川県、山梨県と連携し取り組んでいきます。

1 重点実施期間

令和7年6月1日(日)から9月30日(火)まで

2 取組内容

(1) VOC取扱者へのVOC排出削減の自主的取組の呼び掛け
ア 保管容器のこまめなフタ閉めによる作業環境の改善
イ VOC排出を抑える低VOC製品の積極的な選定 等

(2) VOC排出施設*に対する立入検査の強化

*「塗装、接着、印刷、化学製品製造、工業用洗浄及びVOC貯蔵」関係の6つの施設類型のうち、VOC排出量の多い施設として大気汚染防止法による規制の対象となる施設。

(3) 光化学オキシダント・PM2.5に関する情報提供

ア リーフレットの配布

夏季におけるVOC対策の必要性等についてのリーフレットを作成し、VOC取扱者にVOC対策の徹底への協力を求めます。リーフレットは、県ホームページに掲載しています。

<https://www.pref.shizuoka.jp/kurashikankyo/kankyo/taikisuishitsu/1002100/1017922.html> (「静岡県 VOC」で検索)

イ ホームページにおける情報提供(通年実施)

本県の大気常時監視状況、光化学オキシダント注意報の発令やPM2.5に関する濃度予測情報を提供しています。

<https://taikikanshi.pref.shizuoka.jp> (「静岡県 大気常時監視」で検索)

※ 揮発性有機化合物(VOC)とは、塗料や印刷インキに使われるトルエン等大気中で気体状となる有機化合物の総称です。

提供日 2025/05/28
タイトル 令和7年度 自然保護功労表彰を行います
担当 暮らし・環境部 環境局自然保護課
連絡先 自然保護・管理班
TEL 054-221-2545



令和7年度 自然保護功労表彰を行います

静岡県では、長年にわたり自然保護活動に尽力し功績を挙げた個人に対し、その功績を讃えるため、表彰を行っています。このたび、令和7年度の「自然保護功労表彰」の受賞者を決定しましたので、表彰式を開催します。

1 功労表彰受賞者

受賞された宮本氏は、平成16年から21年間にわたり一般社団法人静岡県猟友会の理事を務められ、また、模範的な狩猟者として、狩猟免許試験予備講習会の講師を務めるなど、県の鳥獣保護管理行政の推進に貢献されました。

さらに、所属する静岡猟友会では会長を務め、豚熱対策、有害鳥獣捕獲活動を行い、地域貢献にも尽力されました。

氏名	年齢	所属等
宮本 生一(みやもと せいいち)氏	79歳	・一般社団法人静岡県猟友会理事 ・静岡猟友会会長

2 表彰式

表彰式は、一般社団法人静岡県猟友会総会で行います。

- (1)日時 令和7年5月30日(金)午後2時から
(2)場所 静岡県教育会館 4階大会議室(静岡市葵区駿府町1-12)
(3)授与者 静岡県暮らし・環境部長 縣 茂樹

<参考>自然保護功労表彰(狩猟者団体の理事20年以上)の表彰状況

(人)

H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7
1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1

参加者募集告知 ・ 催事等の当日取材 ・ 実施事業等の紹介 ・ 調査結果の公表

提供日 2025/05/28
タイトル 令和7年度静岡県・焼津市・藤枝市総合防災訓練
第1回全体会議の開催
担当 危機管理部 危機対策課
連絡先 危機対策課長
TEL 054-221-3594



災害に負けない志太のチカラ
～ 自助、共助とあらゆる手段で駆けつける公助による防災力の強化 ～
～令和7年度静岡県・焼津市・藤枝市総合防災訓練
第1回全体会議開催～

1 要旨

令和7年度の総合防災訓練(実動訓練)は、令和7年10月19日(日)に、県と焼津市、藤枝市との共催により実施します。
この訓練を実施するに当たり、県・市と防災関係機関、自主防災組織等が各訓練会場における具体的な訓練内容を調整するため、第1回全体会議を以下のとおり開催します。

2 日時

令和7年6月4日(水) 13時00分から16時30分まで

3 場所

藤枝市生涯学習センター(藤枝市茶町1丁目5-5)

4 内容

- (1)開会(13時00分から)
- (2)訓練場所別会議(13時15分から)
市別に分かれ、各訓練会場ごとに調整を行います。
- (3)機能別会議(15時00分から)
航空、物資、医療救護及び海上ごとに分かれて調整を行います。

5 主催

静岡県、焼津市、藤枝市

6 参加予定機関

自衛隊、海上保安庁、国土交通省中部地方整備局等国の防災機関、静岡県警察、消防、ライフライン関係機関、医療・福祉関係機関、土木・建築関係機関、ボランティア団体、自主防災組織ほか 計約80団体

<問合せ>

【総合防災訓練(実動訓練)全般及び第1回全体会議に関すること】

- ・静岡県危機管理部危機対策課 梶、吉田
電話054-221-3600 FAX054-221-3252
- ・静岡県中部地域局危機管理課 中島、柴田
電話054-644-9104 FAX054-644-9108

【焼津市が計画する訓練に関すること】

- ・焼津市防災部地域防災課 山下、鈴木
電話054-623-2554 FAX054-625-0132

【藤枝市が計画する訓練に関すること】

- ・藤枝市危機管理センター地域防災課 松井、山本
電話054-643-2110 FAX054-645-3050

提供日 2025/05/28
タイトル Jアラートの全国一斉情報伝達試験（第1回）の結果
担当 危機管理部 危機政策課
連絡先 調整班
TEL 054-221-3512



Jアラートの全国一斉情報伝達試験を実施しました

1 要旨

本日（5月28日）、全国瞬時警報システム（Jアラート）の今年度1回目の全国一斉情報伝達試験を実施しました。試験では、県及び県内全35市町が試験情報を受信し、市町は防災行政無線等により住民へ情報伝達を実施しました。

2 実施日時

令和7年5月28日（水）午前11時00分

3 結果

以下のとおり受信確認及び住民への情報伝達を行った。

- 県及び市町における受信確認
県及び県内35市町は、内閣官房からJアラート端末へ配信された試験情報を正常に受信したことを確認した。
- 住民への情報伝達
県内35市町は、試験情報をJアラートと連動する防災行政無線の屋外スピーカー等で情報伝達した。そのほかにも、下表の情報伝達手段を用いて住民へ伝達を行った。

情報伝達手段	実施機関
同報系防災行政無線又は その他の無線 (屋外スピーカー、戸別受信機等)	県内全35市町
FM放送を活用した同報系システム (屋内受信機)	静岡市、熱海市、伊東市
ケーブルテレビ網を活用した 情報伝達システム (屋内受信機)	伊東市
登録制メール配信	沼津市、三島市、伊東市、富士市、磐田市、 焼津市、掛川市、御殿場市、袋井市、 下田市、湖西市、御前崎市、伊豆の国市、 南伊豆町、西伊豆町、函南町、吉田町
SNS (LINE)	三島市、伊東市、富士市、磐田市、焼津市、 掛川市、湖西市、御前崎市、伊豆の国市、 南伊豆町、西伊豆町、函南町、清水町、吉田町
SNS (Facebook)	伊東市、湖西市
SNS (X (旧Twitter))	伊東市、富士市、湖西市、御前崎市
テレビ・プッシュシステムによる情報伝達	伊東市
防災アプリの活用 館内放送	沼津市、富士市、御前崎市 三島市、牧之原市、南伊豆町、函南町
ホームページ	伊東市、下田市、湖西市、御前崎市、 南伊豆町、松崎町
防災ラジオ	河津町、函南町、吉田町

提供日 2025/05/29
タイトル 子どもたちの多様な学びを企業が支援します
担当 教育委員会 袋井商業高等学校
連絡先 副校長 竹井 嘉樹
TEL 0538-42-2285



子どもたちの多様な学びを企業が支援します ～ファミリーマートによる袋井商業高校への出張講座～

県教育委員会は、連携する企業・団体等(包括連携協定企業等)に御協力いただき、学校に無償の出張講座を提供し、子どもたちの探究的な学び等を支援する、「企業等による教育プログラム提供事業」を実施します。

下記のとおり、ファミリーマートによる袋井商業高校への出張講座を実施します。

記

- 日時
令和7年6月4日(水) 14時25分から15時15分まで
- 学校名(会場)
静岡県立袋井商業高等学校(袋井市久能2350)
- 協力企業
株式会社ファミリーマート
- 内容
ファミリーマートの静岡県における地域密着取組みに関する出張講座
- 参加者
袋井商業高等学校2年生120人
- その他
取材の際、事前連絡は不要です。
- お問合せ先
袋井商業高等学校
副校長 竹井嘉樹
電話 0538-42-2285

静岡県教育委員会

提供日 2025/05/29
タイトル 静岡県公立学校第三者調査委員会の開催
担当 教育委員会 教育総務課
連絡先 勤務条件・監察班
TEL 054-221-3144



「静岡県公立学校第三者調査委員会」を開催します。

県教育委員会では、ハラスメントや体罰など、教職員の児童生徒に対する不適切な言動等への対策として、外部有識者で構成する常設の第三者調査委員会を開催します。

【令和7年度 第1回委員会の概要】

- 1 日時
令和7年5月30日（金）15:00～16:45
- 2 会場
静岡県庁西館8階教育委員会議室
- 3 協議内容
 - (1) 所掌事項の説明等
 - (2) 児童生徒、保護者、教職員等から県教育委員会に通報があった事案の確認
【令和6年度後期（令和6年10月1日から令和7年3月31日）】
 - (3) (2)のうち、児童生徒に係る事案の説明
 - (4) (3)に係る検証及び指導、助言
- 4 その他
会議では、調査中の事案等を取り扱うため、**非公開**で行います。
15時開会後、冒頭挨拶（県教育委員会教育監）、所掌事項の説明等まで取材可能です。
- 5 問い合わせ先
静岡県教育委員会教育総務課
担当 山内
電話 054-221-3144

会 見 日 2025/05/29

【追加】第2回遠州灘海浜公園（篠原地区）利活用推進協議会



第2回遠州灘海浜公園（篠原地区）利活用推進協議会を以下のとおり開催する。

※利活用推進協議会で使用する資料の案内を追加しました。赤字部分をご覧ください。（6月10日14時追加）

1 日 時:令和7年6月12日(木) 午後3時から午後4時まで

2 会 場:静岡県庁別館9階特別第一会議室

3 協議会構成員

会長を塚本副知事、副会長を山名副市長とし、県・市の関係部長を委員とする。

(詳細は別紙)

4 議事内容等

○報告事項

(1)事業認可取得等

○議事

(1)利活用推進協議会の進め方

(2)公募条件等事前調査結果

(3)公募方針(案)

5 一般傍聴

・会議室での一般傍聴は不可とします。

・会議の様子は、YouTubeの「ふじのくにメディアチャンネル」で配信します。

6 報道機関

・参加を希望される社は、事前に別紙「参加申込書」を、6月6日(金)17時までに交通基盤部都市局公園緑地課まで提出してください。

・会議終了後、事務局(静岡県:公園緑地課、浜松市:企画課)が、取材に対応します。

※今回の利活用推進協議会で使用する資料は、6月12日10時に、静岡県交通基盤部公園緑地課のホームページにアップロードします。

<https://www.pref.shizuoka.jp/machizukuri/toshikoen/1043486.html>

担当 : 交通基盤部 都市局公園緑地課
連絡先 : 公園緑地班 TEL 054-221-3626

提供日 2025/05/29
タイトル 「静岡県景観賞」を受賞した地区の写真展を開催
します！
担当 交通基盤部 都市局都市計画課
連絡先 都市行政班
TEL 054-221-3062



「静岡県景観賞」を受賞した地区の写真展を開催します！

県内2カ所で「静岡県景観賞」を過去に受賞した地区の写真パネルを展示します。
県内の優れた景観の数々を、この機会にぜひ御堪能ください。

1 概要

No	開催場所	展示期間	営業時間	展示内容
1	ブレ葉ウォーク浜北（浜松市浜名区貫布祢1200番地）	令和7年5月30日（金）から 令和7年6月4日（水）まで	午前9時から午後9時30分まで	●令和6年度 最優秀賞（静岡県知事賞） 「富士箱根伊豆国立公園 田貫湖富岳テラス」（富士宮市）ほか
2	マックスバリュ富士八幡町店（富士市八幡町6-3）	令和7年5月30日（金）から 令和7年6月5日（木）まで	24時間営業	

2 取材に関するお願い
撮影条件等について各施設に確認をする必要があるため、取材日前日の正午までに下記担当班まで連絡をお願いします。

3 問合せ先
静岡県交通基盤部都市局都市計画課都市行政班
〒420-8601 静岡市葵区追手町9-6 / 電話番号：054-221-3062
Eメール：toshikeikaku@pref.shizuoka.lg.jp

4 備考
本年度（第18回）の「静岡県景観賞」は5月28日（水）から募集を開始しています。

★「静岡県景観賞」とは
県及び関係団体で構成する「美しいしずおか景観推進協議会」では、景観に対する県民の関心、意識の喚起・高揚を図ることを目的として、良好な景観地区を募集し、景観形成に貢献している個人又は団体を顕彰しています。昭和63年度に「静岡県都市景観賞」として始まり、平成20年度からは対象を田園や農山漁村景観にも拡大した「静岡県景観賞」に改め、今回で通算38回目を迎えます。
過去の受賞地区は、県ホームページやInstagram（@shizuoka_keikan）で紹介しています。

提供日 2025/05/29
タイトル 豊川水系の節水対策<第2報：解除>
担当 経済産業部 農地局農地計画課
連絡先 農業用水：農地計画課、工業用水：水道企画課
TEL 054-221-3727



<危機管理情報>

豊川用水節水対策協議会(会長：独立行政法人水資源機構豊川用水総合管理所長)は、令和7年5月29日に協議会を開催し、豊川水系の節水対策を次のとおり決定しました。

5月30日(金)午前9時をもって、節水対策を解除する。

- 1 節水を行った期間
令和7年4月18日午前9時から令和7年5月30日午前9時まで(43日間)

節水開始日	節水率
4月18日(金)午前9時	上水道5%、工業用水5%、農業用水5%

【参考】

宇連ダムの貯水状況(各日0時時点)

有効貯水量 (千m3)	貯水量(千m3)	貯水率(千m3)	平年比(%)
	5月23日 → 5月29日	5月23日 → 5月29日	5月23日 → 5月29日
28,420	11,837 → 15,047	41.7 → 52.9	50.9 → 65.6

宇連ダム地点降水量(ダム管理者データ)

	降水量	平年降水量	平年比
1月	27mm	58mm	47%
2月	18mm	115mm	16%
3月	121mm	201mm	60%
4月	129mm	219mm	59%
5月	283mm	246mm	115%

豊川用水節水対策協議会構成団体

団体名	備考
愛知県農林基盤局	
愛知県企業局	
静岡県経済産業部	(担当) 農地局農地計画課
静岡県企業局	(担当) 水道企画課
豊川総合用水土地改良区	
牟呂用水土地改良区	
松原用水土地改良区	
湖西用水土地改良区	
独立行政法人水資源機構中部支社	
独立行政法人水資源機構豊川用水総合管理所	事務局 (会長) 豊川用水総合管理所長

提供日 2025/05/29
タイトル 太陽光発電システムをおトクに購入できる
共同購入に参加しませんか？
担当 経済産業部 産業革新局エネルギー政策課
連絡先 エネルギー政策班
TEL 054-221-2949



**安心・低価格で太陽光パネルを導入できるチャンスです！
事業者用太陽光発電設備等共同購入支援事業の参加者を募集します！**

【事業の概要】

- ・県では、2050年カーボンニュートラル社会の実現に向け、事業所・工場等への太陽光発電設備の導入を促進しており、その一環として太陽光発電設備等共同購入支援事業を実施します。
- ・太陽光発電設備等共同購入支援事業とは、県と協定を結ぶ支援事業者が、設備の購入を希望する事業者を募集し、一括発注によるスケールメリットにより、設備導入費用の低減を図る事業です。

【本事業の事業者へのメリット】

- **太陽光発電の自家消費による電気料金の節約**
※特に電力需要が高い業態、平日・休日問わず稼働している施設等
- **再生電力を活用した企業活動による環境価値創出・企業競争力強化**
※太陽光発電の導入等を通じて、事業者における脱炭素の取組を後押し
- **低価格かつ信用が担保された施工で設備購入が可能**
※昨年度割引率：市場価格から16.3～28.1%
※支援事業者が厳格な基準により審査・選定した施工事業者が対応

【受付期間・問合せ先等】

参加対象者	県内で太陽光パネルの設置を希望している事業者
対象プラン	太陽光パネル(10kW以上) オプション対応：産業用蓄電池、ソーラーカーポート等
参加登録期間	令和7年5月28日(水)～10月22日(水)
参加登録	「静岡県みんなの会社に太陽光」の専用ホームページから御登録ください。 https://group-buy.jp/solar/business-shizuoka/home ※参加登録は無料。最終見積りに基づく購入の判断は自由です。 ※県及び市町補助金との併用が可能です。
施工事業者の募集	太陽光パネルを施工する事業者は、入札により選定します。 入札へ参加を希望する施工事業者を募集します。 募集期間：令和7年5月28日(水)～6月10日(火)
問合せ先	みんなの会社に太陽光事務局 TEL：0120-203-500 受付時間：10：00～18：00（土・日・祝日を除く）

提供日 2025/05/29
タイトル ガラス型としては県内初！ペロブスカイト太陽電池導入実証を開始
担当 経済産業部 産業革新局エネルギー政策課
連絡先 エネルギー政策班
TEL 054-221-2949



ガラス型としては県内初！ペロブスカイト太陽電池導入実証を開始

大規模設備の導入適地が限定される太陽光発電について、本県の恵まれた日照環境を生かした最大限の導入拡大を目指すため、ペロブスカイト太陽電池を始めとする次世代型太陽電池の普及促進や関連ビジネスへの参入促進に取り組んでいます。

ガラス型ペロブスカイト太陽電池は、窓やバルコニーなど建材としての設置が期待でき、研究開発が進められています。軽量柔軟なフィルム型と合わせて、これまで困難であった場所への設置により、太陽光発電の導入拡大に寄与すると見込まれています。

本事業では、既存建物への普及を見据えた工法検討のため、清水マリビルにおいて、ガラス型ペロブスカイト太陽電池を会議室の内窓としてモデル的に導入し、令和7年6月から約10ヶ月間、連続使用下での耐久性などを検証します。また、県庁東館2階で透過率サンプルなどの展示を5月28日から6月13日まで実施しますので、是非御覧ください。



1. 事業者 YKK AP株式会社
2. 県ウェブページ <https://www.pref.shizuoka.jp/sangyoshigoto/kigyoshien/energy/1049848/1071706/1072868.html>

提供日 2025/05/29
タイトル 5月31日は「世界禁煙デー」、5月31日～6月6日は「禁煙週間」です！
～JR静岡駅地下広場で街頭キャンペーンを実施～
担当 健康福祉部 健康局健康増進課
連絡先 地域支援班 田中
TEL 054-221-2975



5月31日は「世界禁煙デー」、5月31日～6月6日は「禁煙週間」
～JR静岡駅地下広場で街頭キャンペーンを実施～

1 概要

5月31日は、WHO（世界保健機関）が定めた「世界禁煙デー」です。
また、厚生労働省でも、世界禁煙デーから始まる1週間（5月31日～6月6日）を「禁煙週間」と定めています。
今年度のテーマは、「受動喫煙のない社会を目指して～私たちができることをみんなで考えよう～」です。
県では「世界禁煙デー」及び「禁煙週間」にあわせて、県民の皆様に喫煙が健康に与える影響について考える機会としていただくとともに、望まない受動喫煙の防止について協力を呼びかけます。

2 JR静岡駅における街頭キャンペーン

日時	令和7年6月3日（火）午前7時45分から8時45分頃まで （配布物がなくなり次第終了）
場所	JR静岡駅北口地下広場イベントスペース
主催	静岡県・静岡市・全国健康保険協会静岡支部・しずおか健康長寿財団
内容	啓発物の配布（啓発ちらし・ポケットティッシュ・マスク）※1,200セット

3 県内の取組

県内各地域における取組については、県健康増進課ホームページ及び厚生労働省ホームページに掲載されています。

- 健康増進課ホームページ（「世界禁煙デー」及び「禁煙週間」について）
<https://www.pref.shizuoka.jp/kenkofukushi/kenkozukuri/kenkodukuritorikumi/1044801/1024526.html>
- 厚生労働省ホームページ（2025年世界禁煙デーについて）
https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000202210_00019.html

4 その他

大雨洪水警報発令時等の異常気象発生時はキャンペーンを中止します

提供日 2025/05/29
タイトル こどもの居場所応援基金への寄附金目録贈呈式
(一般社団法人 生命保険協会 静岡県協会)
担当 健康福祉部 こども若者局こども家庭課
連絡先 ひとり親支援班
TEL 054-221-2365



こどもの居場所応援基金への寄附金目録贈呈式 (一般社団法人 生命保険協会 静岡県協会)

県は、こども食堂や学習支援などのこどもの居場所づくりに取り組む団体等の運営を支援するため、個人や企業の皆様からの寄附金を募集しています。

このたび、一般社団法人 生命保険協会 静岡県協会から寄附の申出があり、寄附金目録贈呈式を行います。

1 寄附者

一般社団法人 生命保険協会 静岡県協会

2 寄附金額

150,000円

3 寄附金目録贈呈式

(1)日時

令和7年6月3日(火) 午後2時開始(所要時間:20分程度)

(2)場所

県庁西館3階 健康福祉部長室

(3)出席者

〈一般社団法人 生命保険協会 静岡県協会〉

会長 妹背 俊紀 様(明治安田生命保険相互会社静岡支社長)

〈静岡県〉

こども若者政策部長 赤堀 健之

(4)内容

贈呈者紹介、寄附金目録贈呈、礼状授与、写真撮影、歓談

◆寄附金の使いみち

いただいた寄附金は、県費と合わせて、社会福祉法人静岡県社会福祉協議会を通じ、県内のこどもの居場所づくりに取り組む団体等に対して助成金として贈呈します。

◆こどもの居場所づくりを応援するための寄附を随時募集しています

・個人の方は、ふるさと納税を利用した寄附となります。
・法人の場合は、法人税の算出にて、寄附額の全額を損金に算入することができます。なお、本社が県外に所在し、寄附額が10万円以上の場合は、企業版ふるさと納税(地方創生応援税制)の優遇措置が受けられます。

2 協賛企業・団体の募集について

黄金KAIDOプロジェクトでは、四県全域の宿泊施設や観光施設を対象に、同プロジェクトの協賛企業や団体の募集を行っています。

協賛企業や団体には、黄金KAIDOの旅を楽しんでいる方に、割引や特典の付与、限定商品販売などの特別サービスを提供いただきます。

参画いただいた企業・団体については、サービス内容を黄金KAIDOの公式サイトに掲載し、旅行者へ幅広く告知いたします。参画にあたってのシステム利用料など、費用はすべて無料です。

(1) 協賛企業・団体の申込先

登録は、こちらから → <https://gold-road.jp/affiliated>

「黄金KAIDOとは」

中央日本四県(新潟県、長野県、山梨県、静岡県)では、金山で有名な佐渡(新潟)と土肥(静岡)を結ぶ

陸路と海路を「黄金KAIDO」とネーミングし、令和5年から新たな観光促進キャンペーンを展開しています。

* 四県全域を対象としたキャンペーンとなります。



公式ホームページは、こちら → (<https://gold-road.jp>)



提供日 2025/05/29
タイトル 令和7年度中央日本四県周遊ドライブプランの実施
担当 スポーツ・文化観光部 観光振興課
連絡先 観光振興班 杉山
TEL 054-221-3734



令和7年度 中央日本四県周遊ドライブプランの実施について

中央日本四県(新潟県、長野県、山梨県、静岡県)が一体となって、観光誘客に取り組むプロジェクト「黄金KAIDO」で、今年も中央日本四県で周遊ができるドライブプランを実施します。

1 リーズナブルな高速道路、フェリー運賃の設定

中央日本四県(新潟県、長野県、山梨県、静岡県)域内での交流促進や、域外からの誘客を目的に、東日本高速道路株式会社及び中日本高速道路株式会社の協力の下、

「黄金KAIDOエリア」での高速道路料金が定額で乗り放題となるドライブプランとフェリー運賃の割引を実施します。

(1) 高速道路ドライブプランの概要

- ・プラン名 中央日本四県周遊ドライブプラン(黄金KAIDOに行く)
- ・実施期間 令和7年6月1日(日)～ 令和8年2月28日(土)
*お盆などの交通混雑期を除く
- ・対象車両 ETC車の普通車・軽自動車等(二輪車を含む)
- ・お申込み NEXCO中日本公式WEBサイトから「速旅」の会員登録後、中央日本 四県周遊ドライブプラン(黄金KAIDOに行く)掲載ページから詳細御確認の上、お申込みください。

周遊エリア	発着エリア	普通車	軽自動車等	利用期間
中央日本四県周遊エリア	発着なし(エリア内周遊)	18,300円	14,600円	4日間



○NEXCO中日本公式WEBサイト「速旅」
<https://hayatabi.c-nexco.co.jp/>



○中央日本四県周遊ドライブプラン(黄金KAIDOに行く)掲載ページ
<https://hayatabi.c-nexco.co.jp/drive/detail.html?id=184>



(2) フェリー運賃の割引

区分	内容
佐渡汽船	・対象 高速道路ドライブプランを利用中の方 ・割引 往復一律19,800円(運転者2等往復運賃を除く) 自動車輸送運賃が 最大22,040円割引 ※5m以上6m未満の車両で、直江津航路往復した場合 佐渡汽船のダイヤについては、佐渡汽船公式ホームページを御確認ください。 佐渡汽船公式サイト 佐渡汽船の公式情報を提供しています。
駿河湾フェリー	・対象 高速道路ドライブプランを利用中の方 ・割引 運賃を半額、往復で4,000円割引

*駿河湾フェリーは、台船(車やバイクを乗せる乗降設備)の損傷により、お車、バイクのご乗船ができず、徒歩と自転車(台数制限あり)のご乗船のみとなります。
毎週水曜日の土肥港発第3便は、運休となります。

詳しくは、駿河湾フェリー公式ホームページを御確認ください。 <https://www.223-ferry.or.jp/>

提供日 2025/05/29
タイトル JR東海からの要請に対し、静岡県中央新幹線対策本部から文書を発出
担当 暮らし・環境部 環境局水資源課
連絡先 水資源班
TEL 054-221-2304



JR東海からの要請に対し、静岡県中央新幹線対策本部から文書を発出

1 概要

○令和7年5月20日付けでJR東海から、静岡県中央新幹線対策本部あてに大井川利水関係協議会の意向を確認するよう要請があった、次の2点について、5月27日、大井川利水関係協議会より了解する旨の報告がありました。

- ・山梨県内の県境付近の掘削工事等に伴う健全な水循環の回復措置としての田代ダム取水抑制案の実施についての東京電力リニューアブルパワーとの協議にあたっての前提
- ・県境付近からの静岡県内の高速長尺先進ボーリング調査の実施

○これを受け、本日付けで、静岡県中央新幹線対策本部より、JR東海へその旨を回答しました。

2 発出文書

別添のとおり

3 参考

- 令和7年5月20日 JR東海から県への要請文書
- 令和7年5月21日 県から大井川利水関係協議会への依頼文書
- 令和7年5月27日 大井川利水関係協議会からの県への報告文書

<https://www.pref.shizuoka.jp/kurashikankyo/kankyo/1040554/1002001/1057230.html#group5>

提供日 2025/05/29
タイトル 森林環境教育指導者養成講座の受講生を募集中！
担当 暮らし・環境部 環境局環境ふれあい課
連絡先 環境ふれあい班
TEL 054-221-2849



森の魅力を伝える案内人になろう！
森林環境教育指導者養成講座の受講生を募集中！

県では、森林環境教育指導者を目指す方を対象にした「森林環境教育指導者養成講座」の受講生を募集しています。全10回の養成講座では、「身近な森林」を教材に、指導者として必要な知識や技術を経験豊富な講師陣から学ぶことができます。受講生がプログラムを企画し、小学生に向けて実践する場も設けられています。

1 養成講座概要（詳細は別添チラシのとおり）

区分	
内容	森林環境教育指導者として必要な知識、技術を実践形式の講座全10回を通して学びます。
開催日	令和7年6月～12月
開催場所	東部地域
応募資格	<ul style="list-style-type: none">・県内在住又は在勤、活動見込みの18歳以上の方・野外活動などフィールドワークのできる方・現地集合できる方・オンラインでの受講となっても対応可能な方・受講後、森林環境教育指導者として5年以上活動する意思があり、静岡県環境学習ポータルサイトにプロフィール等を公開できる方・講座に8割以上の出席が可能な方・講座第1回と第10回に出席が可能な方

2 申込方法 チラシ掲載のQRコード又は、静岡県ホームページからお申込みください。
<https://www.pref.shizuoka.jp/kurashikankyo/kankyo/kankyokyoiku/1002602/1017537.html>

3 申込期限
令和7年6月20日（金）（定員20人を超えた場合は抽選）

4 問合せ先 NPO法人ホールアース自然学校 電話：0544-66-0152

知事の中国浙江省等訪問



1 要 旨

本県と浙江省は、昭和57年に友好提携を締結し、5年毎に記念行事を開催するなど、地方政府間の交流や民間レベルの経済交流等を継続している。

今回、知事就任後、初めての訪浙により、省政府との関係を強化するとともに、静岡大学、静岡県立大学、浙江大学、県の4者による覚書締結など、友好提携45周年(令和9年)を見据えて、更なる交流の深化を図る。

2 訪中の主な目的

- ・省政府との関係強化(トップ同士の関係構築)
- ・スタートアップの交流、育成等に関する浙江大学と県内大学との覚書調印
- ・トップセールスによる富士山静岡空港の就航促進
- ・新興企業の視察(AI、EV関連等)

3 渡航日程:令和7年6月2日(月)から5日(木)の3泊4日

日程	行程
6/2 (月)	○渡航(静岡→上海) ・在上海日本国総領事との面会
3 (火)	・中国東方航空トップセールス ・新興企業視察 ・浙江省政府表敬
4 (水)	・新興企業視察 ・浙江大学との覚書調印 ・新興企業等視察 ・静岡県・浙江省経済交流促進機構交流会
5 (木)	○帰国(杭州→関西)

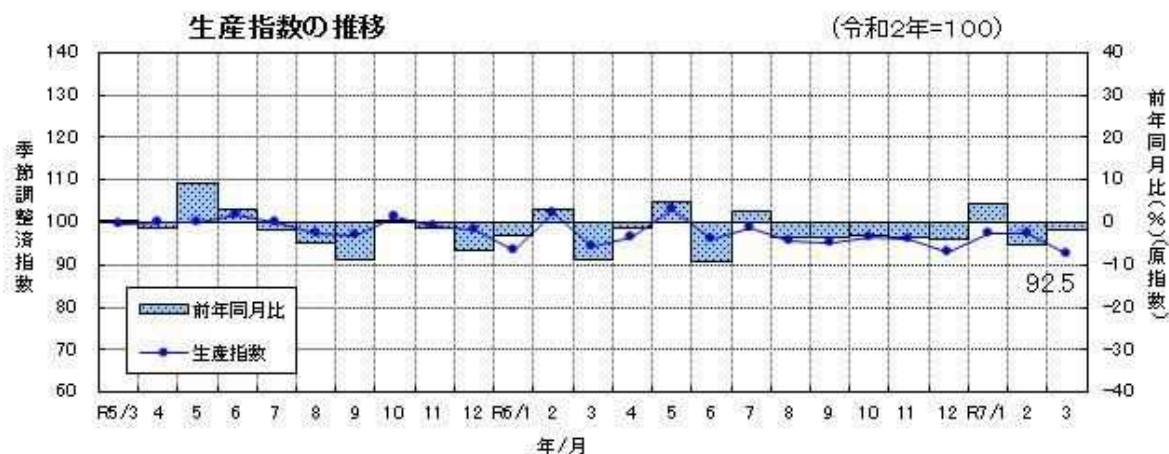
担当 : 企画部 地域外交課
連絡先 : 海外交流班 TEL 054-221-3308

提供日 2025/05/29
 タイトル 生産・出荷ともに対前月比で低下
 静岡県鉱工業指数（令和7年3月分速報）
 担当 企画部 統計活用課
 連絡先 商工・経済班
 TEL 054-221-2240



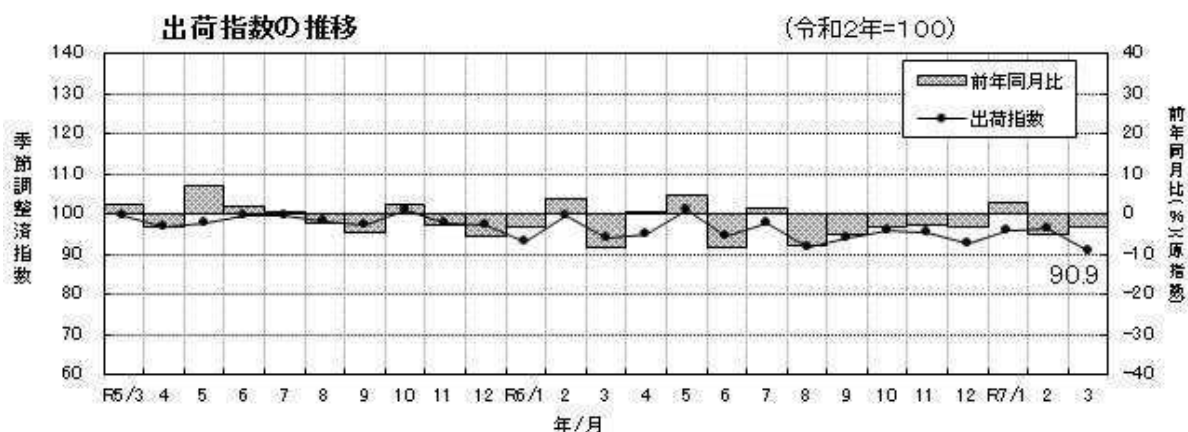
1 生産指数の動き

令和7年3月の鉱工業生産指数(季節調整済:令和2年=100)は92.5となり、前月比は4.9%減と3か月ぶりに低下した。また、前年同月比(原指数)は1.9%減と2か月連続して前年を下回った。業種別(季節調整済指数)にみると、食料品・たばこ、汎用・生産用・業務用機械、情報通信機械等が上昇する一方、輸送機械、電気機械、化学等が低下した。



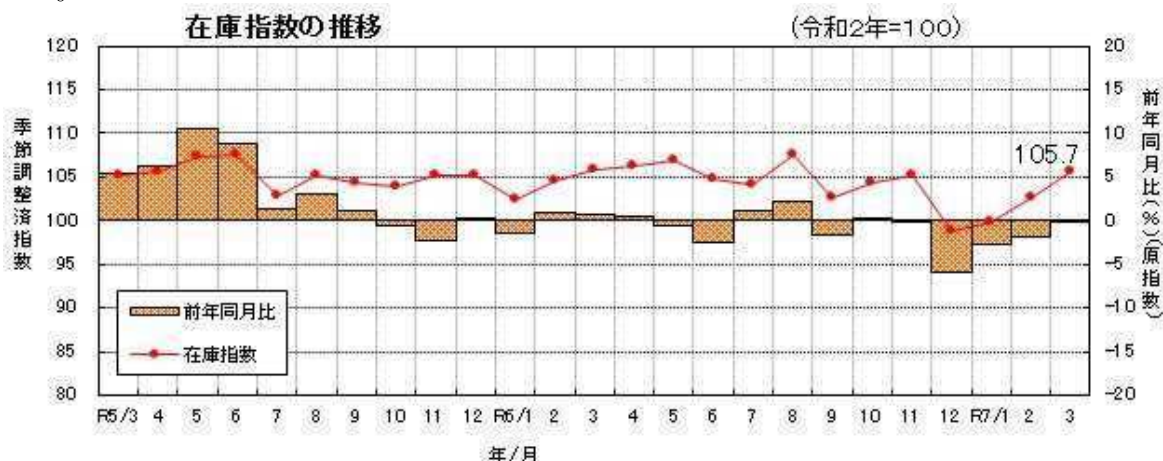
2 出荷指数の動き

令和7年3月の鉱工業出荷指数(季節調整済:令和2年=100)は90.9となり、前月比は5.5%減と3か月ぶりに低下した。また、前年同月比(原指数)は3.3%減と2か月連続して前年を下回った。業種別(季節調整済指数)にみると、繊維、汎用・生産用・業務用機械、情報通信機械等が上昇する一方、輸送機械、化学、プラスチック製品が低下した。



3 在庫指数の動き

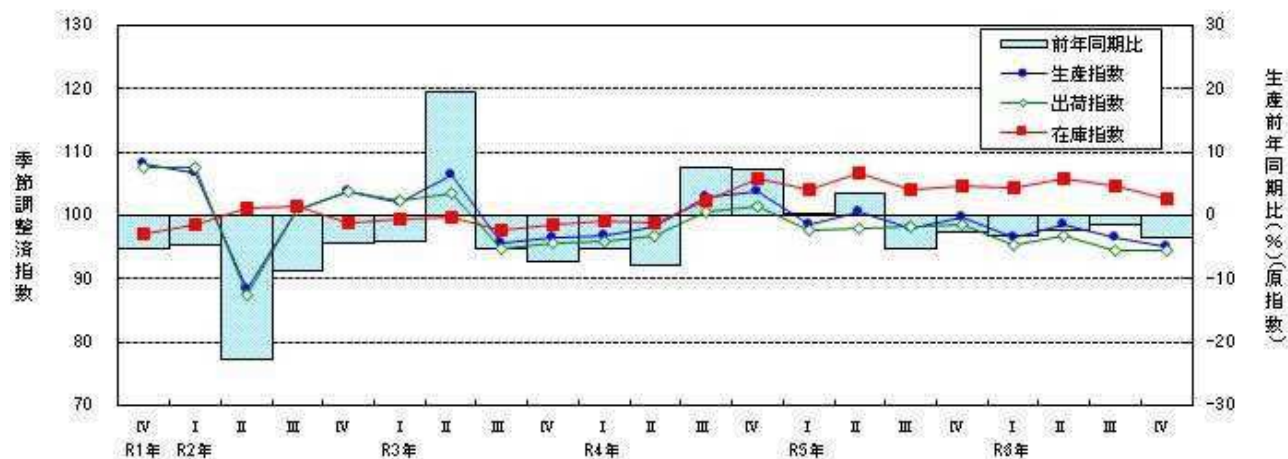
令和7年3月の鉱工業在庫指数(季節調整済:令和2年=100)は105.7となり、前月比は2.9%増と3か月連続して上昇した。また、前年同月比(原指数)は0.1%減と5か月連続して前年を下回った。業種別(季節調整済指数)にみると、輸送機械、化学、パルプ・紙・紙加工品等が上昇する一方、繊維、電気機械、窯業・土石製品等が低下した。



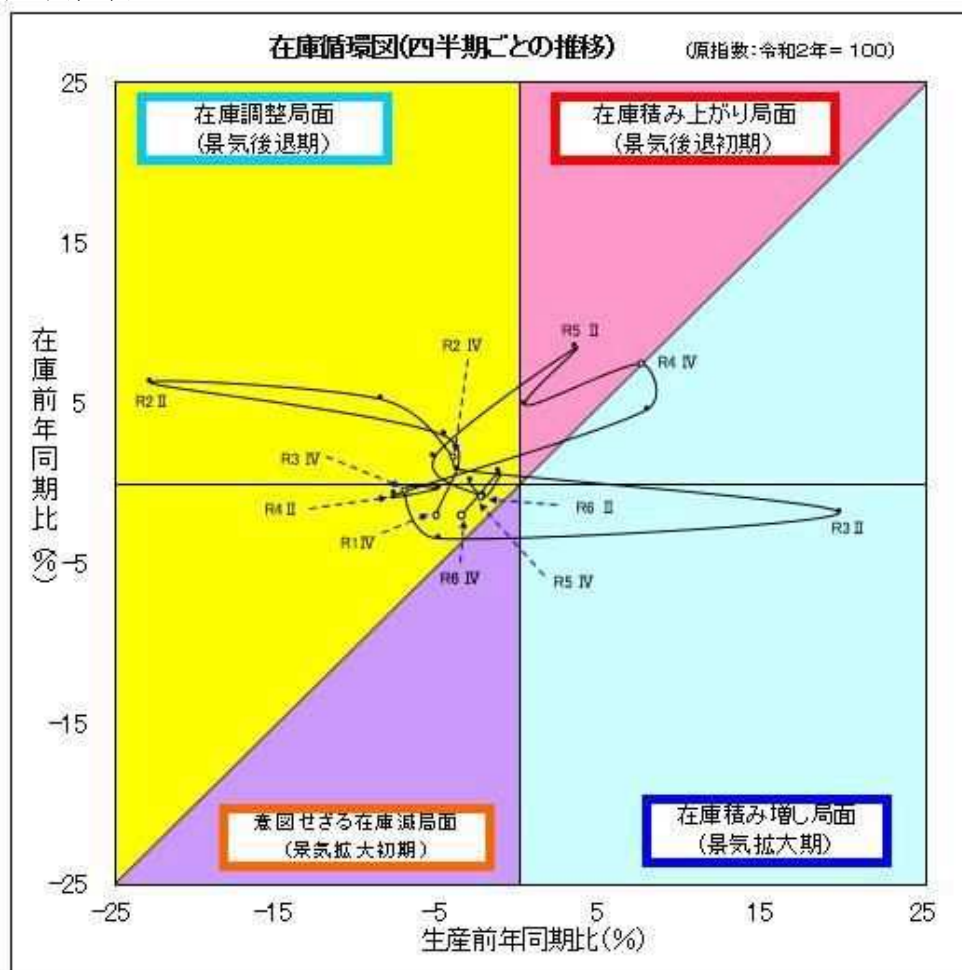
<参考> 四半期推移及び在庫循環図

鉱工業指数の四半期推移

(令和2年=100)



在庫循環図



- ・ 在庫積み増し局面 (景気拡大期)
需要が供給より多くなると、生産を拡大し、在庫を積み増して需要に対処する。
- ・ 在庫積み上がり局面 (景気後退初期)
供給が需要より多くなってくると、生産の伸びが鈍化し、在庫が適正水準を超え、在庫の積み上がりが起こる。
- ・ 在庫調整局面 (景気後退期)
適正水準を超えた在庫を減らすため、生産を抑え、在庫調整を図る。
- ・ 意図せざる在庫減局面 (景気拡大初期)
需要の増加に生産が追いつかず、在庫が減少する。

詳しくは「統計センターしずおか」(<https://toukei.pref.shizuoka.jp/chosa/07-040/index.html>)を御覧ください。

提供日 2025/05/30
タイトル 静岡西高校 文化祭 第47回「青陵祭」開催
担当 教育委員会 静岡県立静岡西高等学校
連絡先 教頭 増田佳子
TEL 054-278-2721



静岡西高校 文化祭 第47回「青陵祭」

今年の「青陵祭」は地域の皆さんと連携して開催します！

地域で楽しむ静岡西高の文化祭。今年度は、地域の中での学校活動と位置づけ、本校の文化祭「青陵祭」を通して地域貢献や地域活性化への一助となるよう、地域の公的施設や企業のご協力を得て、様々な企画を考えました。本校の魅力だけでなく、牧ヶ谷地区の魅力も発信し、地域で楽しむ文化祭となっています。来年度には50周年を迎える静岡西高校が地域に根付き、開かれた学校の姿をぜひご覧ください。ご来校をお待ちしています！

- 日時
令和7年6月7日(土)午前9時から午後2時30分(最終入場午後1時30分)
- 会場
静岡県立静岡西高等学校(静岡市葵区牧ヶ谷680-1)
- 内容
文化祭「青陵祭」開催
化学実験や動物とのふれあい、島田市のやまめ平からヤマメのつかみ取りブース、静岡医療学園専門学校が無料のトレーナールームを開設します。
- 参加者
本校生徒、保護者、教員、地域の皆様
- 問合せ先
静岡県立静岡西高等学校
担当 教頭 増田佳子
電話番号 054-278-2721

静岡県教育委員会

提供日 2025/05/29

タイトル 定期給与2か月連続で前年同月を下回る
毎月勤労統計調査地方調査結果（令和7年3月分）

担当 企画部 統計活用課

連絡先 商工・経済班

TEL 054-221-2240

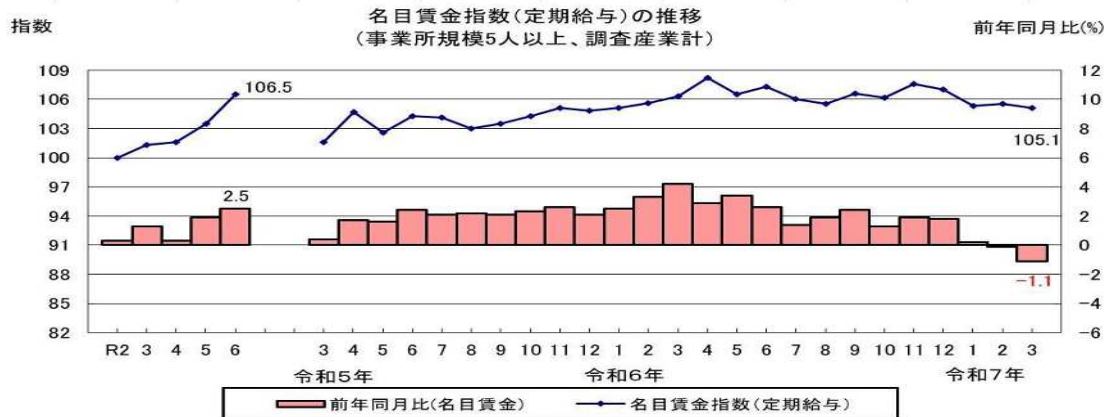


令和7年3月分の静岡県の賃金、労働時間、雇用の動きについて調査結果を公表する。（事業所規模5人以上、調査産業計）

1 賃金

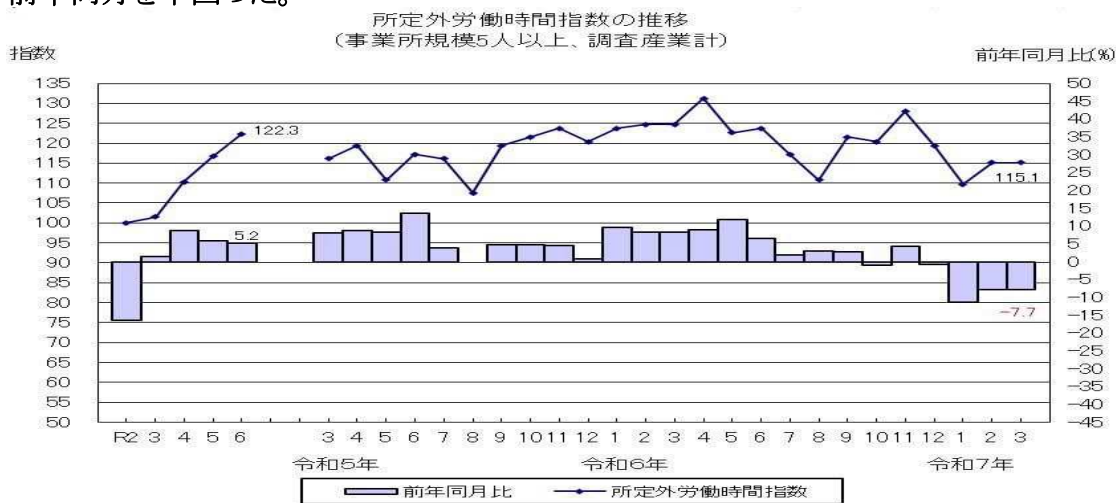
1人平均月間定期給与（所定内給与＋超過労働給与）は265,379円、名目賃金指数（定期給与）は105.1で、前年同月比1.1%減と2か月連続で前年同月を下回った。

実質賃金指数（定期給与）は93.7で、前年同月と比べて5.1%減と10か月連続で前年同月を下回った。



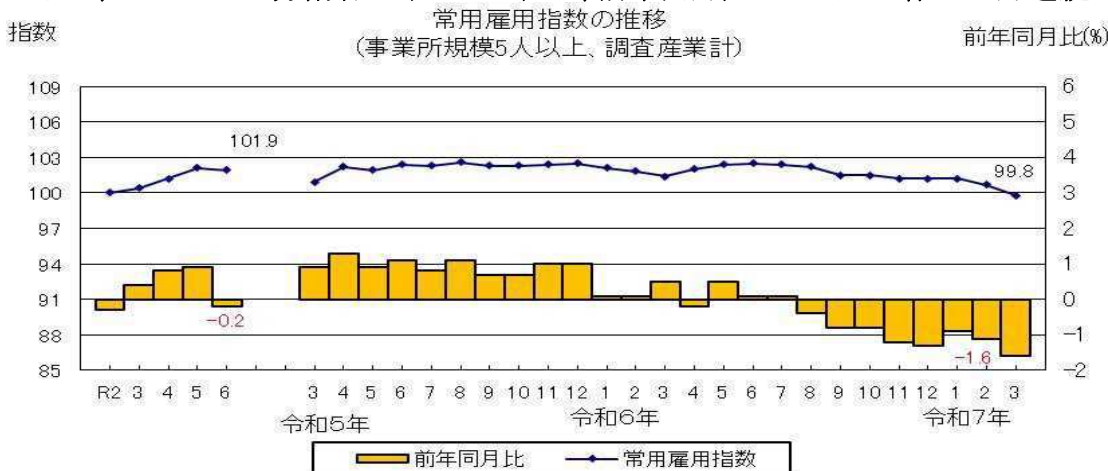
2 労働時間

1人平均月間所定外労働時間は10.7時間、所定外労働時間指数は115.1で、前年同月比7.7%減と4か月連続で前年同月を下回った。常用労働者の約3割を占める製造業の所定外労働時間は12.3時間、所定外労働時間指数は107.9で、前年同月比9.6%減と5か月連続で前年同月を下回った。



3 雇用

本月末常用労働者数は1,408,866人、常用雇用指数は99.8で、前年同月比1.6%減と8か月連続で前年同月を下回った。なお、パートタイム労働者比率は31.5%で、前年同月差3.0ポイント増と3か月連続で前年同月を上回った。



<参考>

1 事業所規模30人以上の結果(調査産業計)

- 定期給与は287,614円で、前年同月比0.8%増と24か月連続で前年同月を上回った。
- 所定外労働時間は12.4時間で、前年同月と同水準となった。
- 常用労働者数は865,304人で、前年同月比2.8%減と14か月連続で前年同月を下回った。

2 事業所規模別定期給与、所定外労働時間及び常用労働者数

事業所規模5人以上

産 業	定期給与			所定外労働時間			常用労働者数		
	実数	指数(名目)	前年同月比	実数	指数	前年同月比	実数	指数	前年同月比
	円		%	時間		%	人		%
調 査 産 業 計	265,379	105.1	-1.1	10.7	115.1	-7.7	1,408,866	99.8	-1.6
製 造 業	319,954	109.4	-0.5	12.3	107.9	-9.6	369,536	96.0	-3.2
卸 売 業 , 小 売 業	216,386	101.0	-4.7	7.2	122.0	-6.5	226,103	97.6	0.3
医 療 , 福 祉	236,756	89.7	-11.5	4.5	76.3	-21.0	203,757	103.3	0.4

事業所規模30人以上

産 業	定期給与			所定外労働時間			常用労働者数		
	実数	指数(名目)	前年同月比	実数	指数	前年同月比	実数	指数	前年同月比
	円		%	時間		%	人		%
調 査 産 業 計	287,614	104.6	0.8	12.4	119.2	0.0	865,304	99.2	-2.8
製 造 業	338,175	108.3	1.0	13.4	108.1	-4.9	297,515	95.5	-4.1
卸 売 業 , 小 売 業	216,486	99.2	1.4	6.4	94.1	-4.5	91,278	96.4	-0.2
医 療 , 福 祉	263,602	87.8	-9.9	6.0	87.0	-11.8	126,691	100.9	-2.6

<利用上の注意>

- (1)この調査結果の数値は、調査事業所からの報告を基にして、本県の事業所規模5人以上のすべての事業所に対応するよう復元して算定したものである。
- (2)現在の基準年は令和2年であり、指数は令和2年平均を基準とする。
- (3)令和6年1月分において、推計に用いる母集団労働者数の更新作業(ベンチマーク更新)を実施した。賃金、労働時間及びパートタイム労働者比率の令和6年(1月分以降)の前年同月比等については、令和5年にベンチマーク更新を実施した参考値を作成し、この参考値と令和6年の値を比較することにより算出しているため、指数から算出した場合と一致しない。また、常用雇用指数及びその前年同月比等は、過去に遡って改訂しているが、それに伴い、基準年(令和2年)の常用雇用指数が100となるように、令和6年5月分より、常用雇用指数を過去に遡って改訂し、令和6年1月から令和6年4月までの伸び率についても、改訂後の指数で再計算している。

詳しくは「統計センターしずおか」(<https://toukei.pref.shizuoka.jp/chosa/12-040/index.html>)を御覧ください。

提供日 2025/05/30
タイトル 清水港旧4号上屋の活用事業者の募集を行います
担当 交通基盤部 港湾局港湾振興課
連絡先 ポートマーケティング推進班
TEL 054-221-3050



清水港旧4号上屋の活用事業者の募集を行います

1 趣旨

県では、清水港日の出地区において、クルーズ旅客船等の集客機能付き待合所運營業務を官民連携で行う旧4号上屋（日の出旅客待合所）の活用事業者を選定するため、下記のとおり、公募を開始します。

2 概要

- 対象施設 : 旧4号上屋（静岡市清水区日の出町34-2ほか）
- 業務内容 : 待合所の管理運営
施設を活用した自主事業
- 募集方法 : 公募による選定
- 申請期間 : 令和7年8月22日（金）（参加表明書等の提出期限）
令和7年9月30日（火）（企画提案書等の提出期限）
- 業者決定 : 令和7年10月末を予定

3 募集要項

静岡県公式HPにて公開中

URL : <https://www.pref.shizuoka.jp/machizukuri/kowan/1040836/1072838.html>

4 問い合わせ先

交通基盤部港湾局港湾振興課
〒420-8601 静岡市葵区追手町9番6号（県庁本館2階）
TEL : 054-221-3050 FAX : 054-221-2389
E-mail : kouwan_shinko@pref.shizuoka.lg.jp

位置図



外観



内観



提供日 2025/05/30
タイトル 野生イノシシの豚熱検査結果（5/23～5/29）
担当 経済産業部 農業局畜産振興課
連絡先 家畜衛生防疫班
TEL 054-221-2709



県内における豚熱の防疫対策に関する情報（第593報）
<野生イノシシの豚熱検査結果（5/23～5/29）結果判明分>

静岡県は、県内全域を対象に、死亡及び捕獲野生イノシシの豚熱遺伝子検査を実施しています。
新たに検査結果が判明したのは、下表の20頭で、うち1頭で豚熱ウイルスの感染を確認しました。
陽性は9番目（621例目）です。

平成30年9月以降、18,100頭（死亡389頭、捕獲17,711頭）の検査を実施し、621頭の陽性（死亡171頭、捕獲450頭）を確認しています。

番号	発見日	発見場所	捕獲・死亡	成長区分	性別	体長 (cm)	体重 (kg)	検査実施日	検査結果 (遺伝子検査)
1	5月20日	浜松市天竜区水窪町地頭方	捕獲	成獣	♀	120	40	5月26日	陰性
2	5月21日	島田市東光寺	捕獲	成獣	♂	90	50	5月23日	陰性
3	5月21日	森町一宮	捕獲	幼獣	♂	50	5	5月26日	陰性
4	5月21日	河津町見高	捕獲	成獣	♂	55	44	5月26日	陰性
5	5月22日	森町三倉	捕獲	成獣	♂	120	70	5月27日	陰性
6	5月22日	下田市箕作	捕獲	成獣	♂	不明	不明	5月27日	陰性
7	5月22日	下田市白浜	捕獲	幼獣	♀	40	6	5月27日	陰性
8	5月22日	浜松市天竜区佐久間町奥領家	捕獲	成獣	♂	110	80	5月29日	陰性
9	5月23日	伊東市鎌田	捕獲	成獣	♂	80	28	5月27日	陽性
10	5月23日	河津町小鍋	捕獲	成獣	♂	130	61	5月27日	陰性
11	5月24日	東伊豆町稲取	捕獲	成獣	♂	55	39	5月27日	陰性
12	5月24日	森町天宮	捕獲	幼獣	♂	55	6	5月29日	陰性
13	5月25日	湖西市太田	捕獲	成獣	♂	145	100	5月27日	陰性
14	5月25日	東伊豆町稲取	捕獲	成獣	♀	50	35	5月27日	陰性
15	5月26日	東伊豆町北川	捕獲	成獣	♂	120	40	5月28日	陰性
16	5月26日	島田市大草	捕獲	成獣	♂	70	20	5月28日	陰性
17	5月26日	伊東市富戸	捕獲	成獣	♂	45	31	5月29日	陰性
18	5月26日	東伊豆町奈良本	捕獲	成獣	♂	45	32	5月29日	陰性
19	5月26日	静岡市清水区庵原町	捕獲	成獣	♂	110	80	5月29日	陰性
20	5月27日	島田市湯日	捕獲	成獣	♀	100	50	5月29日	陰性

* 過去の検査の情報は、静岡県ホームページに掲載しています。
(ホーム > 産業・しごと > 農業 > 畜産業 > 家畜衛生に関する情報)
<https://www.pref.shizuoka.jp/sangyoshigoto/nogyo/1040479/1003362/index.html>

提供日 2025/05/30
 タイトル 2024年の都道府県別企業立地件数で全国5位
 担当 経済産業部 商工業局企業立地推進課
 連絡先 企業立地班
 TEL 054-221-3262



5月30日発表の経済産業省「2024年(1月～12月)工場立地動向調査結果」によると、**本県の製造業等の立地件数は全国第5位であり、25年連続で全国5位以内を維持している。**近年、県内の産業用地は不足傾向にあるため、用地取得を伴わない自社有地内での設備投資は活発に行われているが、本調査における立地件数や立地面積は概ね横ばいで推移している。
 引き続き、県と市町が連携し、産業用地の開発強化とともに、本県の立地環境や支援策を積極的にPRして企業誘致に取り組んでいく。

※対象業種:製造業、電気業、ガス業、熱供給業
 ※統計対象:工場を建設する目的で新たに1,000平方メートル以上の用地を取得した事業者

1 全国の様況

項目	2023年	2024年	増減	前年比
立地件数	799件	854件	+55件	106.9%
立地面積	1,544ha	1,982ha	+438ha	128.4%

2 静岡県の様況

(1)概況

項目	2023年	2024年	増減	前年比
立地件数	47件 (3位)	46件 (5位)	△1件	97.9%
立地面積	71ha (5位)	47ha (12位)	△24ha	66.2%

(2)県内工業地区・業種別の立地件数

業種(製造業)	東駿河湾 伊豆含む	静岡大井川	中遠	西遠	計
食料品製造業	1	4	1	1	7
金属製品製造業	3	0	1	3	7
輸送用機械器具製造業	0	1	3	4	8
生産用機械器具製造業	1	1	0	2	4
その他業種	5	2	3	10	20
計	10	8	8	20	46

<参考>過去5年の推移

年	件数			面積 (ha)		
	全国	静岡県	順位	全国	静岡県	順位
2019年	1,023	78	2	1,291	96	2
2020年	831	54	3	1,155	64	5
2021年	864	49	4	1,284	72	4
2022年	922	52	4	1,280	48	8
2023年	799	47	3	1,544	71	5

提供日 2025/05/30
タイトル 温泉旅館オフィス化事業に取り組むモデル事業者
を支援します！
担当 経済産業部 産業革新局新産業集積課
連絡先 新産業第2班
TEL 054-221-2985



1 要旨

ICOIプロジェクトでは、今年度、温泉旅館の大宴会場等の空きスペースをオフィスに改修し、スタートアップ等を誘致する「温泉旅館オフィス化事業」を展開します。

この度、本事業に取り組む、施設のオフィス化に意欲的な温泉旅館4社をモデル事業者として選定しました。

この事業を通じて、スタートアップとの連携や異業種間の連携により、新製品・新サービスを創出し、伊豆地域の「地域資源」を最大限に活用して、地域課題の解決を目指していきます。

※ICOIプロジェクト

静岡県は、全国でもトップクラスの温泉数を有し、その9割以上は伊豆地域に分布しています。

これら豊富な源泉(温泉)を活用し、食や運動等を組み合わせた伊豆に適したヘルスケア産業の創出を目指して、静岡県では令和3年度から『伊豆ヘルスケア温泉イノベーションプロジェクト(通称ICOIプロジェクト)』に取り組んでいます。

2 モデル事業者

事業者名	所在自治体
熱川プリンスホテル(あたがわプリンスホテル)	東伊豆町
香湯楼井川(こうゆるういかわ)	伊豆の国市
下田ビューホテル(しもだビューホテル)	下田市
石花海別邸かぎや(せのうみべっていかぎや)	南伊豆町

(順不同)

3 支援概要

先行事例となる佐賀・嬉野温泉の和多屋別荘で温泉旅館オフィス化事業に取り組んでいる地域資源活用アドバイザー 小原 嘉元氏のほか、複数地域で類似の事業の実績を持つ(株)イノベーションパートナーズと連携して、オフィス化事業計画の策定や入居促進等の伴走支援を行っていきます。

4 問い合わせ先

経済産業部産業革新局 新産業集積課 新産業集積第2班
電話番号:054-221-2985 E-Mail:trc@pref.shizuoka.lg.jp

提供日 2025/05/30
タイトル マダニに咬まれないように注意しましょう！
（「日本紅斑熱」の患者が確認されました）
担当 健康福祉部 医療局感染症対策課
連絡先 静岡県感染症管理センター
TEL 055-928-7220



—危機管理情報—

マダニに咬まれないように注意しましょう！
～県内で「日本紅斑熱」の患者が確認されました～

1 要旨

県内で日本紅斑熱患者（今年6人目）が確認されました。
本患者さんは、医療機関に入院後、容態が急変し、亡くなりました。（本県でこれまでに確認された日本紅斑熱患者の死亡者としては8人目）
屋外活動後は、マダニに咬まれていないか全身をよく確認し、咬まれた場合は、数日間、体調の変化に注意しましょう。また、発熱・発疹・だるさ・ふらつき等の症状が見られたら早めに医療機関を受診し、マダニに咬まれた可能性があることを医師に伝えてください。なお、日本紅斑熱には有効な抗生物質があり、早期受診がととても大切です。

2 患者概要

中部保健所管内に居住していた80歳代女性
<経緯>
5月22日頃 全身脱力感、倦怠感が出現
5月25日 全身脱力感、ふらつきを主訴とし医療機関を救急受診、入院
入院時に発疹を認め、検査で肝機能障害や腎機能障害が判明
5月26日 容態が急変し、敗血症により死亡

入院時、本人から、草取り中にマダニに咬まれたとの訴えあり、大腿部に刺し口あり
症状等からマダニが媒介する感染症の疑い→県環境衛生科学研究所で検査を実施
5月27日 日本紅斑熱の病原体遺伝子を血液と刺し口のかさぶたから検出

発症前の期間に、野外において活動をしていたことから、日本紅斑熱の病原体を保有するマダニに咬まれたことにより感染したと推定されます。

3 マダニが媒介する主な感染症

(1) 日本紅斑熱

- 日本紅斑熱リケッチアという病原体を保有するマダニに咬まれることで感染し、人から人へ感染して広がるものではありません。
- マダニに咬まれてから、2日から8日の潜伏期間の後、高熱、発疹が現れ、重症化した場合には、死に至ることもあります。
- 県内では、令和2年以降、年間5～14人、合計48人（本年は今回の報告を含めて6人）の感染が確認されており、48人のうち死亡者が3人報告されています。

<日本紅斑熱の最近の患者数（人）>

年	令和7年は現時点の暫定値 () 死亡事例再掲					
	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年
全国	421	487	460	501	523	112
静岡県	8	8(1)	5	7(1)	14	6(1)

(2) 重症熱性血小板減少症候群(SFTS)

- 感染経路は、SFTSウイルスを保有するマダニに咬まれることが中心ですが、血液等の患者体液との接触や、マダニに咬まれSFTSウイルスに感染している犬や猫の体液から感染することも報告されています。
- マダニに咬まれてから、6日から14日の潜伏期間の後、発熱、消化器症状などが現れ、重症化した場合には死に至ることもあります。
- 県内では令和3年に初めて確認されて以降、年間4～6人、合計18人（本年0人）の感染が確認されており、18人のうち、届出時点での死亡者はいません。

<SFTSの最近の患者数(人)>

令和7年は現時点の暫定値

年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年
全国	78	110	118	134	122	44
静岡県	0	4	6	3	5	0

4 県民の皆様へ

(1) マダニに咬まれないようにしましょう！

- 特にマダニの活動が盛んな、春から秋にかけて注意が必要です。
- 野山や草むら、畑などに入る場合は、耳を覆う帽子、首に巻くタオル、長袖、長ズボン、足を完全に覆う靴を着用し、肌の露出を少なくしてください。ズボンの裾や、シャツの裾・袖口等から服の中に侵入することもあります。
- マダニ用に市販されている忌避剤はありますが、マダニの付着を完全に防ぐことはできませんので、他の防護手段と組み合わせて対策を取りましょう。

(2) 屋外活動後は、マダニに咬まれていないか確認しましょう！

- マダニに咬まれた場合は、数日間、体調の変化に注意しましょう。
- 入浴時等、全身にマダニの付着がないか確認しましょう。付着していた場合は、無理に取らずに、医療機関を受診しましょう。
- 発熱・発疹の症状が見られたら、早めに医療機関を受診し、マダニに咬まれた可能性があることを医師に伝えましょう。

(3) ペットに付着して、マダニが家の中に入ってくることもあります！

- 飼育している犬や猫にもマダニ駆除剤を使用しましょう。
- 飼育している動物の健康状態の変化に注意し、動物が体調不良の際には、咬まれたりなめられたりしないようにして、動物病院を受診して下さい。

(4) 動物との接触にも注意しましょう！

- 外で生活している動物にマダニが付着していることもあります。
- 外で生活している動物はどのような病原体を保有しているかわかりません。体液等を介して、SFTS等の感染症に感染する可能性がありますので、接触は避けてください。また、動物の死体等に接触することも控えましょう。
- 動物に触ったら必ず手を洗いましょう。

5 県内の日本紅斑熱の患者数(令和7年は現時点の暫定値)

(表中の※は亡くなった方)

年次	全国	静岡県 ()内は死亡患者 数再掲	患者 性別・年代・住所地・発生日
平成12年 (2000年)	38	1	男・60歳代・沼津市・9月
平成25年 (2013年)	175	1	女・60歳代・伊豆の国市・7月
平成27年 (2015年)	215	2(1)	男・60歳代・沼津市・8月 女・70歳代・伊豆の国市・6月※
平成28年 (2016年)	277	2(1)	男・70歳代・伊東市・11月 女・70歳代・沼津市・5月※
平成29年 (2017年)	337	6(2)	女・80歳代・熱海市・6月 男・50歳代・伊豆の国市・9月 女・70歳代・沼津市・9月※ 男・70歳代・沼津市・9月 女・80歳代・沼津市・9月※ 女・70歳代・沼津市・10月
平成30年 (2018年)	305	3	男・50歳代・三島市・3月 男・70歳代・伊東市・8月 女・70歳代・伊東市・10月
令和元年 (2019年)	318	10(1)	男・70歳代・神奈川県湯河原町・5月 女・70歳代・熱海市・5月 女・50歳代・県西部地区・6月 女・70歳代・伊豆の国市・7月※ 女・70歳代・熱海市・7月 女・40歳代・掛川市・9月 男・60歳代・熱海市・10月 女・70歳代・駿東郡清水町・10月 男・20歳代・伊東市・10月 女・70歳代・浜松市・11月
令和2年 (2020年)	421	8	女・70歳代・熱海市・5月 男・50歳代・熱海市・5月 女・90歳代・熱海市・7月 女・90歳代・南伊豆町・7月 男・70歳代・県外・8月 男・70歳代・熱海市・9月 女・70歳代・湖西市・10月 女・80歳代・熱海市・10月
令和3年 (2021年)	487	8(1)	女・70歳代・県外・5月 男・10歳代・沼津市・6月 女・80歳代・伊東市・7月※ 女・30歳代・県外・8月 男・70歳代・県外・8月 男・60歳代・牧之原市・9月 男・40歳代・県外・10月 男・70歳代・伊東市・10月
令和4年 (2022年)	460	5	男・20歳代・賀茂保健所管内・6月 女・70歳代・熱海保健所管内・6月 男・80歳代・熱海保健所管内・8月 女・70歳代・熱海保健所管内・8月 女・70歳代・熱海市・9月
令和5年 (2023年)	501	7(1)	女・70歳代・静岡市・6月 女・70歳代・静岡市・6月 男・60歳代・熱海保健所管内・7月 男・30歳代・中部保健所管内・7月 男・50歳代・西部保健所管内・7月 女・70歳代・西部保健所管内・10月 女・70歳代・熱海保健所管内・10月※
令和6年	523	14	女・60歳代・中部保健所管内・4月 女・50歳代・中部保健所管内・4月 非公表・80歳代・熱海保健所管内・5月 男・70歳代・熱海保健所管内・5月 非公表・県外・7月 女・60歳代・熱海保健所管内・7月 男・40歳代・県外・9月

(2024年)			男・70歳代・東部保健所管内・9月 男・60歳代・熱海保健所管内・9月 男・70歳代・熱海保健所管内・9月 男・80歳代・賀茂保健所管内・10月 非公表・高齢でない成人・浜松市・10月 女・80歳代・熱海保健所管内・10月 男・80歳代・賀茂保健所管内・10月
令和7年 (2025年)	112	6(1)	女・80歳代・熱海保健所管内・4月 女・50歳代・熱海保健所管内・4月 女・80歳代・熱海保健所管内・4月 女・80歳代・中部保健所管内・5月 男・80歳代・中部保健所管内・5月 女・80歳代・中部保健所管内・5月※

参考:全国では1999年4月～2019年12月に報告された3,108人中44人(1.4%)が届出時点で亡くなっているという報告があります。

提供日 2025/05/30
タイトル 静岡県医学修学研修資金利用者に係る勤務先の指定方法に係るホームページ上での公開
担当 健康福祉部 医療局地域医療課
連絡先 医師確保班
TEL 054-221-2867



県では、医学修学研修資金の利用者や申請を検討している医学生向けに、勤務先の指定方法を説明するホームページを公開しました。利用開始年度や貸与枠等を選択していくことで、利用者が適用となる勤務先の指定方法を確認することができます。

<ホームページ作成の背景>

- ・本資金は昨年度末までに1,717人が利用しており、今年度も120人の新規募集中
- ・貸与開始から15年を経過し、この間、制度改正もあり、利用開始年度や貸与枠等によって、勤務先の指定方法が異なる
- ・利用者や申請を検討している医学生から、将来の勤務について問い合わせを受けることもあり、いつでもどこでも確認できる手段を検討していた

<作成方法>

- ・迅速な公開を目指し県職員が作成
- ・内容については、利用者の面談等に従事している専任医師等に確認いただき、分かりやすい表現に心掛けた

<勤務先の指定方法に係るURL>

<http://fujinokuni-doctor.jp/flow1.html>



<参考>静岡県医学修学研修資金制度

区分	内容
貸与期間	原則6年間
貸与金額	月額20万円（6年間貸与の場合：総額1,440万円）
返還免除	県が個別に指定する公的医療機関等で、9年間（修学研修資金の貸与期間の1.5倍の期間）を医師として勤務することなどにより、貸与した資金全額の返還を免除
診療科の指定	なし
現在の募集期間	令和7年7月25日（金）まで

提供日 2025/05/30
 タイトル 障害者就労施設等からの物品等の調達に関する令和6年度実績及び令和7年度県調達方針の決定
 担当 健康福祉部 障害者支援局障害者政策課
 連絡先 就労・施設班
 TEL 054-221-3619



令和7年度「静岡県障害者就労施設等からの物品等の調達方針」を決定しました。

「静岡県障害者就労施設等からの物品等の調達推進本部会議」において、今年度の調達方針(取組スローガン:「1所属2発注」、目標金額:80,000千円以上)を決定し、引き続き全庁を挙げて、障害者就労施設等への発注拡大に取り組んでいきます。

1 令和7年度 県の調達方針 (※市町及び独立行政法人は、それぞれ調達方針を設定)

(1) 取組スローガン

「1所属2発注」として、全ての所属が障害者就労施設等に2件以上発注することを旨とする。

(2) 調達目標

区分	種別	内容
目標1	物品	過去実績の最大値以上(令和6年度実績35,999千円)
	役務	過去実績の最大値以上(令和4年度実績43,511千円)
目標2	共通	物品・役務合わせて80,000千円以上

2 令和6年度の発注実績

- 発注実績は74,953千円(前年比101.0%)となり、調達実績は過去最高を更新した。
- 「1所属1発注」は、令和4年度より3年連続で100%(402/402所属)を達成した。

(1) 調達目標達成状況

(単位:千円)

令和6年度調達方針(目標)			R6発注実績	実績-目標
物品	小物雑貨、洗剤、食品、額縁、トイレットペーパー等	R5年度実績以上 34,462千円	35,999	1,537
役務	印刷、施設の清掃・草刈り、クリーニング、喫茶店の営業等	R4年度実績以上 43,511千円	38,954	△4,557
物品、役務合わせて78,000千円以上			74,953	△3,047

(2) 年度別発注実績推移

(単位:千円)

種別	R元	R2	R3	R4	R5(A)	R6(B)	(B)-(A) (前年比)
物品	27,392	25,750	29,505	30,886	34,462	35,999	1,537 (104.5%)
役務	28,368	28,693	34,453	43,511	39,751	38,954	△797 (98.0%)
合計	55,760	54,443	63,958	74,397	74,213	74,953	740 (101.0%)

<主な取組>

- 共同受注窓口による相談会の開催
- チラシを製作し重点取組を各部署に向けて依頼
- 令和7年度を見据え、計画的な発注及び必要な予算確保の呼びかけ

(参考1) 県内の調達実績の推移

(単位:千円)

区分	R元	R2	R3	R4	R5	R6
県	55,760	54,443	63,958	74,397	74,213	74,953
市町	241,333	236,884	239,296	250,670	304,522	714,934
独立行政法人	328	1,175	1,207	1,511	1,768	1,712
合計	297,421	292,502	304,461	326,578	380,503	791,599

(参考2) 令和6年度 団体別調達実績

(単位:円)

区 分	R 5	R 6	R 6 / R 5
静岡県	74,213,377	74,952,908	101.0%
静岡市	37,049,558	415,957,736	1122.7%
浜松市	87,469,755	93,724,069	107.2%
沼津市	16,271,685	16,653,571	102.3%
熱海市	14,103,170	14,668,348	104.0%
三島市	7,709,212	8,294,890	107.6%
富士宮市	2,945,353	3,591,210	121.9%
伊東市	1,910,402	3,773,429	197.5%
島田市	24,770,727	25,857,522	104.4%
富士市	16,094,531	19,128,497	118.9%
磐田市	6,023,189	7,356,098	122.1%
焼津市	8,743,154	22,904,332	262.0%
掛川市	4,988,521	5,750,406	115.3%
藤枝市	6,058,449	6,208,155	102.5%
御殿場市	28,824,494	30,699,237	106.5%
袋井市	3,050,059	3,186,174	104.5%
下田市	2,551,230	1,769,230	69.3%
裾野市	1,930,060	2,255,834	116.9%
湖西市	4,176,233	4,343,090	104.0%
伊豆市	6,376,620	5,984,082	93.8%
御前崎市	3,119,178	3,190,265	102.3%
菊川市	1,871,627	2,102,485	112.3%
伊豆の国市	4,946,445	4,130,726	83.5%
牧之原市	1,825,418	1,829,273	100.2%
東伊豆町	509,678	590,667	115.9%
河津町	204,390	156,265	76.5%
南伊豆町	1,509,568	1,488,242	98.6%
松崎町	12,000	93,475	779.0%
西伊豆町	244,484	238,580	97.6%
函南町	1,936,310	910,823	47.0%
清水町	1,020,762	1,629,822	159.7%
長泉町	4,041,521	4,155,140	102.8%
小山町	433,648	476,330	109.8%
吉田町	1,121,457	569,481	50.8%
川根本町	52,020	72,320	139.0%
森町	627,414	1,194,510	190.4%
市町計	304,522,322	714,934,314	234.8%
独立行政法人※	1,768,011	1,712,001	96.8%
合計	380,503,710	791,599,223	208.0%

※独立行政法人は、公立大学法人、県立病院機構、文化芸術大学、静岡社会健康医学大学院大学、静岡市立静岡病院の5法人

(参考3)

障害者就労施設で働く障害のある人に支払われた令和5年度県平均賃金・工賃月額

施設種別	施設数	R 5 県平均賃金・工賃月額
就労継続支援A型事業所	158	一人あたり 85,647円/月
就労継続支援B型事業所	492	一人あたり 21,713円/月

- A型…雇用契約を結び賃金を受け取りながら利用する。
利用者には最低賃金以上が支給される。
- B型…通所して生産活動を行い工賃を受け取りながら利用する。
利用者には工賃が支給される。

※令和6年度の工賃(賃金)実績については令和8年2月頃公表予定

提供日 2025/05/30

タイトル 「静岡県舞台芸術センター（SPAC）と三井住友信託銀行との遺贈に関する連携協定締結式」を開催！

担当 スポーツ・文化観光部 文化政策課

連絡先 事業推進班

TEL 054-221-3506



「静岡県舞台芸術センター（SPAC）と三井住友信託銀行との遺贈に関する連携協定締結式」を開催！

公益財団法人静岡県舞台芸術センター（SPAC）では、世界レベルの舞台芸術の創造や演劇による人材育成等を推進することにより、県民が文化に親しみ、子供達が豊かな感性を育むことに貢献を続けています。

このたび、このSPACの活動に賛同された三井住友信託銀行とSPACが、遺贈を紹介する協定を締結することとなり、以下のとおり締結式を行います。

1 協定締結式

(1) 日時 令和7年6月6日（金）午前11時から11時30分まで

(2) 場所 静岡県庁 別館2階 第2会議室

(3) 協定締結者 三井住友信託銀行 山本宏征（やまもとひろゆき）静岡支店長
静岡県舞台芸術センター 宮城聡（みやぎさとし）芸術総監督

(4) 次第

- ・締結者、趣旨の紹介
- ・SPAC挨拶（宮城芸術総監督）
- ・三井住友信託銀行挨拶（山本静岡支店長）
- ・協定書に署名
- ・記念撮影

※式では、衣装を着たSPAC俳優が同席して盛り上げます。

2 協定に基づく支援の内容

遺贈協定に基づき、三井住友信託銀行が以下の支援を行います。

- ・三井住友信託銀行利用者に対するSPACについての情報提供
- ・SPACへの遺贈希望者からの相談対応
- ・遺贈制度周知のためのイベントの開催
- ・SPACへの遺贈希望者の遺言執行の支援

3 問合せ先

静岡県舞台芸術センター（SPAC） 電話 054-203-5735

（参考：「遺贈」とは）

民法第964条に基づいて、生前にご自分の意思を遺言書にすることによって、法律で定められた相続人以外の人へ、その財産を譲ること

提供日 2025/05/30
タイトル 環境に関心のある高校生 大募集！
担当 暮らし・環境部 環境局環境政策課
連絡先 地球環境班
TEL 054-221-2208



環境に関心のある高校生 大募集！ ～大学生サポートのもと、チームで脱炭素につながる企画を考えます！～

気候変動やエネルギー問題などに関心のある高校生がチームとなり、脱炭素につながる企画を提案する「アオハル・エコロジー・ラボ」を開催します。

大学生や大学教員などのサポートのもとで、脱炭素について楽しく学び、考えます。
たくさんの高校生の参加をお待ちしています。

1 「アオハル・エコロジー・ラボ」の概要

- ・環境問題に関心のある高校生が個人で参加し、テーマごとにチームを組みます。
- ・各高校生チームはミーティングや実践活動を重ね、脱炭素につながるコト・モノを企画し、発表します。

2 スケジュール

2025年7月13日 キックオフ
2025年8～2月 中間発表会等
2026年3月15日 最終発表会

3 対象・定員

高校生50人程度

4 問合せ窓口・申込先

高校生カーボンニュートラル・ラボ実行委員会事務局(静岡大学内)
TEL・FAX:054-238-4862 MAIL: ecolabo@shizuoka.ac.jp
URL: <https://ecolab-shizuoka.com/>



主催: 高校生カーボンニュートラル・ラボ実行委員会(静岡大学、静岡県、静岡県教育委員会、静岡県地球温暖化防止活動推進センター、静岡県環境資源協会)

提供日 2025/05/30
タイトル 令和6年度移住者数・移住相談件数
担当 暮らし・環境部 政策管理局企画政策課
連絡先 企画班
TEL 054-221-3318



令和6年度の本県への移住者数は、2,951人で過去最高となりました

(要旨)

令和6年度における本県への移住者数^{*}は2,951人、移住相談件数は14,838件で、いずれも過去最高となりました。移住者（世帯主）の年代をみると、20代から40代までの子育て世代等が全体の8割以上（84.0%）を占めました。
^{*}「移住者数」は、県及び市町の移住相談窓口、移住促進施策等を利用して県外から移住した人数

○ 移住者数、移住相談件数の概要

区分	R1	R2	R3	R4	R5	R6
移住者数	1,283人	1,398人	1,868人	2,634人	2,890人	2,951人
対前年度比	99.4%	109.0%	133.6%	141.0%	109.7%	102.1%
移住相談件数	10,085件	11,604件	11,641件	13,496件	14,405件	14,838件
対前年度比	101.0%	115.1%	100.3%	115.9%	106.7%	103.0%

○ 移住者（世帯主）の年代別割合

(単位：%)

世帯数	10代	20代	30代	40代	20~40代計	50代	60代	70代以上
1,452	0.4	31.1	36.6	16.3	84.0	9.0	4.8	1.8

○ 市町の特色ある施策

(1) 市の部

市名	特色ある施策
1 牧之原市	・サーフィンが身近にある暮らしをテーマにした移住体験ツアー等 ・市内事業者と移住希望者等をつなぐ仕事マッチングサービス
2 静岡市	・移住し就職・起業した方を対象とした住宅確保応援補助金(R6新規) ・静岡市移住支援センター（東京）等充実した相談体制
3 磐田市	・ジュピロ磐田と連携したジュピロサポーター対象の移住体験ツアー ・先輩移住者「いいわたし暮らし応援団」による情報発信、交流会等

(2) 町の部

町名	特色ある施策
1 川根本町	・移住を検討する親子が町内義務教育学校で授業等を体験する里山留学 ・住宅関連の各種支援制度・移住コーディネーターによる丁寧な相談対応
2 松崎町	・移住者、関係機関等で組織する「伊豆まつぎき田舎暮らしサポート隊」 による交流会、SNS等を活用した情報発信、空き家の掘り起こし等
3 西伊豆町	・町内に定住・就業する方を対象とした奨学金返還補助金制度(R6新規) ・地域プロジェクトマネージャー、地域おこし協力隊を活用した相談体制

参加者募集告知 ・催事等の当日取材 ・実施事業等の紹介 ・[調査結果の公表](#)

提供日 2025/05/30
タイトル 浜岡原子力発電所周辺環境放射能調査結果（速報・第171報）
担当 危機管理部 原子力安全対策課
連絡先 原子力安全対策班
TEL 054-221-3735



1 要旨

「浜岡原子力発電所の安全確保等に関する協定」に基づき実施している浜岡原子力発電所周辺の環境放射能調査について、前回の速報（令和7年4月30日）から5月末までに結果がまとまったものを報告します。

今回採取した試料の測定値は、すべて過去の変動幅*の範囲内でした。

* 過去の変動幅: 東京電力福島第一原子力発電所事故前5年間の測定値の範囲

2 測定結果等

試料名 〔試料数〕	採取場所 採取日	測定結果の最大値 〔放射性セシウム〕	過去の変動幅 (東電事故前5年間)	単位
(1)浮遊塵〔5〕	御前崎市4か所、 牧之原市1か所 採取期間:4/1～4/30	検出されず	検出されず	mBq/m ³
(2)たまねぎ〔1〕	御前崎市1か所 採取日:4/7	検出されず	検出されず	Bq/kg生

(注)

・放射性セシウムはセシウム134とセシウム137の合計を示します。

<参考> 食品中の放射性物質に関する基準値(放射性セシウム)

一般食品 100 Bq/kg、乳児用食品及び牛乳 50 Bq/kg、飲料水 10 Bq/kg

3 今後の対応

- ・上記測定結果等については、静岡県環境放射能測定技術会において、学識経験者を含む構成員による評価を行います。
- ・技術会の評価結果については、静岡県原子力発電所環境安全協議会に報告します。

提供日 2025/05/30
タイトル 「水難事故注意報」の発令
担当 危機管理部 消防保安課
連絡先 静岡県水難事故防止対策協議会事務局
(消防保安課 産業保安班)
TEL 054-221-2269



－ 危機管理情報 －

**「水難事故注意報」を発令します！
(6月1日～6月30日)
水の事故に注意しよう！**

静岡県水難事故防止対策協議会（会長：静岡県危機管理部部長代理）は、本格的に水に親しむシーズンを迎えるにあたり、早期に事故の発生を防ぐことを目的に、下記のとおり、6月1日から6月30日まで「**水難事故注意報**」を発令します。

〈水の事故を防ぐための注意事項〉

- 1 危険な場所には近づかない。
- 2 飲酒后、睡眠不足、疲労時等の体調不良時には水に入らない。
- 3 子供から目を離さない。
- 4 気象状況に注意し、悪天候時は水場に近づかない。
- 5 魚釣りやボートに乗る時は必ずライフジャケットを着用する。

県内の水難事故発生状況

○前年同期比較（1月から5月まで）

	発生件数 (件)	事故者数(人)					
		総数	死亡者	行方不明者	負傷者	無事救出者	その他
令和7年	9	12	4	1	1	6	0
令和6年	6	6	3	0	1	2	0

※令和7年は5月25日までの速報値

提供日 2025/05/30
タイトル 第1回静岡県行政経営戦略会議の開催
担当 財務部 行政経営課
連絡先 行政経営班
TEL 054-221-2911



第1回静岡県行政経営戦略会議を開催します

中長期的な行政経営の方向性に関する意見をいただくため、外部有識者で構成する「静岡県行政経営戦略会議」を開催します。

(概要)

- 日時 令和7年6月3日(火) 午前10時30分から正午まで(予定)
- 会場 静岡県庁 別館9階特別第1会議室
- 出席者 静岡県行政経営戦略会議委員、平木副知事
- 内容 財政運営のあり方
- 行政経営戦略会議委員(6人、敬称略、50音順)

氏名	役職	備考
小黒 一正	法政大学経済学部 教授	
河田 亮一	加和太建設株式会社 代表取締役社長	
出縄 良人	出縄良人税理士事務所 所長 株式会社CFスタートアップパートナーズ 代表取締役CEO	
根本 祐二	東洋大学 国際PPP研究所 シニア・リサーチパートナー	座長
丸山 晃司	遠州鉄道株式会社 代表取締役社長	
山室 晋也	株式会社エスパルス 代表取締役社長	

提供日 2025/05/30
タイトル 【原本保存用】テレビ放送受信機のNHK放送受信未契約について
担当 総務部 総務課
連絡先 TEL 054-221-2736 (総務部総務課)、3675 (教育委員会教育総務課)



一部所属でテレビ機能付カーナビの契約漏れが判明したため、知事部局及び教育委員会が所有する受信機について再調査を実施したところ、67台の未契約機器があることが判明した。

1 未契約の放送受信機数

	未契約(台)			未払額 (試算)
	テレビ	公用車 (テレビ機能付カーナビ)	合計	
知事部局 (がんセンター局を除く)	22	25	47	4,344千円
教育委員会	11	9	20	3,067千円
合計	33	34	67	7,411千円

<参考1:既契約の放送受信機数>

知事部局 :822台(テレビ 778台、公用車 44台)
教育委員会:668台(テレビ 667台、公用車 1台)

<参考2:公用車の調達>

令和5年度納車分から、原則カーナビにテレビ受信機能を付けない仕様で発注している。

2 原因

受信機能がある場合は、設置場所ごとに受信契約が必要との認識が不足していた。

3 今後の対応

NHKとの協議を進め、未払額を確定させ、速やかに支払う。

4 再発防止策

- 年度末に行う受信機数の調査時には、各総務部門が報告対象に誤りがないよう確認を徹底する。
- 現有の機器については、テレビの視聴が不要な場合、機器の撤去や改良を実施する。
- 新たにカーナビ等の機器を購入する場合は、原則テレビ機能がない機器の選定を徹底する。

提供日 2025/05/30
タイトル 【訂正】テレビ放送受信機のNHK放送受信未契約について
担当 総務部 総務課
連絡先 TEL 054-221-2736 (総務部総務課)、3675 (教育委員会教育総務課)



※知事部局の未契約の放送受信機のうち、公用車(テレビ機能付カーナビ)の台数及び未払額(試算)を訂正しました。(6月13日11:30訂正)

一部所属でテレビ機能付カーナビの契約漏れが判明したため、知事部局及び教育委員会が所有する受信機について再調査を実施したところ、~~67~~ 77台の未契約機器があることが判明した。

1 未契約の放送受信機数

	未契約(台)			未払額 (試算)
	テレビ	公用車 (テレビ機能付カーナビ)	合計	
知事部局 (がんセンター局を除く)	22	25 35	47 57	4,344 5,333千円
教育委員会	11	9	20	3,067千円
合計	33	34 44	67 77	7,411 8,400千円

<参考1:既契約の放送受信機数>

知事部局 :822台(テレビ 778台、公用車 44台)
教育委員会:668台(テレビ 667台、公用車 1台)

<参考2:公用車の調達>

令和5年度納車分から、原則カーナビにテレビ受信機能を付けない仕様で発注している。

2 原因

受信機能がある場合は、設置場所ごとに受信契約が必要との認識が不足していた。

3 今後の対応

NHKとの協議を進め、未払額を確定させ、速やかに支払う。

4 再発防止策

- 年度末に行う受信機数の調査時には、各総務部門が報告対象に誤りがないよう確認を徹底する。
- 現有の機器については、テレビの視聴が不要な場合、機器の撤去や改良を実施する。
- 新たにカーナビ等の機器を購入する場合は、原則テレビ機能がない機器の選定を徹底する。

提供日 2025/05/30
 タイトル 景気動向指数は足踏みを示す～静岡県景気動向指数（令和7年3月分）～
 担当 企画部 統計活用課
 連絡先 管理・普及班
 TEL 054-221-2298



景気動向指数は足踏みを示す
 ～静岡県景気動向指数（令和7年3月分）～

(要旨)

令和7年3月分

1 景気の基調判断

- ・景気動向指数（CI一致指数）は、足踏みを示している。
- ・寄与度については、生産関係の輸入通関実績（清水港分）がプラスに寄与している。また、生産関係の鉱工業消費財出荷指数がマイナスに寄与している。

2 CIの各指数の変化

- ・一致指数は、2.7ポイント下降（3か月ぶりに下降）
- ・先行指数は、3.7ポイント下降（2か月連続で下降）
- ・遅行指数は、0.8ポイント下降（6か月ぶりに下降）

(注) CI(コンポジット・インデックス)…主として景気変動の大きさやテンポ（量感）を測定することを目的としている。指標ごとの変化量を平均し、累積した上で基準年（令和2年）を100とした指数で表す。

(参考)直近6か月間の景気動向(本県及び全国)

年	月	景気動向指数		参考:日本銀行	
		静岡県	内閣府	最近の静岡県金融経済の動向 (日銀静岡支店)	地域経済報告 (日銀本店)
R7	3月	足踏み	下げ止まり	緩やかに回復している	1月の東海地方は、「緩やかに回復している」
	2月	足踏み	下げ止まり	緩やかに回復している	
	1月	足踏み	下げ止まり	緩やかに回復している	
R6	12月	足踏み	下げ止まり	緩やかに回復している	10月の東海地方は、「緩やかに回復している」
	11月	足踏み	下げ止まり	非公表	
	10月	足踏み	下げ止まり	緩やかに回復している	

(概要)

1 直近6か月間のCI一致指数の推移

	単月	R6年10月	11月	12月	R7年1月	2月	3月
		CI一致指数	114.7	115.3	113.9	118.3	118.8
	(前月差)	△ 0.1	0.6	△ 1.4	4.4	0.5	△ 2.7
	3か月後方移動平均	115.1	114.9	114.6	115.8	117.0	117.7
	(前月差)	△ 0.7	△ 0.2	△ 0.3	1.2	1.2	0.7
	7か月後方移動平均	115.2	115.4	115.0	115.7	115.9	116.0
	(前月差)	0.3	0.2	△ 0.4	0.7	0.2	0.1
CI先行指数	単月	125.9	126.8	116.3	123.5	120.1	116.4
	(前月差)	1.9	0.9	△ 10.5	7.2	△ 3.4	△ 3.7
CI遅行指数	単月	108.4	108.4	109.0	110.1	110.7	109.9
	(前月差)	0.6	0.0	0.6	1.1	0.6	△ 0.8

2 CI一致指数単月の前月差(-2.7ポイント)に対する寄与度

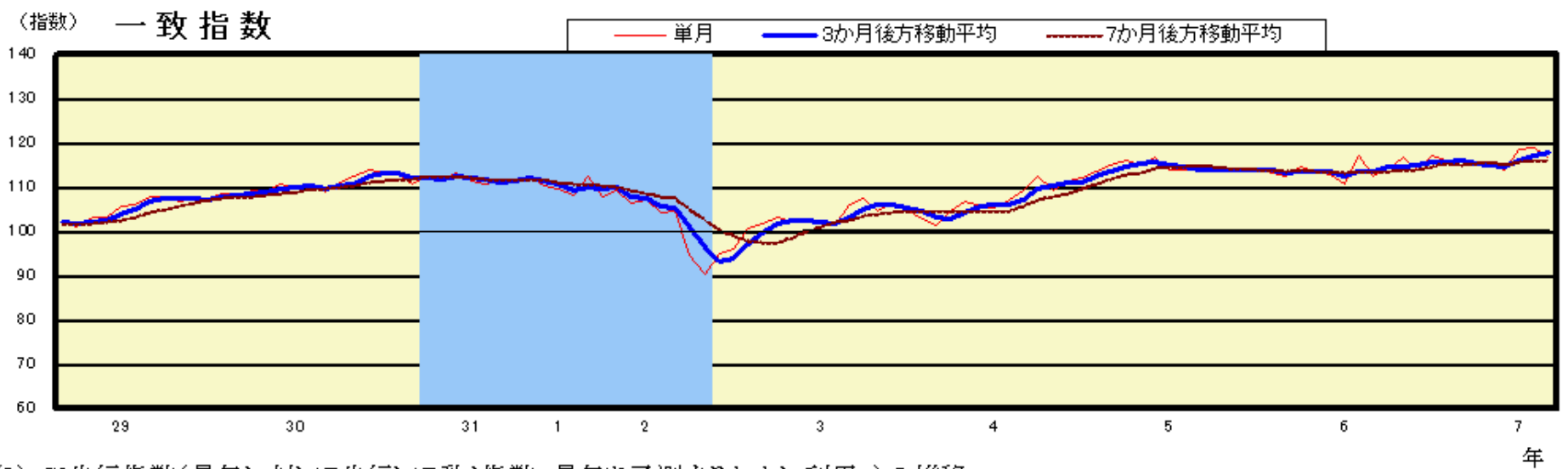
寄与度がプラスの指標	寄与度①	寄与度がマイナスの指標	寄与度②	①+②
輸入通関実績(清水港分)	0.52	鉱工業消費財出荷指数	△ 1.17	△ 2.7
		鉱工業生産指数(総合)	△ 0.96	
		人件費比率(製造業)(逆サイクル)	△ 0.46	
		第3次産業活動指数(総合)	△ 0.29	
		百貨店・スーパー販売額	△ 0.14	
		有効求人数(除学卒パート)	△ 0.14	

3 CI各系列の年別推移

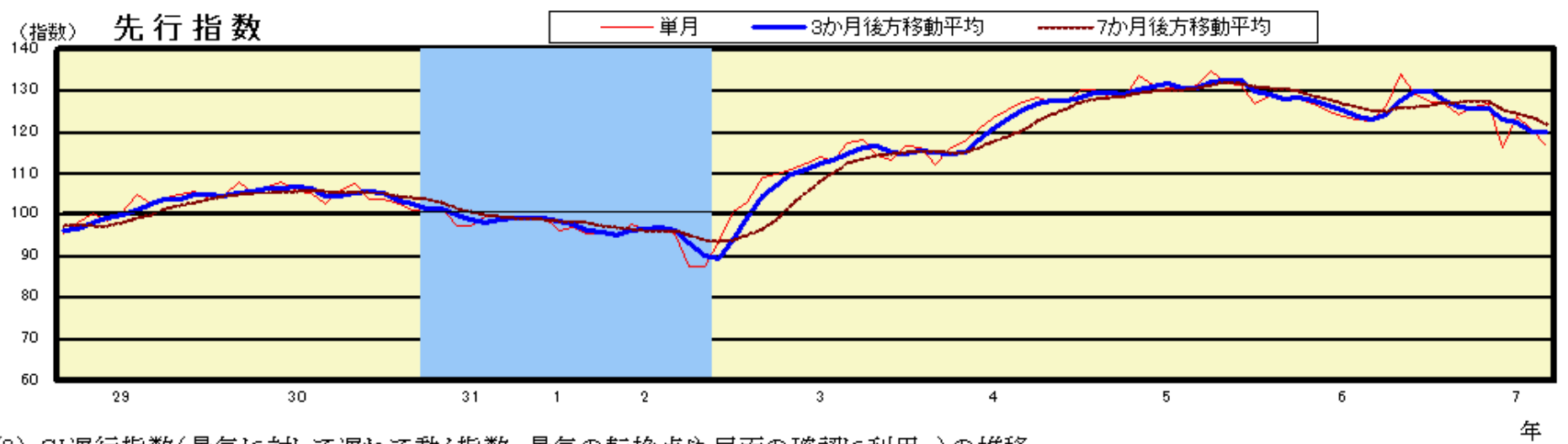
対象期間：平成28年9月から令和7年3月

基準年：令和2年

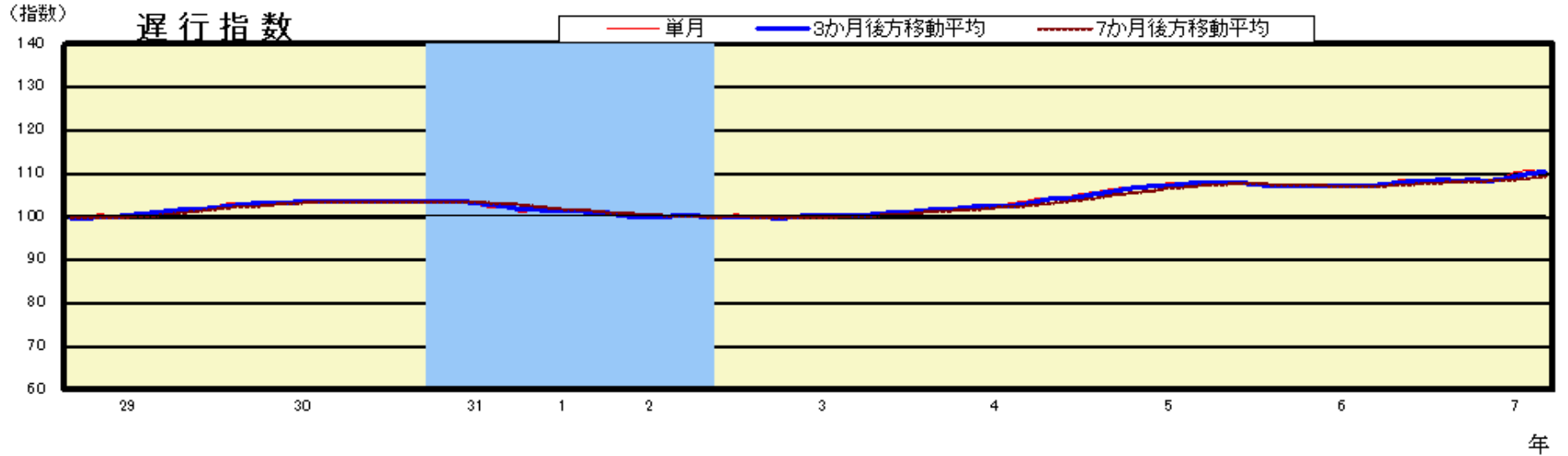
(1) CI一致指数(景気に対してほぼ一致して動く指数。景気の状態把握に利用。)の推移



(2) CI先行指数(景気に対して先行して動く指数。景気を予測するために利用。)の推移



(3) CI遅行指数(景気に対して遅れて動く指数。景気の転換点や局面の確認に利用。)の推移



基調判断		定義	基準
①改善		景気拡張の可能性が高いことを示す。	・原則として3か月以上連続して、3か月後方移動平均が上昇 ・当月の前月差の符号がプラス
②足踏み		景気拡張の動きが足踏み状態になっている可能性が高いことを示す。	・3か月後方移動平均(前月差)の符号がマイナスに変化し、マイナス幅(1か月、2か月または3か月の累積)が1標準偏差分以上 ・当月の前月差の符号がマイナス
③局面変化	上方への局面変化	事後的に判定される景気の谷が、それ以前の数か月にあった可能性が高いことを示す。	・7か月後方移動平均(前月差)の符号がプラスに変化し、プラス幅(1か月、2か月または3か月の累積)が1標準偏差分以上 ・当月の前月差の符号がプラス
	下方への局面変化	事後的に判定される景気の山が、それ以前の数か月にあった可能性が高いことを示す。	・7か月後方移動平均(前月差)の符号がマイナスに変化し、マイナス幅(1か月、2か月または3か月の累積)が1標準偏差分以上 ・当月の前月差の符号がマイナス
④悪化		景気後退の可能性が高いことを示す。	・原則として3か月以上連続して、3か月後方移動平均が下降 ・当月の前月差の符号がマイナス
⑤下げ止まり		景気後退の動きが下げ止まっている可能性が高いことを示す。	・3か月後方移動平均(前月差)の符号がプラスに変化し、プラス幅(1か月、2か月または3か月の累積)が1標準偏差分以上 ・当月の前月差の符号がプラス

標準偏差

前月差	2.40
3か月後方移動平均	1.22
7か月後方移動平均	0.82

※当月の基調判断は右文の注に該当 注：①～⑤に該当しない場合は、前月の基調判断を継続する。

※各グラフの色付き部分は、景気の後退期を示す。

詳しくは「統計センターしずおか」(<http://toukei.pref.shizuoka.jp/chosa/15-010/index.html>)を御覧ください。